EPSON

MC-5000
ユーザーズガイド

User's Guide

Windows からの印刷

Macintosh からの印刷

用紙の種類と給紙方法

消耗品の交換

プリンタのメンテナンス

操作パネルの使い方

困ったときには

付録

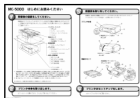


MAXART
μ-CRYSTA
マックスアート・ミュークリスタ

4012869-02

取扱説明書の種類と使い方

本製品には次の取扱説明書が付属しています。



はじめにお読みください

同梱物の確認、保護具の取り外しなど梱包箱を開けてから、最初にやるべきことを説明しています。プリンタを梱包箱から取り出す際にお読みください。



スタートアップガイド

プリンタ本体の準備、プリンタドライバのインストール、印刷の手順などプリンタを使用するための情報が記載されています。
本製品を安全にご使用いただくための注意事項、およびサービスサポートのご案内が記載されています。製品の設置およびご使用の前に、必ずご一読ください。



ユーザーズガイド　（本書）

プリンタの機能、操作方法など本プリンタを使用していく上で必要となる情報が詳しく記載されている説明書です。ご使用の目的に応じて、必要な章をお読みください。
また、各種トラブルの解決方法なども記載されています。「印刷できない」などのトラブルでインフォメーションセンターなどにお問い合わせいただく前に、お読みください。

本書の構成

詳しいもくじは次ページにあります

Windowsでお使いの方のみお読みください。 Win

Macintoshでお使いの方のみお読みください。 Mac

Windows からの印刷

Macintosh からの印刷

用紙の種類と給紙方法

消耗品の交換

プリンタのメンテナンス

操作パネルの使い方

困ったときは

付録

もくじ

本書の構成 3
もくじ..........4
本書中のマーク、表記について 7

1. Windowsからの印刷

印刷の設定と実行 9
印刷を実行すると 12
スプールマネージャ（ Windows95/98 ）..........12
プログレスメータ 13
印刷の中止方法 14
プログレスメータでの中止方法 14
プログレスメータが表示されていないときは 14
プリンタドライバの設定項目について..........16
基本設定..........18
［モード設定］での設定項目..........19
［印刷プレビュー］ダイアログ 21
高度な印刷設定について 22
［手動設定］ダイアログ..........22
ユーザー設定の登録方法..........27
用紙設定..........28
用紙サイズの登録 / 変更..........30
レイアウト 31
拡大 / 縮小して印刷するには 32
割付 / ポスター印刷するには 33
スタンプマークを印刷するには 35
ユーティリティ 39
環境設定..........40
EPSONプリンタウィンドウ!3..........42
EPSON プリンタウィンドウ !3 とは..........42
プリンタの状態を確かめるには 43
対処が必要な場合は..........45
モニタの設定..........46
ユーティリティの使い方 48
ノズルチェックパターン印刷 48
ヘッドクリーニング..........49
ギャップ調整..........51
プリンタ情報..........53
印刷を高速化するには 55
DMA 転送とは..........55
DMA 転送を設定する前に 55
DMA 転送の設定（Windows95/98）..........56
DMA 転送の設定（WindowsNT4.0）..........59
プリンタ接続先の設定 61
Windowsでのプリンタの共有..........64
ネットワーク接続の形態..........64
ピアトゥピア接続時のプリントサーバの設定 65
クライアント側の設定..........69
プリンタドライバの削除 73

2. Macintoshからの印刷

印刷の設定と実行 77
印刷の中止方法 79
バックグラウンドプリント使用時の場合..........79
バックグラウンドプリント未使用の場合..........79
［用紙設定］ダイアログ 80
用紙サイズの登録 / 変更..........82
［印刷］ダイアログ 84
［モード］での設定項目..........86
［レイアウト］ダイアログ..........88
［プレビュー］ダイアログ..........95
高度な印刷設定について 97
［詳細設定］ダイアログ..........97
ユーザー設定の登録方法..........103
EPSONプリンタウィンドウ 105
用紙 / インク残量を確認するには..........105
モニタの設定..........107
ユーティリティの使い方 109
ノズルチェックパターン印刷..........109
ヘッドクリーニング 111
ギャップ調整 113
ColorSyncについて 116
ColorSync とは..........116
ColorSync を使用するときの準備作業..........116
バックグラウンドプリントについて..........118
バックグラウンドプリントを使用するには..118
EPSON Monitor3 の機能..........119
Macintoshでのプリンタの共有..........121
プリントサーバ側の設定..........122
クライアント側の設定..........123
プリンタドライバの削除 125

3. 用紙の種類と給紙方法

使用可能な用紙 127
使用可能な用紙の種類..........127
使用可能な給紙経路と用紙のセット方法..........129
用紙種類の設定..........130
使用可能な用紙サイズと印刷可能領域..........131
給紙経路とセットできる用紙 132
用紙カセットからの給紙 134
用紙種類 / 用紙サイズカードの使い方..........134
用紙カセット 1 への用紙のセット..........134
印刷の実行..........139
用紙カセット 2 への用紙のセット..........140
手差しスロットからの給紙 142
手差しスロット（前）からの給紙..........142
手差しスロット（後）からの給紙..........143
印刷の実行..........144

4. 消耗品の交換

インクカートリッジの交換........................147
インクカートリッジの種類.............................. 147
使用上のご注意 147
保管上のご注意 148
インク消費について 148
インクカートリッジの交換.............................. 149
インクカートリッジのリサイクルについて.. 152
プリントヘッドの保護....................................... 153

5. プリンタのメンテナンス

ノズルチェックパターン印刷.....................155
ヘッドクリーニング 156
ギャップ調整 157
プリンタのお手入れ 160
プリンタを長期間使用しなかった場合は...... 161
プリンタの輸送・移動..............................162
輸送の方法... 162

6. 操作パネルの使い方

スイッチとランプについて 165
スイッチ 165
ランプ 167
プリンタの設定 169
用紙チェック切り替え....................................... 169
ECP モード切り替え 170
手差し紙厚切り替え 171

7. 困ったときは

操作パネルのランプにエラーが表示される ..173
電源ランプが点灯しない 177
印刷しない 178
プリンタとコンピュータの接続を
確認します... 178
プリンタドライバが正しく
インストールされているか確認します 179
エラーが発生していないか確認します 181
アプリケーションソフトを確認します 184
インクカートリッジの状態を確認します 185
もう一度コンピュータを確認します 186
給紙・排紙がうまくできない 187
専用紙の裏面に印刷してしまった...............190
画面表示と印刷結果が異なる 191
印刷される文字が画面表示と異なる 191
印刷位置が画面表示と異なる 192
カラー印刷ができない....................................... 192
画面表示と色合いが異なる.............................. 193
罫線がずれる.. 195
印刷品質が良くない 196
印刷にムラがある、薄い、または濃い 197
印刷がきたない、汚れる、にじむ...................... 198
用紙が詰まった 200
用紙カセットからの給紙で
紙詰まりした場合...200
用紙がちぎれてプリンタ内部に残った場合 ..201
用紙カセットの給紙エラー 201
排紙エラー 201
EPSONプリンタウィンドウ!3でのトラブル202
「通信エラーが発生しました」と表示される ..202
USBケーブル接続時のトラブル 204
インストールできない(Windows98) 204
印刷先のポートに、使用するプリンタ名が
表示されない...206
USB ハブに接続すると正常に動作しない 206
印刷できない(Windows98/2000) 206
その他のトラブル 207
インターフェイスカード(オプション)を
使用すると印刷できない 207
ネットワーク環境下で印刷ができない 207
NEC 製 98 版 Windows 95 を使用して
印刷ができない...207
Macintosh で印刷に時間がかかる、
印刷が始まらない...208
Macintosh のセレクタ画面に
プリンタドライバが表示されない...................208
印刷した用紙の裏側が汚れる...........................208
Windows でプリンタドライバのコピーが
できてしまったら? 209
最新のプリンタドライバを入手したい 209
漏洩電流について..209
お問い合わせいただく前に 210

付録

オプションと消耗品の紹介 213
インクカートリッジ 213
インターフェイスケーブル 213
インターフェイスカード 214
ダブルカセットユニット 214
用紙カセット..215
PostScript ソフトウェアインタープリタ 215
インターフェイスカードの取り付け............216
ダブルカセットユニットの取り付け............217
インターフェイスケーブルを交換する方法
(Windows98/2000) 219
パラレルケーブルを USB ケーブルに
交換する場合..219
USB ケーブルをパラレルケーブルに
交換する場合..219
最新のプリンタドライバを入手したい 221

サービス･サポートのご案内 222
エプソン FAX インフォメーション 222
エプソンインフォメーションセンター 222
インターネット･パソコン通信サービス 222
ショールーム.. 222
パソコンスクール 223
保守サービスのご案内 223
通信販売のご案内 225
お申し込み方法 225
お届け方法.. 225
お支払い方法.. 225
送料 225
消耗品カタログのご請求 225
プリンタの仕様 226
基本仕様 226
インク仕様.. 226
用紙仕様 227
電気関係仕様.. 228
総合仕様 228
初期化 229
パラレルインターフェイス仕様 229
USB（Universal Serial Bus）
インターフェイス仕様 234
用語集..235
索引 240
お問い合わせ確認票 ....巻末
修理依頼票 ....巻末
FAXオーダーシート................................巻末

本書中のマーク、表記について

マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は、必ずお読みください。なお、それぞれのマークには次のような意味があります。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容およびプリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しないと想定される内容、必ずお守りいただきたい（操作）を示しています。



補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

用語[*1]　**用語の説明を、欄外に記載していることを示しています。**



関連した内容の参照ページを示しています。

Windowsの表記について

Microsoft® Windows® 95 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版
Microsoft® WindowsNT® Operating System Version4.0日本語版
Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows95、Windows98、WindowsNT4.0、Windows 2000と表記しています。また、Windows95、Windows98、WindowsNT4.0、Windows 2000を総称する場合は「Windows」、複数のWindowsを併記する場合は、「Windows95/98/NT4.0」のようにWindowsの表記を省略することがあります。

掲載している画面について

お使いの機種により表示される画面が異なる場合があります。

1 Windowsからの印刷

ここでは、Windowsで印刷する場合の手順や、プリンタドライバの詳細な内容などについて説明しています。

● 印刷の設定と実行 9
● 印刷を実行すると 12
● 印刷の中止方法 14
● プリンタドライバの設定項目について 16
● 基本設定 18
● 高度な印刷設定について 22
● 用紙設定 28
● レイアウト 31
● ユーティリティ 39
● EPSON プリンタウィンドウ !3 42
● ユーティリティの使い方 48
● 印刷を高速化するには 55
● プリンタ接続先の設定 61
● Windows でのプリンタの共有 64
● プリンタドライバの削除 73

印刷の設定と実行

プリンタドライバのインストールが終了すると、印刷できるようになります。ここでは、基本的な印刷の方法について説明します。


ポイント

プリンタドライバの設定画面の開きかたは、各アプリケーションソフトによって異なります。詳細は、各ソフトウェアの取扱説明書を参照してください。

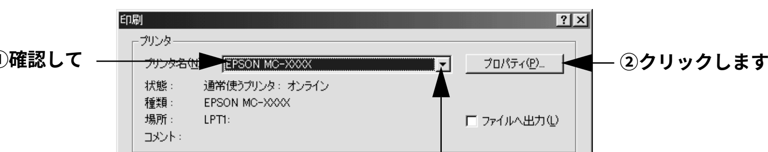
1. **印刷データを作成します。**
   アプリケーションソフトなどで印刷するデータを作成します。

2. **プリンタの準備をします。**
   - プリンタの電源をオンにします。
   - 印刷する用紙をセットします。

   本書「用紙の種類と給紙方法」126 ページ

3. **印刷を実行します。**
   アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］（または［プリント］）を指定します。

4. **MC-5000が選択されていることを確認し、［プロパティ］ボタンをクリックします。**
   プリンタドライバの設定画面が表示されます。



5 ［基本設定］ダイアログの各項目を設定します。

- セットした用紙に合わせて、［用紙種類］を選択します。
- 通常は、［基本設定］ダイアログの各項目を設定するだけで正常に印刷できます。

☞ 本書「基本設定」18 ページ

- モード設定のプリセットメニューを利用して印刷品質を向上させることもできますが、独自に詳細な設定を登録して利用することもできます。

☞ 本書「高度な印刷設定について」22 ページ



6 ［用紙設定］タブをクリックし、各項目を設定して、［OK］ボタンをクリックします。

- セットした用紙に合わせて、［給紙方法］と［用紙サイズ］を選択します。
- 通常は、印刷する前に［用紙設定］ダイアログの各項目を設定しておくことをお勧めします。詳しくは、以下のページを参照してください。

☞ 本書「用紙設定」28 ページ




ポイント

- **［レイアウト］タブをクリックすると、拡大 / 縮小印刷を設定できます。必要に応じて設定してください。**

☞ 本書「レイアウト」31 ページ

- **［ユーティリティ］タブをクリックすると、本機で使用できるユーティリティソフトを実行できます。必要に応じてご使用ください。**

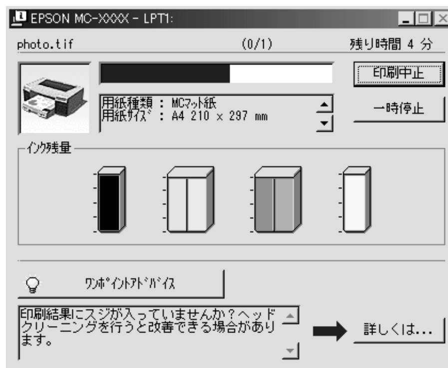
☞ 本書「ユーティリティ」39 ページ

Win

7 アプリケーションソフトの［印刷］ダイアログなどで［OK］ボタンをクリックして印刷を実行します。

画面上にプログレスメータ[*1] が表示され（EPSON プリンタウィンドウ !3 がインストールされている場合）、印刷が始まります。
Windows95/98 の場合は、スプールマネージャ[*2] も同時に起動します。

本書「印刷を実行すると」12 ページ



電源ランプの点滅が点灯に変わり、プリンタの動作音がしなくなれば印刷は終了です。


ポイント

正常に印刷できなかった場合は、お問い合わせいただく前に以下のページを参照してください。

本書「困ったときは」172 ページ

*1 プログレスメータ：印刷の進行状況やインク残量などを表示するダイアログボックス。

*2 スプールマネージャ：印刷データを一時的に蓄えるアプリケーションソフト。スプールマネージャが印刷処理を実行するため、印刷中でもコンピュータは別の作業をすることが可能となる。

印刷を実行すると

Win

印刷を実行するとスプールマネージャ（Windows95/98）が起動します。EPSONプリンタウィンドウ!3がインストールされていると、プログレスメータが表示されます。

● スプールマネージャ（ Windows95/98 ）

印刷データはスプールマネージャに蓄えられ、そこからプリンタに出力されます。これによって、印刷実行中も別の作業をすることができます。
印刷を実行すると、タスクバー上に［EPSON MC-5000］ボタンが表示されます。このボタンをクリックすると、スプールマネージャが表示されます。



①印刷ジョブ一覧

印刷中のデータの名称、用紙サイズ、状態、進行状況、印刷実行日時が表示されます。

②[削除]

印刷を中止して削除します。削除する印刷データをクリックしてから、このボタンをクリックします。印刷データが選択されていない場合は、一番上の印刷データが削除されます。

③[一時停止/再開]

印刷を一時停止/再開します。停止する印刷データをクリックしてからこのボタンをクリックします。

④[再印刷]

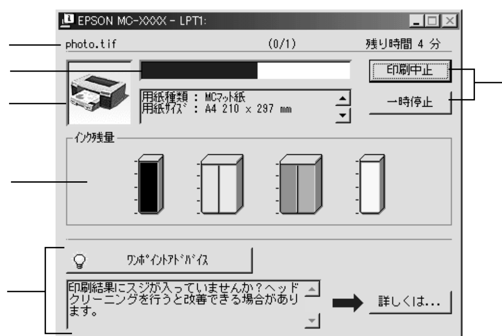
現在印刷中のページを再印刷します。

⑤[ヘルプ]

ヘルプ情報を表示します。このボタンをクリックすると、スプールマネージャの詳細を参照できます。

● プログレスメータ

EPSONプリンタウィンドウ!3がインストールされている場合は、印刷を実行するとプログレスメータが表示されます。プログレスメータは印刷の進行状況（コンピュータの処理状況）を表示するダイアログです。



①印刷データ情報

印刷しているファイルの名称と出力ページ数および印刷中のページを表示します。

②状態表示

アイコンによって現在の状態を表示します。

③進行状況

印刷の進行状況（コンピュータの処理状況）をグラフィックで表示します。

④印刷制御ボタン

印刷を制御するボタンです。

［印刷中止］：印刷を中止して削除します。

［一時停止］：印刷を一時停止します。クリックすると、［印刷再開］に変わります。

［印刷再開］：印刷を再開します。

⑤インク残量

インク残量の目安を表示します。

☞ 本書「［プリンタ詳細］ウィンドウ」44 ページ

⑥［ワンポイントアドバイス］

プリンタを使用する上でのポイントとなるアドバイス情報の表示/非表示を切り替えます。［詳しくは］ボタンをクリックすると、操作方法などのさらに詳しい情報が表示されます。


ポイント

プログレスメータは、EPSONプリンタウィンドウ!3がインストールされていないと表示されません。

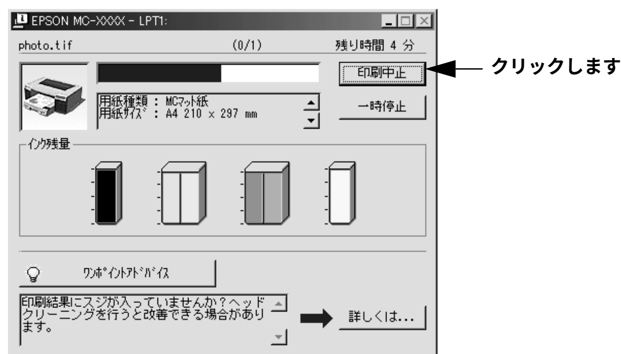
☞本書「EPSONプリンタウィンドウ!3」42 ページ

印刷の中止方法

印刷を中止する方法を説明します。

● プログレスメータでの中止方法

1 プログレスメータの［印刷中止］ボタンをクリックします。



● プログレスメータが表示されていないときは

プログレスメータが表示されていないときは、次の手順で印刷を中止してください。

Windows95/98

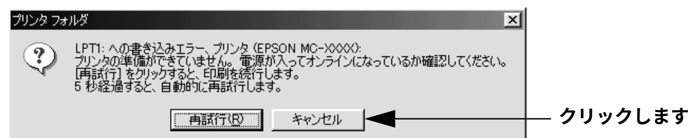
1 プリンタの電源をオフにします。

印刷途中であっても、プリンタの電源をオフにします。印刷中の用紙は排紙されます。

> ポイント
> **プリンタの電源をオフにすることで、プリンタに残っている印刷途中のデータがクリアされます。必ずプリンタの電源をオフにしてください。**

2 ［キャンセル］ボタンをクリックします。

以下の画面が表示されるまでに、少し時間がかかります。



> ポイント
> **［キャンセル］ボタンをクリックした後に、以下の画面が表示された場合は、印刷を中止する印刷データをクリックし、［削除］ボタンをクリックしてください。**

① クリックして



② クリックします

WindowsNT4.0/2000

1 プリンタの電源をオフにします。

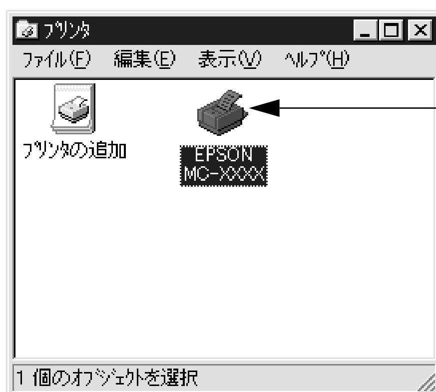
印刷途中であっても、プリンタの電源をオフにします。印刷中の用紙は排紙されます。



プリンタの電源をオフにすることで、プリンタに残っている印刷途中のデータがクリアされます。必ずプリンタの電源をオフにしてください。

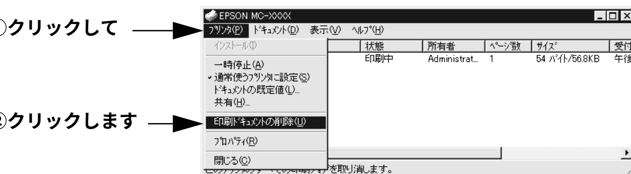
2 ［プリンタ］フォルダを開き、［MC-5000］アイコンをダブルクリックします。

［プリンタ］フォルダは、画面左下の［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックして開きます。



ダブルクリックします

3 ［プリンタ］メニュー内の［印刷ドキュメントの削除］（WindowsNT4.0）/［すべてのドキュメントの取り消し］（Windows 2000）をクリックします。





- **プリンタへのデータ転送が終了している場合、上記画面に印刷データは表示されません。その場合は、プリンタの電源をオフにするだけで印刷は正常に中止されます。**
- **特定の印刷データだけを削除する場合は、印刷データを選択し、［ドキュメント］メニューの［キャンセル］をクリックします。**

プリンタドライバの設定項目について

プリンタドライバの設定項目は、いくつかのメニュー（ダイアログボックス）に分れています。ここではそれらのメニューの関係と項目の概要を説明しています。

Win


ポイント

プリンタドライバの設定画面は、[プリンタ]フォルダ*のプリンタアイコンを右クリックして表示されるメニューからも開くことができます。ここでの設定は、アプリケーションソフトなどでプリンタドライバを設定する際の初期値（デフォルト値）となります。もっともよく使う設定をしておくと、印刷の際に設定する必要がなくなり便利です。

*[プリンタ]フォルダは、［スタート］ボタンをクリックして[設定]-[プリンタ]をクリックすると開きます。

Windows95/98の場合［プロパティ］



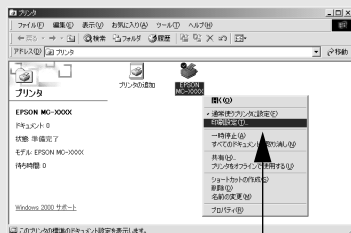
クリックします

WindowsNT4.0の場合［ドキュメントの既定値］

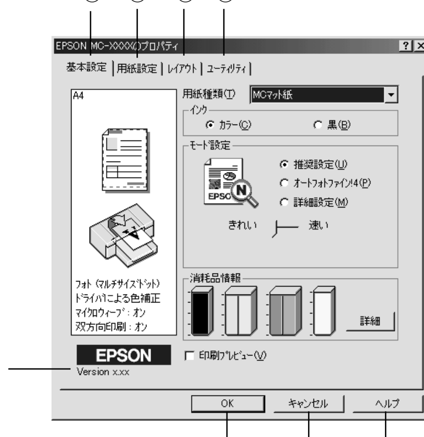


クリックします

Windows2000の場合［印刷設定］



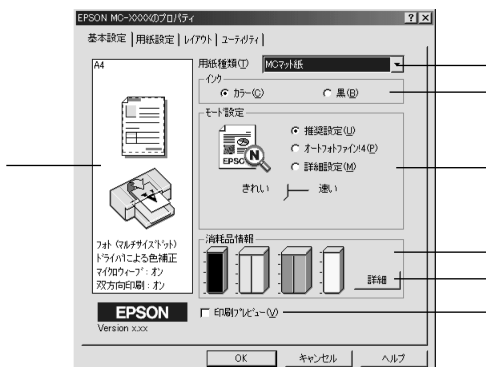
クリックします



① [基本設定] .... 18 ページ
② [用紙設定] .... 28 ページ
③ [レイアウト] .... 31 ページ
④ [ユーティリティ] .... 39 ページ
⑤ [OK]
　設定の内容を保存して、設定を終了します。
⑥ [キャンセル]
　設定の変更内容を保存せずに、設定を終了します。
⑦ [ヘルプ]
　プリンタドライバのヘルプを開きます。
⑧ [バージョン情報]
　プリンタドライバのバージョン情報を表示します。

基本設定

プリンタドライバの［基本設定］ダイアログでは、印刷に関わる基本的な設定を行います。



①用紙種類

印刷する用紙の種類を、リストボックスの中から選択します。

②インク

インクの種類を［カラー］と［黒］から選択します。［黒］を選択するとモノクロ印刷になります。

③モード設定

印刷モードを選択します。選択できるモードによって画面が変わります。モードによって設定できる項目については次ページを参照してください。

推奨設定	:用紙種類、インク、用紙サイズを設定するだけで自動的に最適な設定で印刷します。
オートフォトファイン!4	:エプソン独自の画像補正技術オートファイン!4を使用し、印刷データ内の画像を高画質化して印刷します。［インク］が［カラー］の場合のみ選択できます。
詳細設定	:印刷に関する項目を手動で設定できます。

④詳細品情報

EPSONプリンタウィンドウ!3がインストールされている場合に、各色のインク残量の目安を表示します。

本書「［プリンタ詳細］ウィンドウ」44 ページ

⑤［詳細］ボタン

このボタンをクリックすると、消耗品情報（インク残量や用紙残量）を詳細に表示するためにEPSONプリンタウィンドウ!3を呼び出します。

⑥印刷プレビュー

チェックを付けると、印刷実行時に［印刷プレビュー］ダイアログが表示され、印刷が行われる前に印刷内容を確認することができます。

本書「［印刷プレビュー］ダイアログ」21 ページ

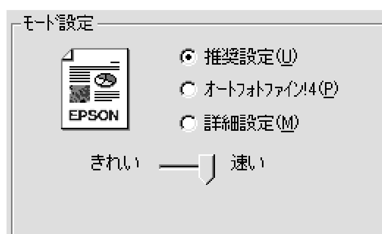
⑦現在の設定

現在設定されている内容が表示されます。

● [モード設定]での設定項目

基本設定画面の［モード設定］での設定項目は次のようになります。

[推奨設定]選択時



［きれい］/［速い］のどちらかを選択します。
［用紙種類］によっては、［きれい］/［速い］を選択できないものもあります。

きれい　：印刷品質を重視した設定で印刷します。
速い　　：印刷速度を重視した設定で印刷します。

[オートフォトファイン!4]選択時

プリセットメニューのリストボックスと、デジタルカメラのチェックボックスが表示されます。



リストボックスからは次の設定を選択できます。

標準　　　　　　：標準的な色調に補正して印刷します。
人物　　　　　　：人物の写真に対する最適な補正をして印刷します。
風景　　　　　　：風景の写真に対する最適な補正をして印刷します。
ソフトフォーカス：ソフトフォーカスレンズを使って撮影した写真と同様になる補正をして印刷します。
セピア　　　　　：セピア調の色調に調整して印刷します。

［デジタルカメラ］をチェックするとデジタルカメラで撮影した写真データに最適な補正をして印刷します。



- **オートフォトファイン!4は1677万色（24bit）の色情報を持った画像データに対して、もっとも有効に機能します。256色などの少ない色情報の画像データには、有効に機能しません。アプリケーションソフトなどで色数を増やしてから印刷してください。**
- **エプソン製デジタルカメラまたはスキャナなどでオートフォトファイン機能を使用して取り込んだ画像を印刷する場合、プリンタのオートフォトファイン!4は使用しないでください。**

[詳細設定]選択時

プリセットメニューのリストボックスと、[設定変更］ボタンが表示されます。



リストボックスから次の設定を選択できます。

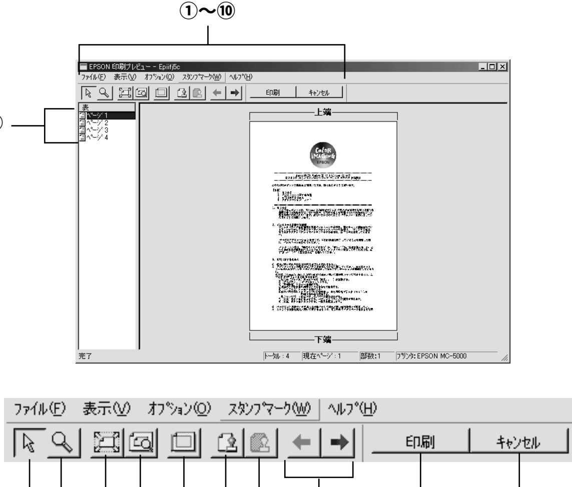
高精細	：高品質の印刷が得られる設定で印刷します。写真データを印刷する場合に最適です。
ワープロ/グラフ	：ワープロなどで作成したカラーのデータを印刷する場合に選択します。
ICM	：WindowsのICM（Image Color Maching）を使用して、画面上の表示にもっとも近い色で印刷します。
sRGB	：sRGBに対応した機器とカラーマッチングをして印刷します。ICM同様、画面上の表示にもっとも近い色で印刷します。

[設定変更］ボタンをクリックすると、[手動設定］ダイアログが開き、詳細な印刷設定を行うことができます。

本書「高度な印刷設定について」22 ページ

● [印刷プレビュー]ダイアログ

[基本設定］ダイアログの［印刷プレビュー］をチェックすると、印刷を開始する前に次の［印刷のプレビュー］ダイアログが表示され、印刷内容を確認することができます。



①  ：スタンプマークを移動する場合にクリックしてください。

②  ：表示している画像の拡大/縮小表示ができます。拡大する場合は、ボタンをクリックしてから拡大したいところへカーソルを移動させマウスをクリックします。縮小したい場合は、マウスの右ボタンをクリックします。

③  ：画面のサイズいっぱいに拡大して表示します。

④  ：最大の倍率で拡大して表示します。

⑤  ：印刷データの余白境界線をグレーのラインで示します。実際の印刷結果には印刷されません。クリックすると表示は消えます。

⑥  ：印刷データにスタンプマークを印刷するためのメニューを開きます。

本書「スタンプマークを印刷するには」35 ページ

⑦  ：⑥で設定したスタンプマークの設定を解除します。

⑧  ：表示するページを切り替えます。

⑨［印刷］ ：印刷を実行します。

⑩［キャンセル］：印刷を中止して、［印刷プレビュー］ダイアログ、［印刷］ダイアログともに閉じます。

⑪ 

：印刷するページ/印刷しないページを切り替えることができます。対象のページをクリックして選択してから、［オプション］メニューをクリックして、「印刷する/しない」を切り替えてください。

高度な印刷設定について

ここでは、高度な印刷設定（手動設定）の設定方法や設定項目について説明します。

● [手動設定]ダイアログ

[手動設定] ダイアログは、[基本設定] ダイアログの [詳細設定] モードを選択し、[設定変更] ボタンをクリックして開きます。ここでは、設定項目の詳細について説明します。




ポイント

[用紙種類] [印刷品質] などの設定の組み合わせで、選択できる項目が変わります。

①用紙種類

印刷する用紙の種類を、リストボックスの中から選択します。

②インク

インクの種類を［カラー］と［黒］から選択します。［黒］を選択するとモノクロ印刷になります。

③印刷品質

印刷の品質を、リストボックスの中から選択します。

ドラフト	：インク消費量をセーブしながら高速に印刷します。レイアウト確認などの試し印刷に向いています。普通紙でのみ選択できます。
ファイン	：印刷スピード、品質、ランニングコストのバランスがとれた印刷を行います。普通紙でのみ選択できます。
スーパーファイン	：印刷時間は多少かかりますが、高品質な印刷結果が得られます。専用紙でのご使用をお勧めします。
フォト	：印刷時間は多少かかりますが、マルチサイズドット[*1]機能を使用して、さらに美しい写真品質の印刷を行います。

*1 マルチサイズドット：ヘッドから吐出するインクの量を、大、中、小と3タイプに吹き分けることによって、印刷ムラのない美しい出力を可能にしたエプソン独自の機能。

④マイクロウィーブ

行ごとのムラを少なくし、より高品質なグラフィックスイメージを表現できる機能です。

スーパー ：フォト印刷時に設定できます。チェックボックスをチェックすると、ムラのない写真品質の印刷結果が得られますが、印刷時間は長くなります。

⑤双方向印刷

プリントヘッドが左右どちらに移動するときでも印刷するので、高速に印刷できます。ただし、印刷品質が多少低下する場合があります。

⑥左右反転

左右を反転させて印刷する場合は、このチェックボックスをチェックします。

⑦スムージング(文字/輪郭)

テキストデータや線画の輪郭を、なめらかに印刷します。印刷時間は多少長くなります。

⑧カラー調整

カラー調整の方法を選択します。
［ドライバによる色補正］、［オートフォトファイン!4］を選択した場合、画面の下部で、細かい設定を行います。

ドライバによる色補正 ：画面下部にリストボックスとスライドバーが表示され、色補正に関する設定が行えます。
本書「［ドライバによる色補正］を選択した場合」24 ページ

オートフォトファイン!4 ：エプソン独自の画像補正技術オートフォトファイン!4を使用し、印刷データ内の画像を高画質化して印刷します。
画面下部にオートフォトファイン!4の設定項目が表示され、色補正に関する設定が行えます。
本書「［オートフォトファイン!4］を選択した場合」26 ページ

色補正なし ：ドライバでは色補正を行いません。ICM用プロファイル[*1]を作成する際の、基準色を印刷するときに選択します。通常は選択しないでください。

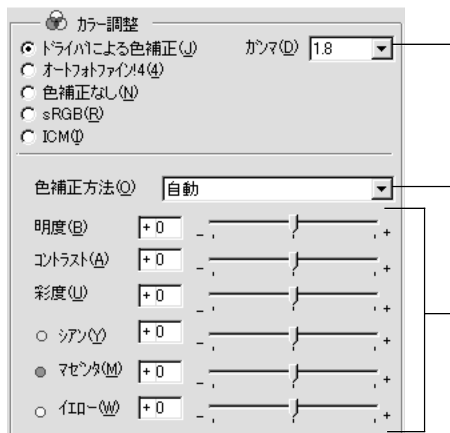
sRGB ：sRGBに対応した機器とカラーマッチングをして印刷します。ICM同様、画面上の表示にもっとも近い色で印刷します。

ICM ：WindowsのICM（Image Color Maching）を使用して、画面上の表示にもっとも近い色で印刷します。

*1 プロファイル：色補正データ。

[ドライバによる色補正]を選択した場合

「カラー調整」で「ドライバによる色補正」を選択すると、画面下部の表示が次のようになり、各種の設定が行えるようになります。



①ガンマ

［ガンマ］は、画像の中間調部分の階調についての入力値と出力値の関係を表すときに使用する単位です。［ガンマ］値を変更することで、画像の暗い部分（シャドウ）や明るい部分（ハイライト）に大きな影響を与えずに、その中間部分の明るさを調整することができます。

1.5：ガンマ値1.8に比べて柔らかい感じの画像を印刷します。

1.8：本製品での印刷に合った調整が行われます。

2.2：sRGB　に対応した機器とカラーマッチングをして印刷する場合に選択してください。［カラー調整］で［sRGB］を選択した場合と同様の処理を行います。

②色補正方法

自動　：文書内のオブジェクト[*1]に対して最適な色処理をします。通常はこの設定でご使用ください。

自然な色あい　：自然な発色状態になるように色処理をします。

あざやかな色あい　：彩度（あざやかさ）を上げ、色味を強くする処理をします。

*1　オブジェクト：色補正を行う際に対象となるもの。

③スライドバー

明度　:画像全体の明るさを調整します。標準を0として、－25～＋25%の間で、マイナス（－）方向には暗く、プラス（＋）方向には明るくなります。全体的に暗い画像や明るい画像に対して有効です。

コントラスト　:画像の明暗比を調整します。標準を0として、－25～＋25%の間で調整します。コントラストを上げると、明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗くなります。逆にコントラストを落とすと、画像の明暗の差が少なくなります。

彩度　:画像の彩度（色のあざやかさ）を調整します。標準を0として、－25～＋25%の間で調整します。彩度を上げると、色味が強くなります。彩度を落とすと、色味がなくなり、無彩色化されてグレーに近くなります。[インク］で［黒］を選択した場合は調整できません。

シアン/マゼンタ/イエロー：
それぞれの強さを調整します。標準を0として、－25～＋25%の間で調整します。[インク］で［黒］を選択した場合は調整できません。

	<－>◀	0 ▶<＋>
シアン	赤みを強くします。	青緑（シアン）を強くします。
マゼンタ	緑色を強くします。	赤紫（マゼンタ）を強くします。
イエロー	青色を強くします。	黄色（イエロー）を強くします。

[オートフォトファイン!4]を選択した場合

[カラー調整]で[オートフォトファイン!4]を選択すると、画面下部の表示が次のようになり、各種の設定が行えるようになります。



①色調

標準	:標準的な色調に補正して印刷します。
硬調	:メリハリのある色調に補正して印刷します。
鮮やか	:彩度を上げ、あざやかな色調に補正して印刷します。
セピア	:印刷データの色を、セピア調の色調になるよう調整して印刷します。
モノクロ	:印刷データの色を、白黒になるよう調整して印刷します。
色調補正なし	:色調の補正を行いません。

②効果

シャープネス	:画像の輪郭を強調して印刷します。
ソフトフォーカス	:ソフトフォーカスレンズを使って撮影した写真と同様になる補正をして印刷します。
キャンバス	:キャンバス地(布地)に描いたような効果を加えて印刷します。
和紙	:和紙に描いたような効果を加えて印刷します。
なし	:効果を加えずに印刷します。

③デジタルカメラ用補正

チェックすると、デジタルカメラで撮影した写真データに最適な補正をして印刷します。

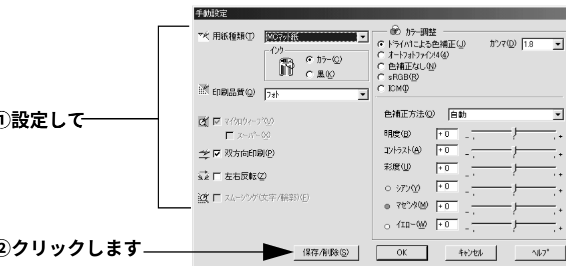


- **オートフォトファイン!4は1677万色(24bit)の色情報を持った画像データに対してもっとも有効に機能します。256色などの少ない色情報の画像データには有効に機能しません。アプリケーションソフトなどで色数を増やしてから印刷してください。**
- **エプソン製デジタルカメラまたはスキャナなどでオートフォトファインン機能を使用して取り込んだ画像を印刷する場合、プリンタドライバのオートフォトファイン!4は使用しないでください。**

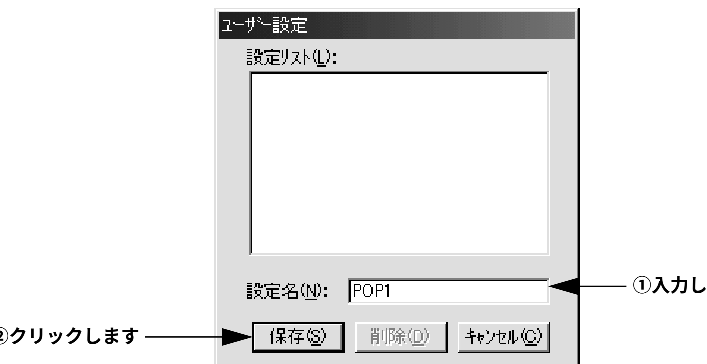
● ユーザー設定の登録方法

ここでは、［手動設定］ダイアログでの設定を登録する方法、また、以前に登録した設定を削除する方法を説明します。最大登録数は10個です。

1 **［手動設定］ダイアログで各項目を設定し、［保存/削除］ボタンをクリックします。**



2 **［設定名］に任意の名称（既存の名称以外の名称）を入力し、［保存］ボタンをクリックします。**



これで［基本設定］ダイアログのリストボックスに設定が加えられました。




ポイント

- **設定を削除する場合は、[設定リスト]から削除するリストをクリックして選択し、［削除]ボタンをクリックします。**
- **プリセットメニューは削除できません。**

用紙設定

プリンタドライバの［用紙設定］ダイアログでは、使用する用紙に関する設定を行います。



①給紙方法

給紙方法を選択します。

自動選択	：［用紙設定］ダイアログの［用紙サイズ］と［基本設定］ダイアログの［用紙種類］で指定した用紙がセットされている給紙装置を探して給紙します。用紙カセットには正しい用紙サイズと用紙種類を設定してください。
用紙カセット1	：本体の用紙カセットから給紙します。
用紙カセット2	：ダブルカセットユニット（オプション）の用紙カセットから給紙します。
手差し	：手差しスロットから給紙します。

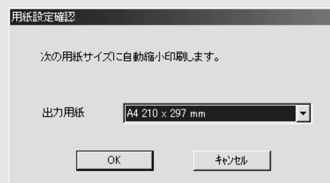
②用紙サイズ

作成した印刷データの用紙サイズをリストボックスの中から選択します。
［給紙方法］で選択した給紙方法によって、セットできる用紙サイズが異なります。
［ユーザー定義サイズ］を選択すると、定型外の用紙サイズを登録することができます。

☞ 本書「用紙サイズの登録/変更」30 ページ



- プリンタにセットしてある用紙よりも大きな用紙サイズのデータを印刷する場合は、必ず[レイアウト]ダイアログボックスで縮小(フィットページ)の設定を行ってください。
  セットしてある用紙よりも大きな用紙サイズ設定のまま印刷を行うと、プリンタ内部がインクで汚れます。
  本書「拡大/縮小して印刷するには」32 ページ
- [用紙サイズ]でA3ノビよりも大きなサイズの用紙を選択すると、下の画面が表示されます。プリンタにセットしてある用紙サイズを[出力用紙]のリストボックスから選択してください。
  自動的に縮小して印刷します。



③印刷部数

印刷の部数（コピー数）を入力します。2部以上印刷する場合は印刷方法を選択します。最大9999枚まで入力できます。

部単位で印刷：1部ずつ、入力した部数を印刷します。
逆順印刷　　：最終ページから印刷します。

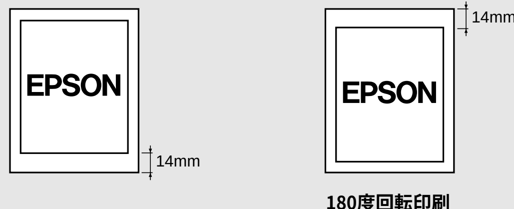
④印刷方向

印刷データを［縦］/［横］どちらで印刷するか選択します。［横］を選択すると印刷イメージを90度回転して印刷します。

180度回転印刷：印刷イメージを180度回転して、印刷データの下端から印刷します。



印刷推奨領域印刷時(印刷可能領域[標準]選択時)に180度回転印刷を行うと、印刷データ上部の余白が14 mmになります。



⑤印刷可能領域

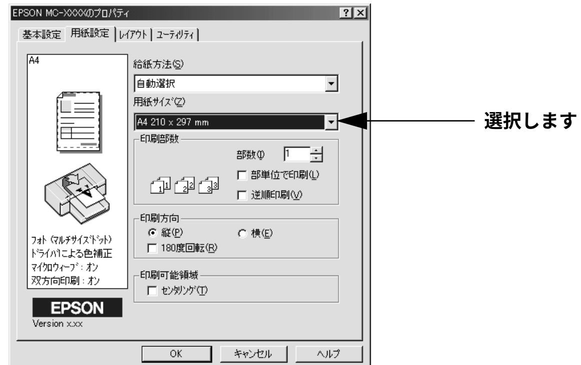
印刷する領域（位置）を選択します。

センタリング：上下の余白を14mm、左右の余白を3mmの設定で印刷します。物理的な印刷領域は狭くなります。

● 用紙サイズの登録/変更

［用紙サイズ］リストにあらかじめ用意されていない用紙サイズを［ユーザー定義サイズ］として独自に登録することができます。最大登録数は30個です。

1 **プリンタドライバの［基本設定］ダイアログを開き、［用紙サイズ］リストから［ユーザー定義サイズ］を選択します。**

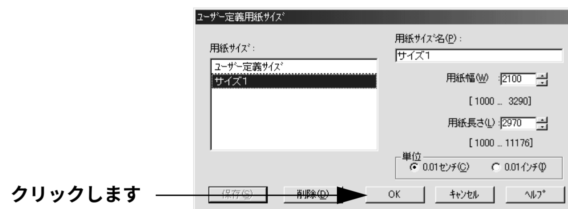


2 **登録名を［用紙サイズ名］に入力し、登録したい［用紙幅］と［用紙長さ］を入力してから、［保存］ボタンをクリックします。**

- 数値の単位は、[0.1ミリ] または [0.01インチ] のどちらかを選択できます。
- 削除する場合は、リストからサイズ名をクリックして選択し、[削除] ボタンをクリックします。
- 指定できる用紙サイズの範囲は次の通りです。
  用紙幅　：10.00～32.90cm（3.94～12.95インチ）
  用紙長さ：10.00～111.76cm（3.94～44.00インチ）



3 **［OK］ボタンをクリックします。**



これで、定義した用紙サイズが［用紙サイズ］メニューから選択できるようになります。

レイアウト

プリンタドライバの［レイアウト］ダイアログでは、印刷するページのレイアウトに関わる設定を行います。



①拡大/縮小

印刷データを10～400%の比率で拡大/縮小して印刷することができます。

本書「拡大/縮小して印刷するには」32 ページ

②割付/ポスター

割付　　：2ページまたは4ページ分の連続したデータを1枚の用紙に自動的に縮小し、割り付けて印刷することができます。

本書「1ページに複数ページのデータを印刷するには（割り付け印刷）」33 ページ

ポスター　：印刷データを自動的に拡大して、プリンタにセットした用紙に分割して印刷することができます。

本書「A3 ノビサイズより大きな用紙に印刷するには（ポスター印刷）」34 ページ

③スタンプマーク

あらかじめ用意したマークを印刷データに重ね合わせて印刷する機能です。

本書「スタンプマークを印刷するには」35 ページ

● 拡大/縮小して印刷するには

［レイアウト］ダイアログの［拡大/縮小］を設定すると、印刷データを拡大/縮小して印刷することができます。

なし

印刷データを拡大/縮小しません。等倍（100%）で印刷します。



フィットページ

［出力用紙］（プリンタにセットした用紙）を設定することで、自動的に印刷倍率を設定して印刷します。
印刷倍率は、［用紙設定］ダイアログの［用紙サイズ］で設定されている用紙サイズに対して設定されます。



任意倍率

［出力用紙］［倍率］とも手動で設定します。［倍率］は10～400%の範囲で設定できます。




ポイント

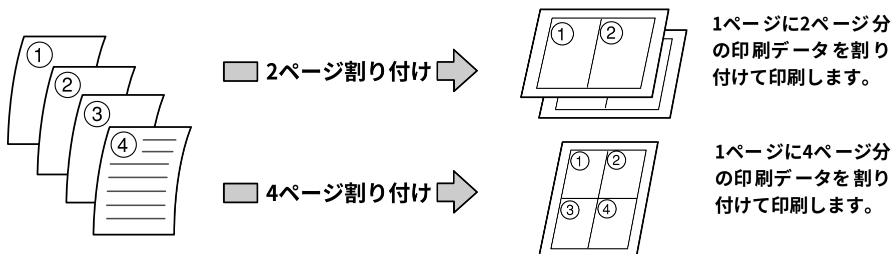
- **拡大/縮小印刷をした場合、カラーの色合いが元データと比べて変わることがあります。**
- **印刷データの印刷領域が本機の印刷可能領域を超える、または同等の場合、レイアウトが変わることがあります。**

● 割付/ポスター印刷するには

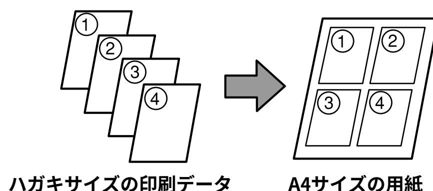
［レイアウト］ダイアログの［割付/ポスター］を設定すると、割付印刷やポスター印刷を行うことができます。

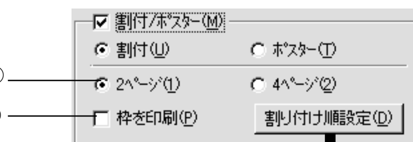
1ページに複数ページのデータを印刷するには（割り付け印刷）

2ページまたは4ページ分の連続した印刷データを縮小して、1ページにまとめて印刷できます。

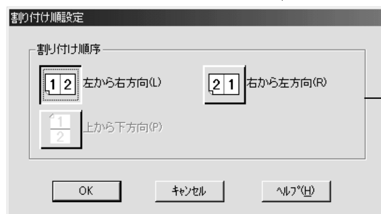


拡大/縮小機能（フィットページ機能）を同時に使用することで、印刷データと異なるサイズの用紙にも割り付けて印刷できます。





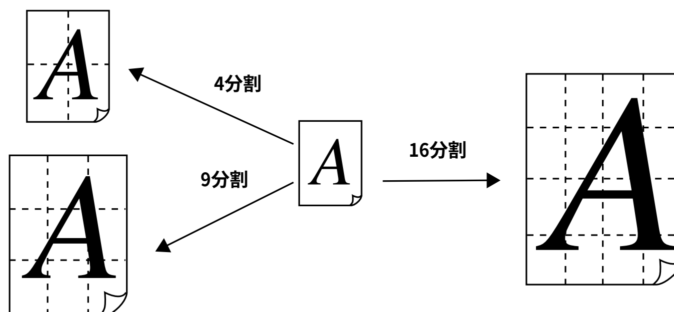
画面は「2ページ」を選択した場合です。



① 割付　　　　：何ページ分のデータを1ページに割り付けるか選択します。
② 枠を印刷　　：割り付けたページに枠線を描きます。
③ 割り付け順序：割り付ける順番を選択します。割り付け順を示す数字のアイコンをクリックして［OK］ボタンをクリックしてください。

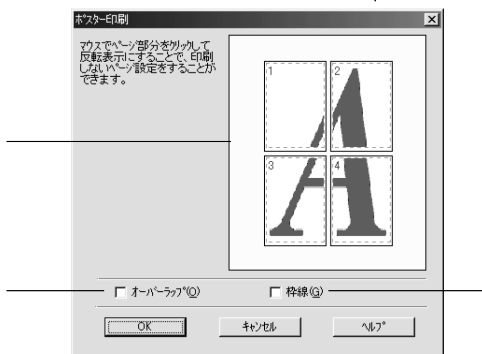
A3ノビサイズより大きな用紙に印刷するには（ポスター印刷）

ポスター印刷機能は、印刷データを自動的に拡大して、プリンタにセットした用紙に分割して印刷することのできる機能です。印刷したものをつなぎ合わせれば、大きなポスターやカレンダーも思いのままです。［ポスター］は［レイアウト］ダイアログで設定します。





画面は「4分割」を選択した場合です。



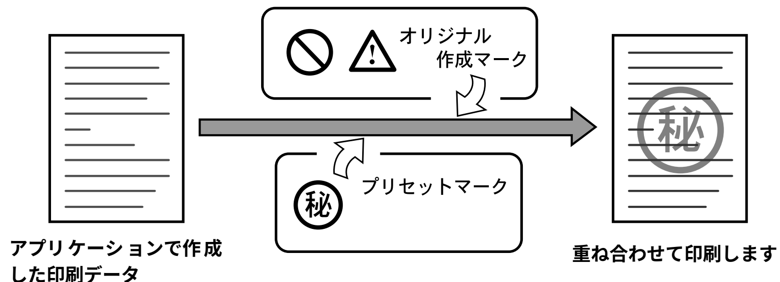
①印刷面の選択　：分割したページを印刷する/しないをクリックすることで選択できます。全体の中の一部を印刷したいときに便利です。印刷しない部分は、グレーで表示されます。
印刷するページ分の用紙が必要です。

②オーバーラップ：印刷結果をつなぎ合わせる際に部分的に用紙を重ねられるように、部分的に重複して印刷します。

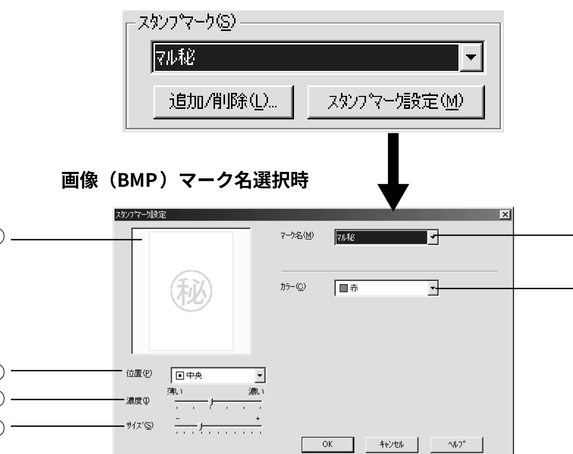
③枠線　：余白部分を切り取る際のガイド線を自動的に印刷します。

● スタンプマークを印刷するには

［レイアウト］ダイアログの［スタンプマーク］を設定すると、印刷データに「㊙」や「重要」などのマークを重ね合わせて印刷することができます。



［スタンプマーク］のリストボックスから印刷するマークを選択し、［スタンプマーク設定］ボタンをクリックします。



画像（BMP）マーク名選択時

単語（テキスト）のマーク名選択時



① マーク名　　：印刷するスタンプマークをリストボックスから選択します。

② カラー　　　：マークの印刷カラーをリストボックスから選択できます。ただし、新規に登録したマークの色指定はできません。

③ レイアウト　：設定したイメージを表示します。

④ 位置　　　　：マークの印刷位置をリストボックスから選択できます。

⑤ 濃度　　　　：印刷する際のマークの濃さを調整できます。

⑥ サイズ　　　：マークの印刷サイズを設定することができます。

⑦ フォント設定 ： 登録した単語のフォントおよびスタイル（形状）をリストボックスの中から選択することができます。

⑧ 回転 ： 単語マークの角度の設定ができます。入力欄に直接入力するか、スライドバーをスライドさせるか、または ボタンをクリックしてレイアウト画面でドラッグして回転させることもできます。

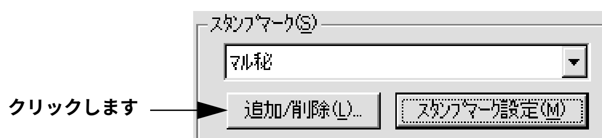
オリジナルマークの登録方法

プリセットマークの他にお好みの画像（BMP[*1]）や任意の単語を登録することもできます。最大登録数は画像と単語合わせて10個です。

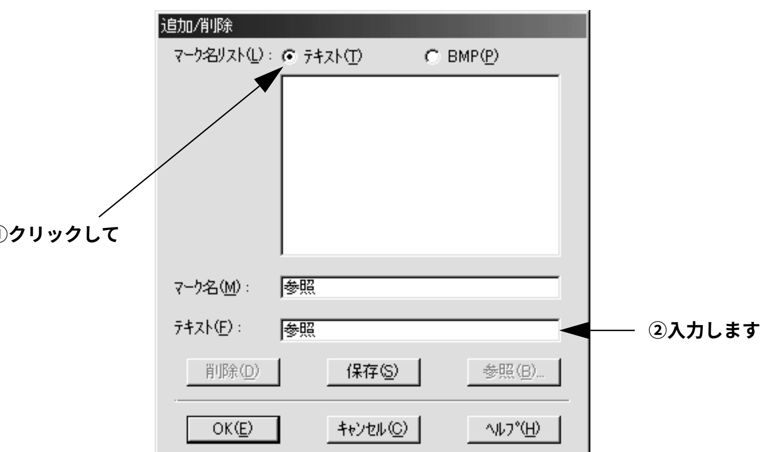
*1 BMP：
画像データを保存する際のファイル形式のひとつ。
Windowsでもっとも一般に使用されている。

単語の登録方法

1 ［追加/削除］ボタンをクリックします。



2 ［マーク名］リストの［テキスト］のラジオボタンをクリックして選択してから、［テキスト］に登録したい単語を入力します。



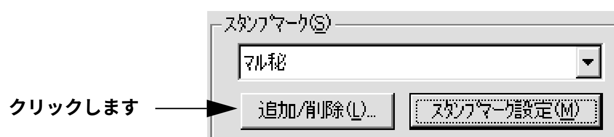
3 ［保存］ボタンをクリックして、［OK］ボタンをクリックします。
これでマーク名のリストの単語が加わりました。



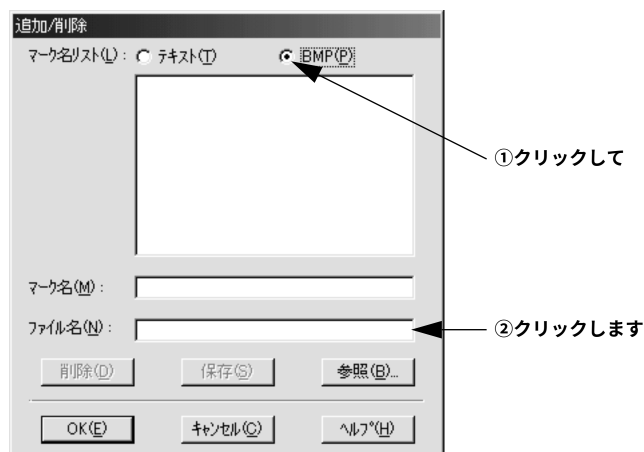
画像の登録方法

1 **アプリケーションソフトでオリジナルデータを作成し、BMP形式で保存します。**
ファイル形式には BMP、TIFF、JPG など多くのファイル形式があります。保存の際に BMP を選択して保存してください。

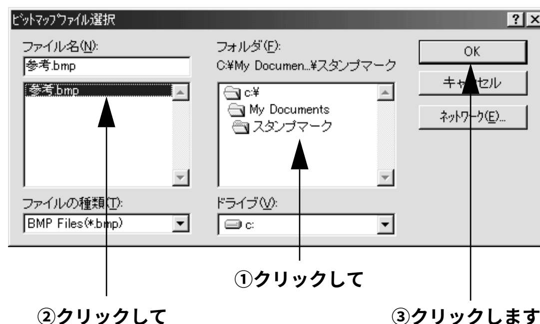
2 **［追加/削除］ボタンをクリックします。**



3 **［マーク名］リストの［BMP］のラジオボタンをクリックして選択してから、［参照］ボタンをクリックします。**

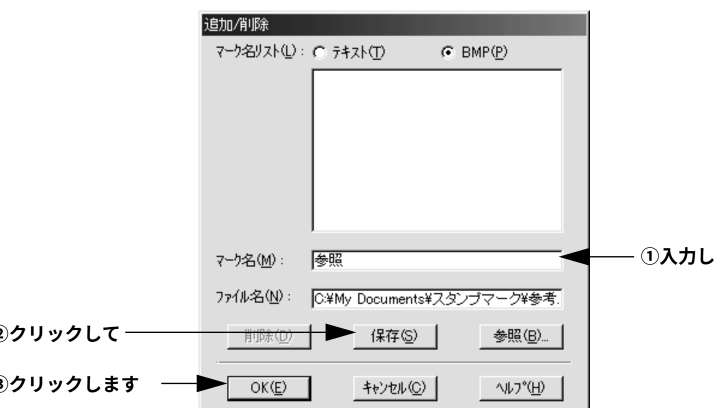


4 **マークを保存したディレクトリをダブルクリックして選択し、登録するマークをクリックして、［OK］ボタンをクリックします。**
WindowsNT4.0/2000 の場合は、［開く］ボタンをクリックします。



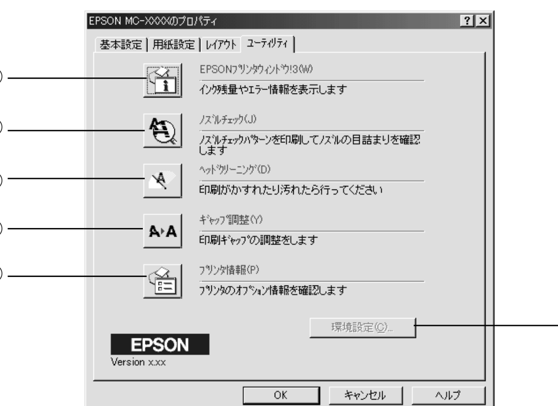
5 ［マーク名］を入力し、［保存］ボタンをクリックして、［OK］ボタンをクリックします。

これでマーク名のリストにオリジナルマークが加わりました。



ユーティリティ

プリンタドライバの［ユーティ リティ］ダイアログでは、本機で使用できるユーティリティソフトを実行できます。



①EPSONプリンタウィンドウ!3

プリンタの状態を監視する「EPSONプリンタウィンドウ!3」を起動します。EPSONプリンタウィンドウ!3をインストールしていない場合は、機能しません。

②ノズルチェック

プリントヘッドのノズルの目詰まりを確認するパターンを印刷します。

③ヘッドクリーニング

印刷がかすれたり、すき間があくようになったらプリントヘッドをクリーニングします。

④ギャップ調整

双方向印刷時に縦の罫線がずれたり、ピントがぼけたような印刷結果になる場合に調整します。

⑤プリンタ情報

色の再現性を向上させるためのプリンタID情報を取得する場合にクリックします。EPSONプリンタウィンドウ!3をインストールしている場合は、自動的に取得されるため実行する必要はありません。

⑥環境設定

印刷速度やプログレスメータ表示、EPSONプリンタポートに関する設定をします。このボタンは［プリンタ］フォルダからプリンタドライバ設定画面を開いた場合に有効になります。

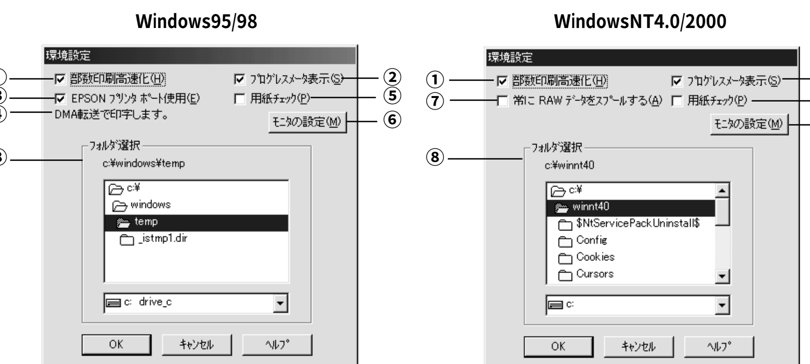
☞ 本書「環境設定」40 ページ


ポイント

ユーティリティの詳細は以下のページをご覧ください。
☞本書「ユーティリティの使い方」48 ページ

● 環境設定

プリンタドライバの［環境設定］ダイアログでは、プリンタの作業環境を設定できます。




ポイント

［環境設定］ダイアログを開く場合は、［プリンタ］フォルダからプリンタドライバの設定画面を開き、［ユーティリティ］タブの［環境設定］ボタンをクリックします。
本書「プリンタドライバの設定項目について」16 ページ

①部数印刷高速化

1部目の印刷処理データをハードディスクに保存し、2部目以降は、そのデータを使用することで印刷速度を高速化します。チェックしないと、ハードディスクの使用量が減ります。通常はチェックして使用してください。

②プログレスメータ表示

印刷実行時に印刷の進行状況を表示します。EPSONプリンタウィンドウ!3がインストールされていない場合、機能しません。

③EPSONプリンタポート使用（DOS/V機のWindows95/98のみ）

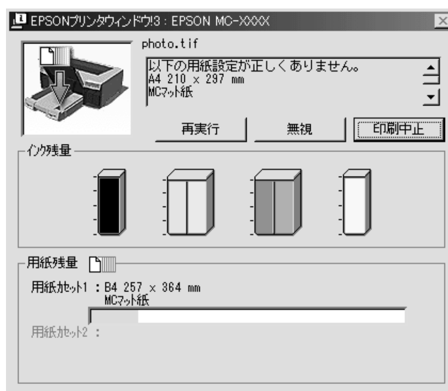
EPSONプリンタポートドライバを使用して、印刷を高速化します。通常はチェックして使用してください。パラレルケーブル接続時に有効な機能です。

④DMA転送（DOS/V機のWindows95/98のみ）

DMA転送の状態を表示します。パラレルケーブル接続時に有効な機能です。
本書「印刷を高速化するには」55 ページ

⑤用紙チェック

用紙サイズと用紙種類の設定が、プリンタドライバと用紙カセットで一致しているかをチェックします。初期設定はオフです。チェックすると、設定が一致しない場合にエラーメッセージが表示されます。



［無視］をクリックすると、そのまま印刷します。
用紙を交換した後、印刷する場合は［再実行］をクリックします。

⑥［モニタの設定］

EPSONプリンタウィンドウ!3のモニタ設定画面を開きます。

☞ 本書「モニタの設定」46 ページ

⑦常にRAWデータをスプールする（WindowsNT4.0/2000のみ）

チェックすると、アプリケーションソフトによっては高速に印刷できる場合があります。

⑧フォルダ選択

スプールファイルや部数印刷高速化機能を使用する際に、一時的にデータを保存するフォルダを選択できます。通常は、設定の必要はありません。
ハードディスクドライブのパーティションが1つだけの場合は表示されません。

EPSONプリンタウィンドウ!3

● EPSONプリンタウィンドウ!3とは

EPSONプリンタウィンドウ!3は、プリンタの状態をコンピュータ上で確認できるユーティリティです。プリンタの詳しい情報を知るには、［プリンタ詳細］ウィンドウを開きます。印刷開始と同時にプリンタの状態をモニタし始め、問題があればエラーメッセージを表示して対処方法を知ることができます。また、プリンタドライバの設定画面やWindowsのタスクバーから呼び出して、プリンタの状態を確かめることもできます。



［プリンタ詳細］ウィンドウ
プリンタの状態やインクの残量をコンピュータのモニタ上で知ることができます。
印刷を実行すると、プリンタのモニタを開始し、エラー発生時にはプリンタの状態を表示します。紙詰まりなどの問題が起こった場合に、［対処方法］ボタンをクリックすると、対処方法が表示されます。

プリンタのプロパティからEPSONプリンタウィンドウ!3を呼び出すことができます。



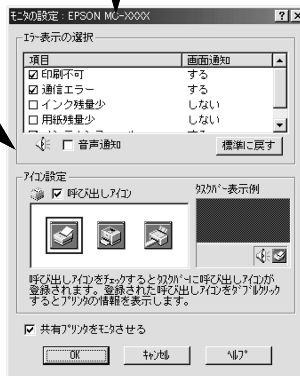
タスクバーの呼び出しアイコンからEPSONプリンタウィンドウ!3を呼び出すことができます。



タスクバーの呼び出しアイコンからモニタの設定画面を開くことができます。



［環境設定］から［モニタの設定］ダイアログを開くことができます。



［モニタの設定］ダイアログ
どのような状態をエラーとして表示するかなど、EPSONプリンタウィンドウ!3を設定することができます。

● プリンタの状態を確かめるには

EPSONプリンタウィンドウ!3でプリンタの状態を確かめるために、2通りの方法で［プリンタ詳細］ウィンドウを開くことができます。この［プリンタ詳細］ウィンドウは、消耗品などの詳細な情報を表示します。

☞ 本書「[プリンタ詳細］ウィンドウ」44 ページ

[方法1]

プリンタドライバのプロパティ画面を開き、[ユーティリティ］の［EPSON プリンタウィンドウ!3］ボタンをクリックします。



[方法2]

［モニタの設定］で［呼び出しアイコン］を選択すると、Windowsのタスクバーにある EPSONプリンタウィンドウ!3の呼び出しアイコンが表示されます。このアイコンを右クリックして、メニューから［EPSON MC-5000］をクリックします。

☞ 本書「[モニタの設定］ダイアログ」47 ページ



［プリンタ詳細］ウィンドウ

EPSONプリンタウィンドウ!3の［プリンタ詳細］ウィンドウは、プリンタの詳細な情報を表示します。



①プリンタ

プリンタの状態をグラフィックで表示します。

②メッセージ

プリンタの状態を知らせたり、エラーが発生した場合にその状況や対処方法をメッセージでお知らせします。

③［閉じる］

ウィンドウを閉じるときに［閉じる］ボタンをクリックします。

④インク残量

インクカートリッジのインク残量の目安を表示します。また、最後に印刷したページを、あと何枚印刷できるか表示します。

⑤用紙残量

用紙カセットにセットされている用紙の種類、サイズ、残量の目安を表示します。

● 対処が必要な場合は

セットしている用紙がなくなったり、何らかの問題が起こった場合は、EPSONプリンタウィンドウ!3の［プリンタ詳細］ウィンドウにエラーメッセージを表示します。メッセージに従って対処してください。



①［対処方法］

インクがなくなったり、何らかの問題が起こった場合に表示されます。
［対処方法］ボタンをクリックすると対処方法が順を追って表示されます。

②［閉じる］

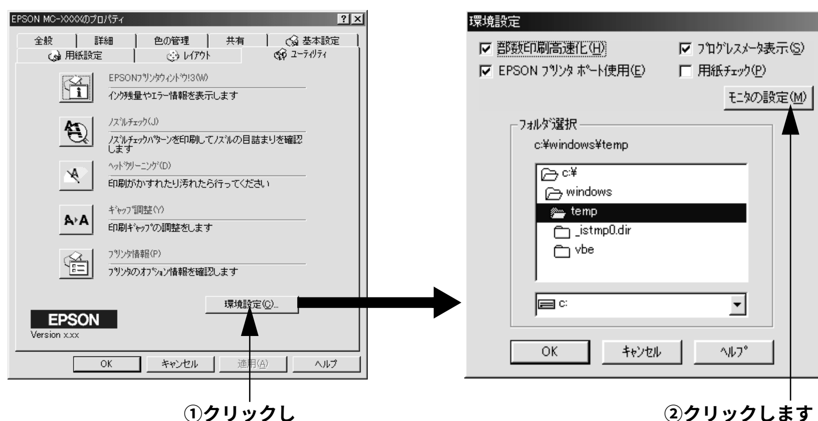
［閉じる］ボタンをクリックすると、ウィンドウを閉じることができます。
メッセージを読んでからウィンドウを閉じてください。

● モニタの設定

EPSONプリンタウィンドウ!3のモニタ機能を設定します。どのような場合にエラー表示するか、音声通知するか、共有プリンタをモニタするかなどを設定します。
［モニタの設定］ダイアログを開く方法は、2通りあります。

［方法1］

［プリンタ］フォルダからプリンタドライバのプロパティを開き、［ユーティリティ］の［環境設定］ボタンをクリックします。続いて［環境設定］ダイアログの［モニタ設定］ボタンをクリックします。



［方法2］

［モニタ設定］ダイアログで［呼び出しアイコン］を選択すると、Windowsのタスクバーにある EPSONプリンタウィンドウ!3の呼び出しアイコンが表示されます。このアイコンを右クリックして、メニューから［モニタの設定］をクリックします。



②クリックします　①右クリックして

[モニタの設定]ダイアログ

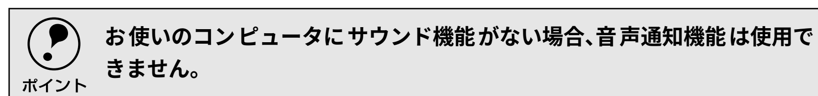


①エラー表示の選択

プリンタがどのような状態のときに画面通知するかを選択します。通知が必要な項目をチェックします。

②音声通知

チェックボックスをチェックすると、エラー発生時に音声でも通知します。



お使いのコンピュータにサウンド機能がない場合、音声通知機能は使用できません。

③[標準に戻す]

［エラー表示の選択］を標準（初期）設定に戻すには、［標準に戻す］ボタンをクリックします。

④アイコン設定

［呼び出しアイコン］をチェックすると、EPSONプリンタウィンドウ!3の呼び出しアイコンがタスクバーに表示されます。表示するアイコンは、お使いのプリンタに合わせて選択できます。
タスクバーに表示されたアイコンを右クリックすると、メニューが表示されて［モニタの設定］ダイアログを開くことができます。

⑤共有プリンタをモニタさせる

チェックすると、ほかのコンピュータから共有プリンタをモニタさせることができます。

本書「Windowsでのプリンタの共有」64 ページ

ユーティリティの使い方

Win

Windowsプリンタドライバのユーティリティでは、プリンタの状態を確認したり、メンテナンス用の「ノズルチェックパターン印刷」、「ヘッドクリーニング」、「ギャップ調整」、「プリンタ情報」の取得などの機能を実行できます。

● ノズルチェックパターン印刷

ノズルチェックパターン印刷とは、プリントヘッド*1のノズル*2に目詰まりがないか確認するためのパターンを印刷する機能です。
ノズルチェックパターンの印刷がかすれたり、すき間があく場合は、ヘッドクリーニングを実行して、プリントヘッドの目詰まりを除去してください。

*1 プリントヘッド：
用紙にインクを吹き付けて印刷する部分。外部からは見えない位置にある。

*2 ノズル：
インクを吐出するための、非常に小さな孔（あな）。


ポイント

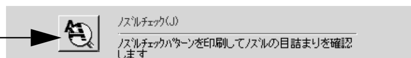
- **ノズルチェックパターン印刷は、プリンタの操作パネルからも行えます。**
  ☞ 本書「ノズルチェックパターン印刷」155 ページ
- **インクエンドランプの点灯中は実行できません。**

1 プリンタに用紙をセットします。

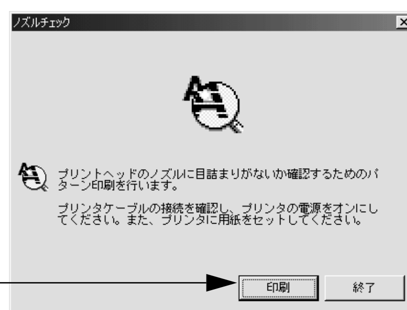
2 ［ユーティリティ］ダイアログを開きます。
プリンタドライバの設定画面で［ユーティリティ］タブをクリックします。
☞ 本書「ユーティリティ」39 ページ

3 ［ノズルチェック］ボタンをクリックします。

クリックします

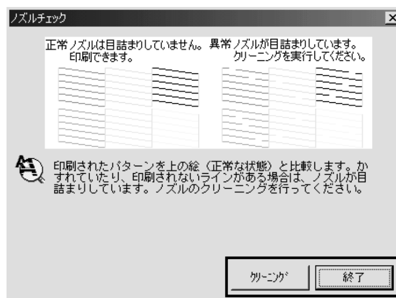


4 ［印刷］ボタンをクリックします。



クリックします

5 印刷されたパターンの線がかすれたり消えたりしていないかを確認して、問題がない場合は［終了］ボタンをクリックします。問題があった場合は［クリーニング］ボタンをクリックしてプリントヘッドをクリーニングします。





- ノズルチェックパターンが欠けている場合は、ヘッドクリーニングを行ってください。
- ヘッドクリーニングを実行したら、再度ノズルチェックパターンの印刷を実行してください。ヘッドクリーニング後もノズルチェックパターンが欠けている場合は再度クリーニングを実行してください。数回クリーニングを行っても改善されない場合は、お買い求めの販売店へご連絡ください。

● ヘッドクリーニング

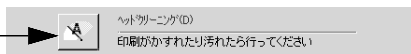
ヘッドクリーニングとは、印刷品質を維持するために、プリントヘッドの表面を清掃する機能です。印刷がかすれたり、すき間があくようになったら、次の手順に従ってヘッドクリーニングをしてください。



- ヘッドクリーニングは、インクエンドランプが点滅または点灯しているときは行えません。まずインクカートリッジを交換してください。
  ☞ 本書「インクカートリッジの交換」149ページ
- ヘッドクリーニングはすべてのインクを同時に使います。文字や画像がかすれたり、画像が意図しない色で印刷されるなどの症状が出るとき以外は、必要ありません。
- ヘッドクリーニングした後は、必ずノズルチェックを行い、クリーニング結果を確認してください。
- ヘッドクリーニングは、プリンタの操作パネルからも行えます。
  ☞ 本書「ヘッドクリーニング」156 ページ

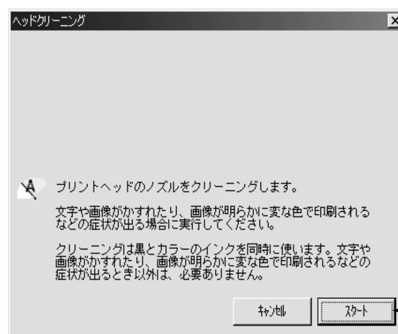
1 **［ユーティリティ］ダイアログを開きます。**
プリンタドライバの設定画面で［ユーティリティ］タブをクリックします。
☞ 本書「ユーティリティ」39 ページ

2 **［ヘッドクリーニング］ボタンをクリックします。**



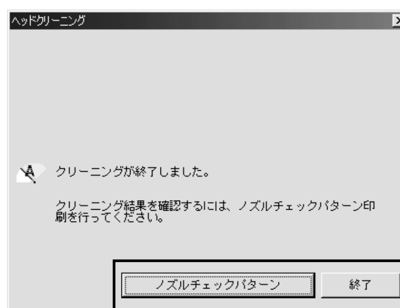
3 **［スタート］ボタンをクリックします。**

プリンタの電源ランプが点滅し、ヘッドクリーニングが始まります。ヘッドクリーニングは約 3 分間続きます。
電源ランプの点滅が点灯に変わったら、ヘッドクリーニングは終了です。



4 **［ノズルチェックパターン］ボタンをクリックし、印刷結果を確認します。終了する場合は［終了］ボタンをクリックします。**

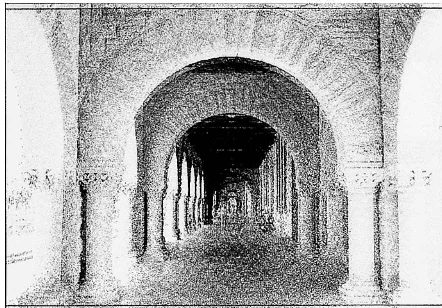
本書「ノズルチェックパターン印刷」48 ページ



● ギャップ調整

双方向印刷をしていて、縦の罫線がずれたり、ぼけたような印刷結果になるときは、プリントヘッドのギャップを調整してください。

印刷結果がピントがぼけたようになる





ポイント

- **ギャップ調整は、MCマット紙、MCデザイン光沢紙、MC写真用紙<半光沢>のいずれかを用紙カセットにセットして行う必要があります。普通紙や手差し給紙では正確に調整できません。**
- **ギャップ調整は、プリンタの操作パネルからも行えます。**
  本書「ギャップ調整」157 ページ

1 プリンタの電源をオンにします。

2 用紙カセットにMCマット紙、MCデザイン光沢紙、MC写真用紙<半光沢>のいずれかを複数枚セットします。

3 ［ユーティリティ］ダイアログを開きます。

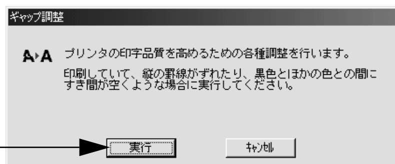
プリンタドライバの設定画面で［ユーティリティ］タブをクリックします。
本書「ユーティリティ」39 ページ

4 ［ギャップ調整］ボタンをクリックします。

クリックします

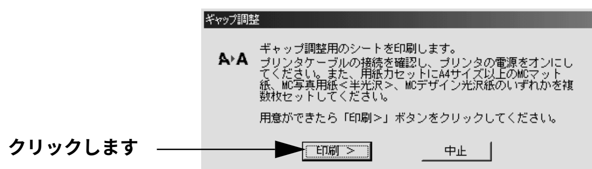
A▸A ｷﾞｬｯﾌﾟ調整(Y)
印刷ｷﾞｬｯﾌﾟの調整をします

5 ［実行］ボタンをクリックします。

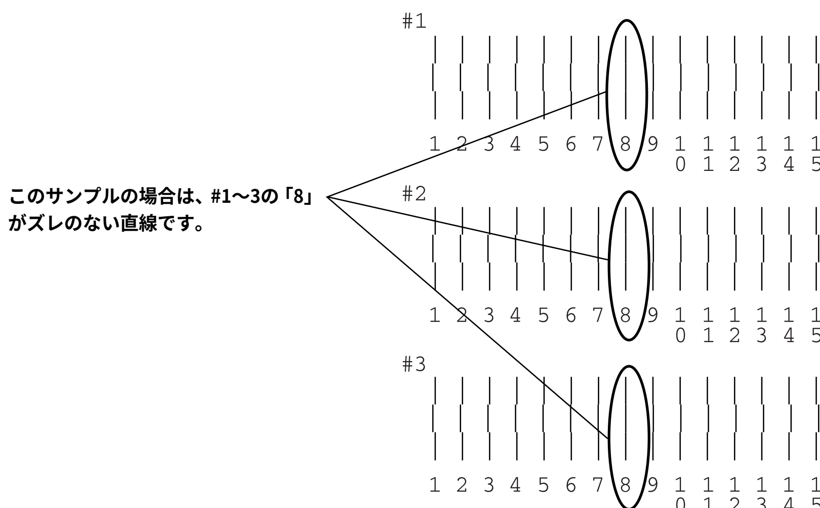


6 **［印刷］ボタンをクリックします。**

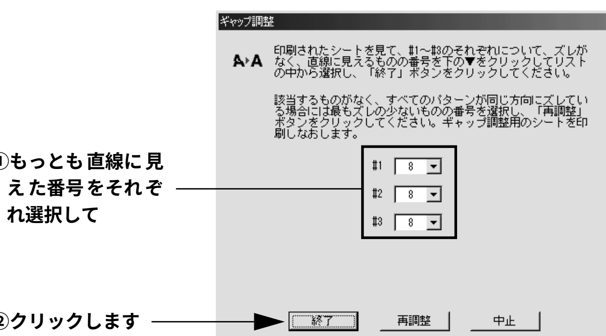
ギャップ調整用シートが印刷されます（約 8 分間）。



7 **印刷されたシートを見て、#1、#2、#3それぞれズレのない直線に見える番号（1〜15）を探します。**



8 **もっとも直線に見えた番号をリストの中から選択し、[終了] ボタンをクリックします。**



これでギャップ調整は完了です。

ポイント

すべての直線がズレている場合は、もっとも直線に近い番号を選択して[再調整] ボタンをクリックし、へ戻ります。

Win

● プリンタ情報

装着したダブルカセットユニットを使用できるようにしたり、色の再現性を向上させるために、プリンタの情報を設定します。

オプション給紙装置（ダブルカセットユニット）

1 **プリンタドライバのプロパティ画面で、[ユーティリティ] タブをクリックします。**

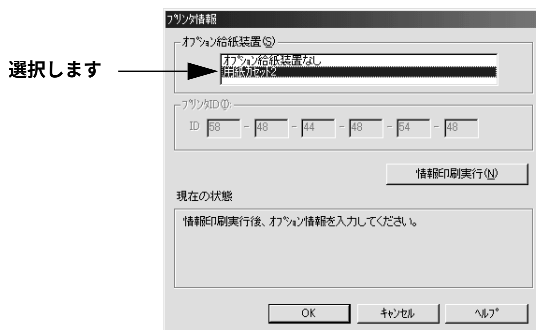
2 **[プリンタ情報] ボタンをクリックします。**

クリックします

ﾌﾟﾘﾝﾀ情報(P)
ﾌﾟﾘﾝﾀのｵﾌﾟｼｮﾝ情報を確認します

3 **ダイアログの設定を確認します。**

選択します



ダブルカセットユニットを使用する場合は、[用紙カセット 2] を選択します。[オプション給紙装置なし] が選択されている場合は、ダブルカセットユニットは使用できません。

4 **[OK] ボタンをクリックします。**

これで、ダブルカセットユニットの設定は終了です。

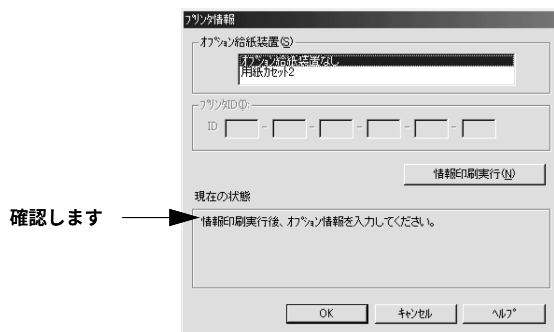
プリンタID

プリンタIDはEPSONプリンタウィンドウ!3をインストールしている場合、自動的に取得されます。手動の場合も、一度設定すれば設定し直す必要はありません。
EPSONプリンタウィンドウ!3をインストールしていない場合や双方向通信ができない状況下の場合は、以下の手順で情報を取得してください。

1 プリンタドライバのプロパティ画面で、[ユーティリティ]タブをクリックし、[プリンタ情報]ボタンをクリックします。

2 ダイアログの設定を確認します。

現在の状態
状態① :「情報印刷実行後、オプション情報を入力してください。」
→次のステップに進みます。
状態② :「オプション情報は既に設定されています。入力の必要はありません。」
→[OK]ボタンをクリックして設定を終了します。



3 プリンタにA4サイズの用紙をセットして[情報印刷実行]ボタンをクリックします。

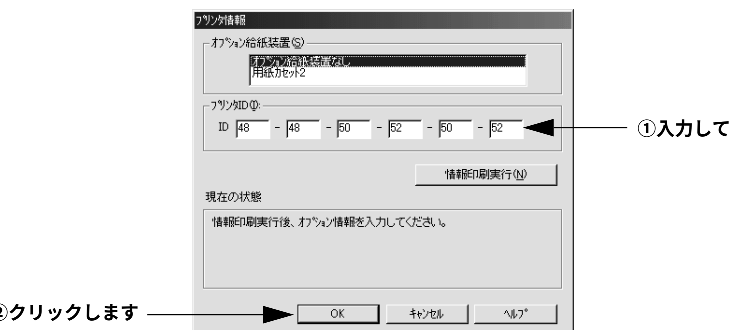
プリンタ IDが印刷されます。

印刷例

```
Printer ID : 48-48-50-52-50-52
```

4 印刷されたプリンタIDを半角文字で入力し、[OK]ボタンをクリックします。

これで、プリンタ ID情報が取得できました。



印刷を高速化するには

Win

本機をパラレルケーブルで接続している場合は、データの転送方法に「DMA転送」を使用することで、印刷を高速化することができます。DMA転送の設定はWindows95/98/NT4.0でのみ可能です。Windows2000では設定できません。

● DMA転送とは

通常、印刷データは、コンピュータの頭脳であるCPU（Central Processing Unit）を通してプリンタへ送られます。しかし、CPUは同時にいくつもの処理を行っているため、この方法ではCPUに負担がかかり効率的にプリンタへデータが送られません。

ECP[*1]コントローラチップが搭載されたコンピュータの場合は、印刷データの流れを変更することでCPUを介することなく印刷データをプリンタへ直接送ることができます。これにより、効率的にプリンタへ印刷データが送られ、結果として印刷速度が向上することになります。このような、データ転送の形式をDMA（Direct Memory Access）転送と呼びます。

*1 ECP（Extended Capability Port）：パラレルポートの拡張仕様の一つ。

● DMA転送を設定する前に

プリンタドライバでDMA転送を行う前に以下の項目の確認、設定が必要です。

①パラレルケーブルでプリンタとコンピュータを接続していますか？

②Windows95/98/NT4.0を使用していますか？

③ご利用のコンピュータはDOS/V機でECPコントローラチップが搭載されていますか？

ご利用のコンピュータの取扱説明書を参照いただくか、コンピュータメーカーにお問い合わせください。

④ご利用のコンピュータでDMA転送が可能ですか？

ご利用のコンピュータの取扱説明書を参照いただくか、コンピュータメーカーにお問い合わせください。

⑤BIOS[*2]セットアップでパラレルポートの設定が「ECP」または「ENHANCED」になっていますか？

ご利用のコンピュータの取扱説明書を参照いただきBIOSの設定をしてください。BIOS設定は、本機のプリンタドライバを一旦削除してから行ってください。設定後再度プリンタドライバをインストールしてください。

*2 BIOS（Basic Input/Output System）：パソコンを動作させるための基本手なプログラム群のこと。

● DMA転送の設定（Windows95/98）

1 画面左下の［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

2 ［MC-5000］アイコンを右クリックし、表示されたメニューの［プロパティ］をクリックします。



①クリックして　②クリックします

3 ［ユーティリティ］タブをクリックし、［環境設定］ボタンをクリックします。



①クリックして

②クリックします

4 「DMA転送」の状態を確認し、［OK］ボタンをクリックします。



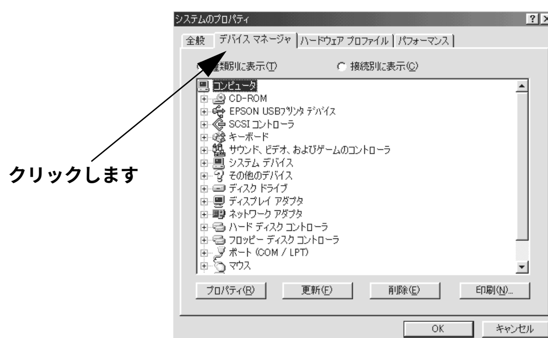
表示	内容
「DMA転送で印字します。」	すでにDMA転送が指定されています。[OK]ボタンをクリックして設定を終了してください。
「DMA転送の設定を行うと、より高速な出力が可能になります。」	次の⑤に進みます。
何も表示されない場合	DMA転送できません。


ポイント

- 上記ステップで何も表示されない場合、コンピュータのBIOS設定でパラレルポートを「ECP」または「ENHANCED」に設定すると、「DMA転送」による印字が可能になる場合があります。各コンピュータメーカーにDMA転送が可能かどうかお問い合わせの上、BIOSのパラレルポート設定を行ってください。
- BIOSのパラレルポート設定を行う場合は、本機のプリンタドライバを削除してから設定し、再度プリンタドライバをインストールしてください。

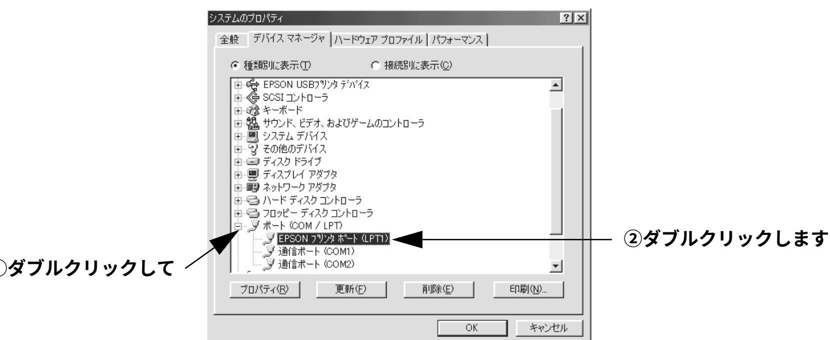
5 画面上の［マイコンピュータ］を右クリックし、表示されたメニューの［プロパティ］をクリックします。

6 ［デバイスマネージャ］タブをクリックします。



7 ［ポート（COM&LPT)］アイコンをダブルクリックし、本機が接続されているポートをダブルクリックします。

プリンタの接続先を変更していない場合は「LPT1」を選択します。

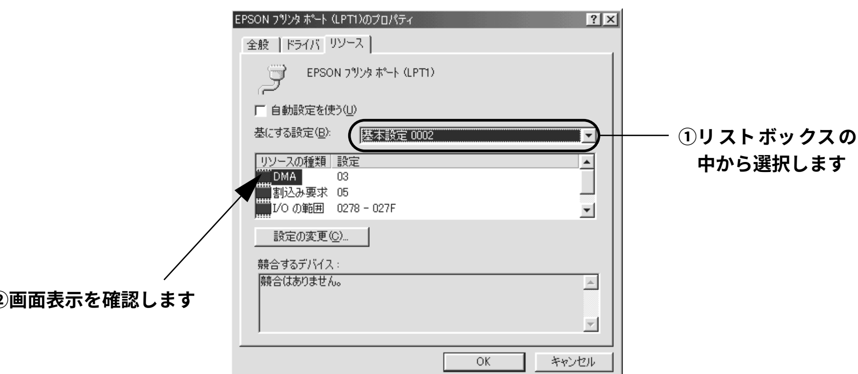


8 ［リソース］タブをクリックし、［自動設定を使う］のチェックボックスをクリックしてチェックを外します。

自動設定時に設定されている I/O ポートアドレスが、次のステップで必要になります。メモ用紙などに控えてください。



9 ［基にする設定］または［設定の登録名］のリストボックスの中から、自動設定時に設定されていたI/Oポートアドレスが変更されずに「DMA」「IRQ」（割込み要求）の設定が表示される基本設定を探します。



10 ［OK］ボタンをクリックします。
これで、データの転送方法が「DMA 転送」に変更されました。


ポイント

- **BIOSの設定を変更した場合は、プリンタドライバを削除した後、再度インストールしてください。**
- **一部のコンピュータでは、上記の設定をしたにもかかわらず、DMA 転送がご利用になれない場合があります。お使いのコンピュータメーカーにDMA転送が可能かどうかお問い合わせください。**

● DMA転送の設定（WindowsNT4.0）

WindowsNT4.0をご利用の場合は、BIOSのパラレルポートの設定を「ECP」モードに設定した上で、本機のプリンタドライバをインストールすることによりDMA転送をご利用いただくことができます。

DMA転送を使用しない場合の設定方法

本機のプリンタドライバをインストールすると自動的にDMA転送が設定されます。DMA転送を使用しない場合は、以下の手順に従ってください。

1 ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。

2 ［MC-5000］アイコンを右クリックし、表示されたメニューの［プロパティ］をクリックします。

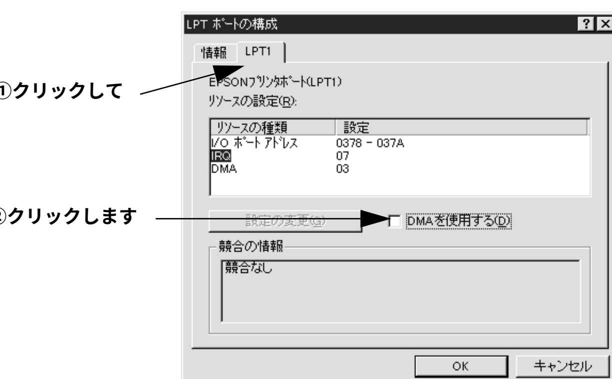


3 **［ポート］タブをクリックし、［ポートの構成］ボタンをクリックします。**



4 **［LPT1］タブをクリックします。**

［DMA を使用する］のチェックボックスをクリックして外すと、DMA 転送を行いません。




ポイント

拡張スロットにLPTが装着されている場合のみ、LPT2,LPT3が表示されます。LPT2,LPT3の構成情報には、拡張ボードで設定されているI/Oアドレスが表示されます。IRQ,DMAは、拡張ボードの設定を手動で設定する必要があります。設定方法は、[リソースの設定]の[IRQ][DMA]をダブルクリックするか、[IRQ][DMA]をクリックして、[設定の変更]ボタンをクリックして設定してください。

プリンタ接続先の設定

プリンタを接続しているコンピュータ側のポート[*1]を変更します。ここでは、プリンタ側のエラー状態を示すメッセージ条件なども変更できます。

Win

*1 ポート
プリンタなどの周辺機器とコンピュータを接続するためのコネクタのソケット。


ポイント

- プリンタの接続先を変更すると、プリンタの機能設定が変更されることがあります。プリンタの接続先を変更した場合は、必ず各機能設定を確認してください。
- ここで設定した内容が、アプリケーションソフトなどからプリンタドライバの設定画面を開いた場合の初期設定値になります。

1 画面左下の［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

2 ［EPSONMC-5000］アイコンをクリックして選択し、［ファイル］メニュー内の［プロパティ］をクリックします。

3 ［詳細］タブをクリックし、設定を変更して［OK］ボタンをクリックします。
これで接続先の設定は終了です。



①印刷先のポート

プリンタを接続したポート（インターフェイス）を選択します。パラレルケーブルをコンピュータのプリンタポートに接続した場合は、LPT1のままでお使いください。

PRN	：EPSON PCシリーズ/NEC PC-9800シリーズ標準の14ピンプリンタポートに接続している場合の設定です。このPRNが表示されない場合はLPT1を選択します。
LPT	：プリンタポートです。DOS/Vシリーズなどの標準パラレルプリンタポートに接続している場合は、この中のLPT1を選択します。
EPUSBx	：USBポートです。Windows98をご利用で本機をUSBケーブルで接続した場合に選択します。EPSONプリンタ用のUSBデバイスドライバがインストールされているときのみ表示されます（最後のxには数字が表示されます）。
USBx	：USBポートです（Windows2000の場合）。
FILE	：印刷データをプリンタではなくファイルに出力します。



USBケーブルをパラレルケーブルに変更した場合は、印刷先のポートを[LPT1]に変更してください。

②ポートの追加

新しいポートやネットワークパスを指定するときにクリックします。

③ポートの削除

ポートの一覧からポートを削除するときにクリックします。

④印刷に使用するドライバ

プリンタドライバの種類が表示されます。お使いの機種が選択されていることを確認してください。通常は、設定を変更しないでください。

⑤ドライバの追加

プリンタドライバを、追加するときにクリックします。

⑥プリンタポートの割り当て

ポートをネットワークドライブに割り当てるときにクリックします。

⑦プリンタポートの解除

ネットワークドライブに割り当てたポートを削除するときにクリックします。

⑧タイムアウト設定

タイムアウトの［未選択時］、［送信の再試行時］の時間を設定します。

未選択時　：プリンタが印刷できる状態になるまで待つ時間を設定します。ここで指定した時間を経過してもプリンタが印刷できる状態にならないと、エラーが表示されます。

送信の再試行時　：プリンタが印刷途中でデータを受信できなくなったときに、データの送信を繰り返す時間を設定します。ここで指定した時間を経過してもプリンタがデータを受信できないと、エラーが表示されます。

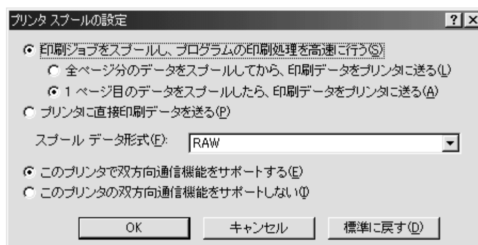


- **ポートによってはこのタイムアウト時間は変更できません。**
- **通常は標準設定のままで使用できますが、印刷データが複雑な場合やネットワークなど複数のコンピュータで共有している場合、エラーが表示されることがあります。そのようなときは、タイムアウト時間、特に[送信の再試行時]を長く設定してください。**

*1 スプール
プリンタ出力などで印刷出力データを一時的にディスクに保存してからプリンタに送信する出力の方法。

⑨スプール[*1]の設定

印刷データのスプール方法の設定を変更する場合にクリックします。通常は変更する必要はありません。



印刷ジョブをスプールし、プログラムの印刷処理を高速に行う：
　印刷データのスプール方法には、2つの方法がありますがどちらを選択しても、印刷速度は変わりません。

プリンタに直接印刷データを送る：
　印刷データをスプールせずに、直接プリンタに送ります。

スプールデータ形式：
　通常は変更しないでください。

このプリンタで双方向通信機能をサポートする：
　プリンタとコンピュータの双方向通信機能を使うように指定します。EPSONプリンタウィンドウ!3は、双方向通信機能により動作可能なユーティリティのため、使用する際は必ず「サポートする」をクリックしてください。

このプリンタで双方向通信機能をサポートしない：
　プリンタとコンピュータの双方向通信機能を使わないように指定します。

⑩ポートの設定

通常は設定を変更する必要はありません。

MS-DOSの印刷ジョブをスプール：
　MS-DOSアプリケーションの印刷データをWindowsにてスプールします。ただし、本機はMS-DOSには対応していません。

印刷前にポートの状態をチェック：
　印刷先のポートが印刷可能な状態かどうかを、印刷を行う前にチェックします。

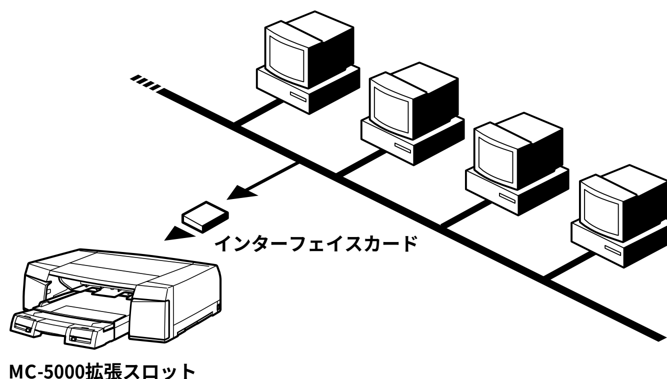
Windowsでのプリンタの共有

ネットワーク環境でプリンタを共有する方法について説明します。

● ネットワーク接続の形態

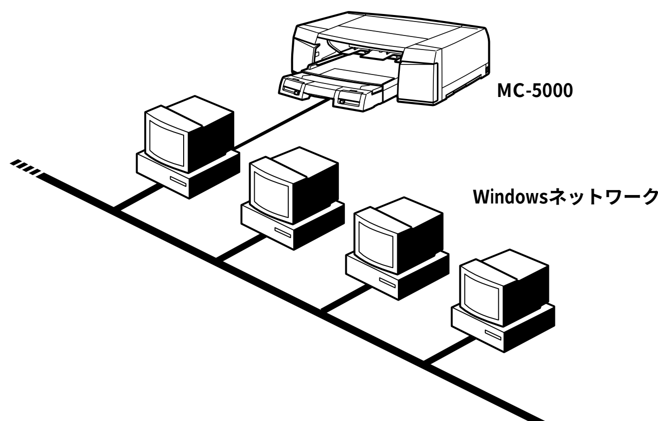
本機は、以下の方法によりネットワーク上での共有が可能です。

オプションのインターフェイスカードによる共有



本機の拡張スロットに、オプションのインターフェイスカードを装着することにより、異なるネットワーク環境の混在や特定のネットワーク上で本機を共有することができます。詳細については、オプションのインターフェイスカードの取扱説明書を参照してください。

ピアトゥピアによる共有



Windowsでは、コンピュータに接続されたプリンタをネットワークプリンタ（共有プリンタ）として使用できます。このようにインターフェイスカードやネットワークサーバーを使用することなくプリンタを共有する接続形態を「ピアトゥピア接続」と呼びます。ピアトゥピア接続環境の構築については、お使いのコンピュータの取扱説明書またはWindowsの取扱説明書を参照してください。

● ピアトゥピア接続時のプリントサーバの設定

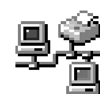
以下の設定方法は、すでにWindowsのピアトゥピア環境が構築されていること、プリンタを使用するすべてのコンピュータにプリンタドライバがインストールされていることが前提となります。
ピアトゥピア接続では、共有するプリンタを接続するコンピュータがサーバ[*1]の役割をします。ここでは、そのコンピュータをプリントサーバと呼びます。

*1 サーバ：
ネットワーク環境下において、クライアントにサービスを提供する機能を持つハードウェアやソフトウェア。

Windows95/98

1. 画面左下の［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［コントロールパネル］をクリックします。

2. ［ネットワーク］アイコンをダブルクリックします。



ダブルクリックします

3. ［ファイルとプリンタの共有］ボタンをクリックします。

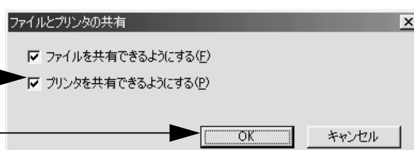
クリックします



4. ［プリンタを共有できるようにする］のチェックボックスをチェックし、［OK］ボタンをクリックします。

①クリックして

②クリックします

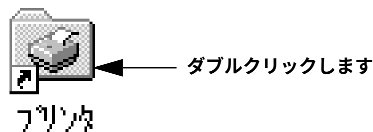


5. ネットワークの設定画面で ［OK］ボタンをクリックします。

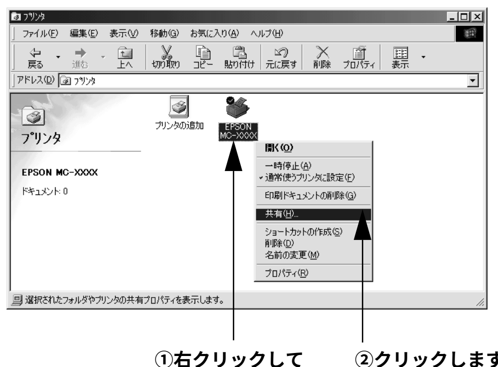


- Windows の CD-ROM を要求する画面が表示された場合は、Windows の CD-ROMをコンピュータにセットし、[OK]ボタンをクリックして画面の指示に従ってください。
- 再起動を促すメッセージが表示された場合は、再起動してください。その後、6の手順から設定してください。

6 **コントロールパネルで［プリンタ］アイコンをダブルクリックします。**

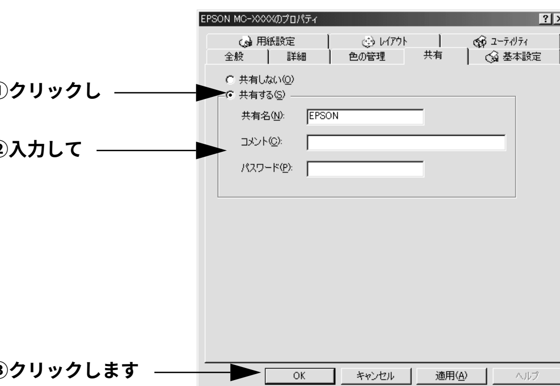


7 **［MC-5000］アイコンを右クリックし、表示されたメニュー内の［共有］をクリックします。**



8 **［共有する］をクリックして、必要に応じて各項目を入力し、［OK］ボタンをクリックします。**

これでプリントサーバ側の設定は終了です。



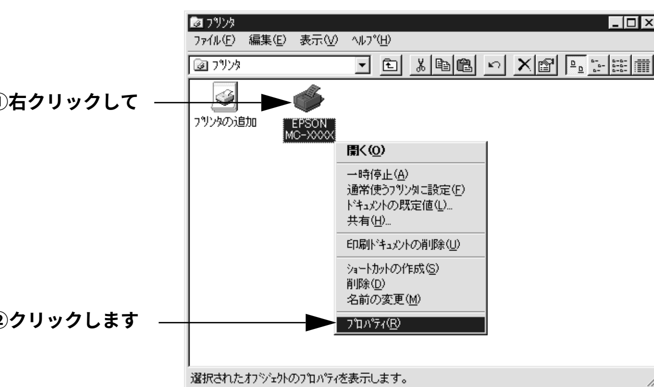

ポイント

- **エラーが発生する場合がありますので、共有名には□（スペース）や（ハイフン）を使用しないでください。**
  × MC□5000、MC-5000
  ○ MC_5000、MC5000など
- **共有プリンタをクライアント側からモニタさせる場合には、EPSONプリンタウィンドウ!3のモニタ機能の設定で［共有プリンタをモニタさせる］をチェックしてください。**
  本書「モニタの設定」46 ページ

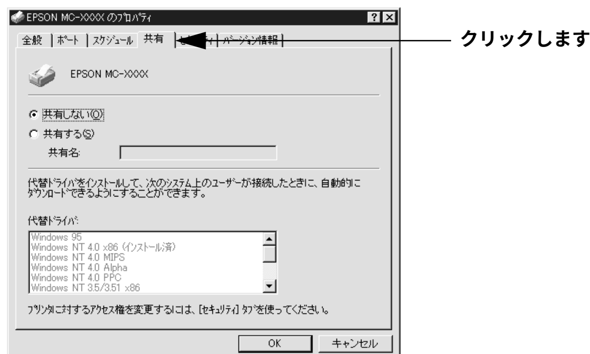
WindowsNT4.0/2000

1 **画面左下の［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。**

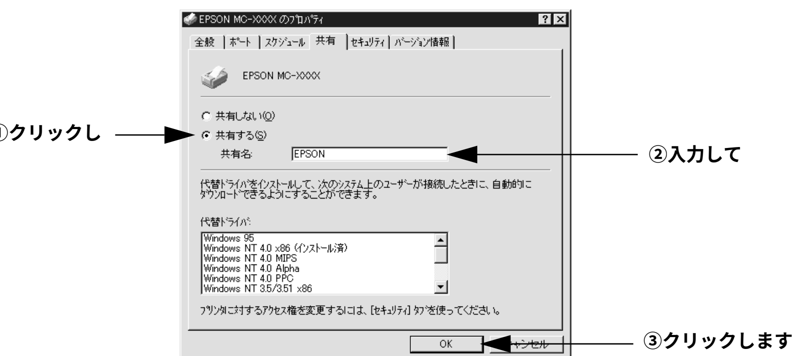
2 **［MC-5000］アイコンを右クリックし、表示されたメニューの［プロパティ］をクリックします。**



3 **［共有］タブをクリックします。**



4 **［共有する］をクリックし、共有名を入力して、［OK］ボタンをクリックします。**
これで、プリントサーバ側の設定は終了です。




ポイント

- WindowsNT4.0/2000 の場合、[代替ドライバ]のリストボックスは選択しないでください。
- 共有プリンタをクライアント側からモニタさせる場合には、EPSONプリンタウィンドウ!3のモニタ機能の設定で[共有プリンタをモニさせる]をチェックしてください。
本書「モニタの設定」46 ページ

● クライアント側の設定

ここでは、共有するプリンタを利用するコンピュータをクライアントと呼びます。

Windows95/98

1 **画面左下の［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。**

2 **［MC-5000］アイコンを右クリックし、表示されたメニューの［プロパティ］をクリックします。**



3 **［詳細］タブをクリックして、［ポートの追加］ボタンをクリックします。**

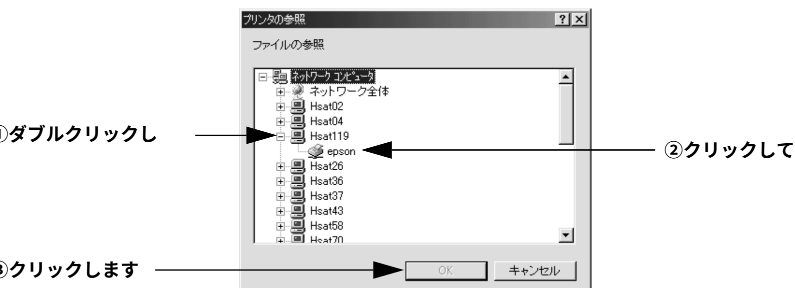


4 **［ネットワーク］のラジオボタンを選択してから、［参照］ボタンをクリックします。**
ご利用の環境のネットワーク構成図が表示されます。



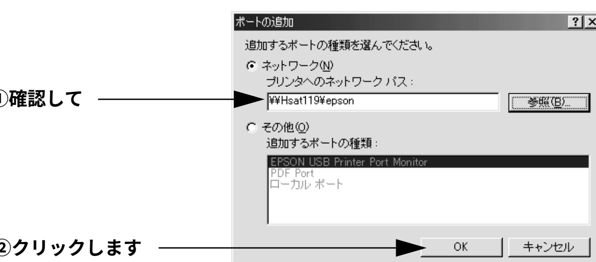
5 共有するMC-5000を接続しているコンピュータをダブルクリックし、［epson］をクリックして、［OK］ボタンをクリックします。

プリントサーバ側の設定で共有名を［epson］以外に設定している場合があります。プリントサーバ側の設定を確認してください。



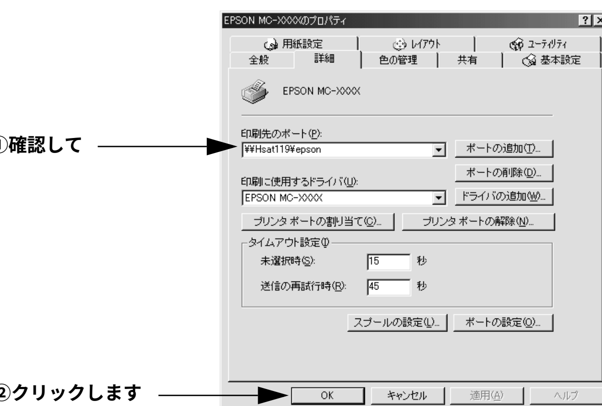
6 ［OK］ボタンをクリックします。

［プリンタへのネットワークパス］の欄に［¥¥共有プリンタを接続しているコンピュータ名（プリントサーバ）¥共有プリンタ名］が入力されます。



7 ［印刷先のポート］が 6 で設定されたポートになっていることを確認して、［OK］ボタンをクリックします。

以上で設定は終了です。



WindowsNT4.0/2000


ポイント

以降の手順は、ローカルマシンの管理者権限のあるユーザー（Administrator）でログオンする必要があります。

1. 画面左下の［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。

2. ［MC-5000］アイコンを右クリックして、表示されたメニューの［プロパティ］をクリックします。

3. ［ポート］タブをクリックして、［ポートの追加］ボタンをクリックします。

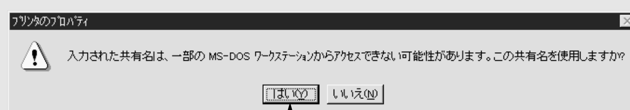
①クリックして

②クリックします




ポイント

下記の画面の表示がされたら、［はい］ボタンをクリックして、次のステップに進んでください。

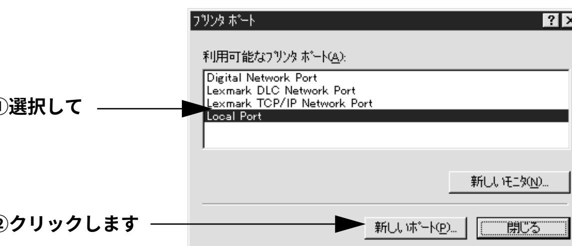


クリックします

4. ［Local Port］を選択して［新しいポート］ボタンをクリックします。

①選択して

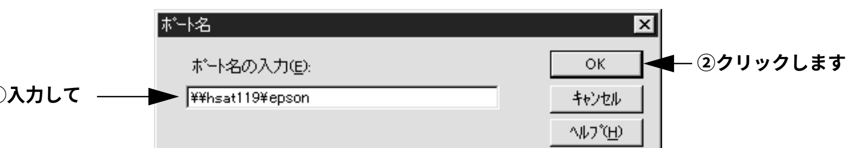
②クリックします



5 **プリンタを共有しているコンピュータ名と共有されているプリンタの共有名を、以下の書式で入力し、［OK］ボタンをクリックします。**

すべての文字は半角文字で入力します。書式や名称が正しくないと次のステップに進めません。

￥￥目的のプリンタが接続されているコンピュータ名￥共有プリンタ名





WindowsNT4.0では[ネットワークコンピュータ]アイコンをダブルクリックして開くとコンピュータ名を確認することができます。Windows 2000では[マイネットワーク]をダブルクリックし、さらに[近くのコンピュータ]をダブルクリックするとコンピュータ名を確認することができます。各コンピュータのアイコンにつけられている名前がコンピュータ名です。目的のコンピュータ名のアイコンをダブルクリックして開くと共有プリンタ名を確認することができます。ダブルクリックして開いた画面内のプリンタアイコンにつけられている名称が共有プリンタ名です。

6 **［閉じる］ボタンをクリックします。**



7 **［印刷するポート］の一覧に設定した名前が表示され、チェックボックスがチェックされていることを確認して、［OK］ボタンをクリックします。**

以上でクライアント側の設定は終了です。



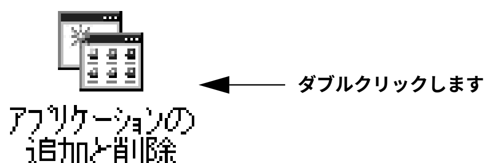
プリンタドライバの削除

プリンタドライバのバージョンアップや再インストールを行う場合は、まずインストールされているドライバを削除（アンインストール）してください。
※以下の説明では、Windows98の画面を使用しています。

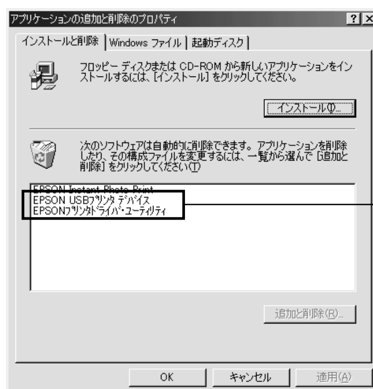
1. プリンタの電源をオフにし、インターフェイスケーブルを取り外します。

2. 画面左下の［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［コントロールパネル］をクリックします。

3. ［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。



4. 削除するドライバを選択してダブルクリックします。
   - プリンタドライバ、EPSONプリンタウィンドウ!3を削除する場合
     ［EPSONプリンタドライバ・ユーティリティ］をダブルクリックします。
     ☞5へ進みます。
   - USBデバイスドライバを削除する場合
     ［EPSON USBプリンタデバイス］をダブルクリックします。
     ☞8へ進みます。



ポイント
- ［EPSON USBプリンタデバイス］はWindows98でUSB接続をご利用の場合のみ表示されます。
- USBデバイスドライバを削除する場合は、先にプリンタドライバとEPSONプリンタウィンドウ!3を削除してください。

プリンタドライバの削除

5 ［MC-5000］アイコンをクリックし［OK］ボタンをクリックします。



①クリックして

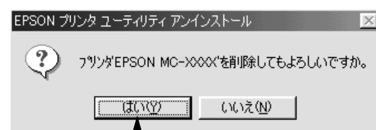
②クリックします

6 ［はい］ボタンをクリックします。

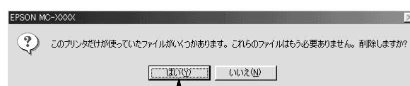


クリックして

EPSONプリンタウィンドウ!3がインストールされていない場合は表示されません。

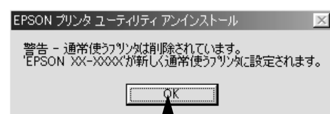


クリックして

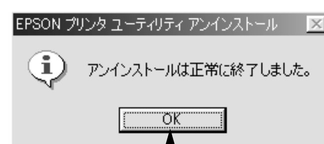


クリックします

7 ［OK］ボタンをクリックします。



クリックして



クリックします

これでプリンタドライバの削除（アンインストール）は終了です。
プリンタドライバを再インストールする場合はコンピュータを再起動させてください。


ポイント

プリンタドライバは、EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをコンピュータにセットしたときに自動的に表示される画面からも削除することができます。

Win

USBデバイスドライバの削除

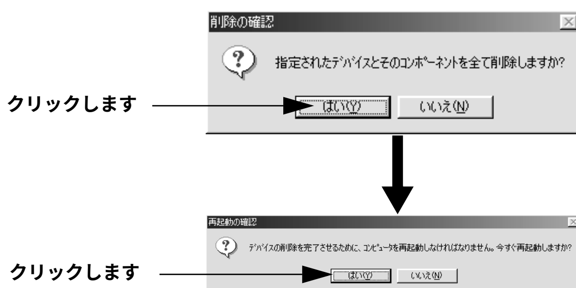
USBデバイスドライバは、Windows98でUSB接続をご利用の場合にのみ必要なドライバです。



USBデバイスドライバを削除する場合は、先にプリンタドライバとEPSONプリンタウィンドウ!3を削除してください。

8 ［はい］をクリックします。

コンピュータが再起動します。これで USB デバイスドライバの削除は終了です。





USB デバイスドライバを正常に削除できない場合は、「プリンタソフトウェアCD-ROM」の［WIN9X］フォルダに登録されている［EPUSBUN.EXE］を実行してください。実行後は、画面の指示に従って操作を進めます。

2

Macintoshからの印刷

ここでは、Macintoshで印刷する手順や、プリンタドライバの詳細な内容について説明しています。

● 印刷の設定と実行 77
● 印刷の中止方法 79
● [用紙設定] ダイアログ 80
● [印刷] ダイアログ 84
● 高度な印刷設定について 97
● EPSON プリンタウィンドウ 105
● ユーティリティの使い方 109
● ColorSync について 116
● バックグラウンドプリントについて 118
● Macintosh でのプリンタの共有 121
● プリンタドライバの削除 125

印刷の設定と実行

**プリンタドライバのインストールが終了すると、印刷できるようになります。
ここでは、基本的な印刷の方法について説明します。**



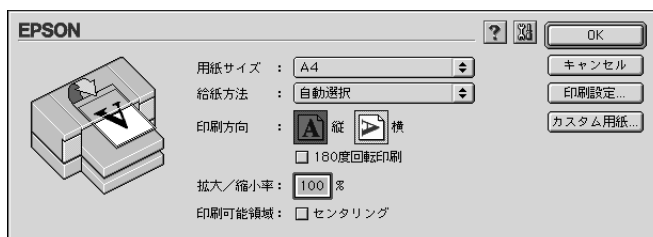
セレクタでMC-5000が選択されていますか？選択されていない場合は、セレクタを開いてMC-5000を選択してください。
スタートアップガイド「プリンタドライバのインストール」51 ページ

1. **印刷データを作成します。**
   アプリケーションソフトなどで印刷するデータを作成します。

2. **プリンタの準備をします。**
   プリンタの電源をオンにします。
   印刷する用紙をセットします。

3. **用紙を設定します。**
   アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［用紙設定］（または［プリンタ設定］）を指定します。

4. **各項目を設定します。**
   各項目については、以下のページを参照するか ? ボタンをクリックしてヘルプをご覧ください。
   本書「［用紙設定］ダイアログ」80 ページ





アプリケーションソフトによっては、独自の用紙設定ダイアログを表示することがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

5. **［OK］ボタンをクリックして、終了します。**
   次に、用紙種類などの設定をして印刷を実行します。

6. **印刷を実行します。**
   アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］）を指定します。

7 各項目を設定します。

［印刷］ダイアログボックスの［印刷部数］や［用紙種類］などを確認します。通常は［プリント］ダイアログの各項目を設定するだけで正常に印刷できます。設定項目やボタンについては、以下のページを参照してください。

☞ 本書「［印刷］ダイアログ」84 ページ
☞ 本書「高度な印刷設定について」97 ページ



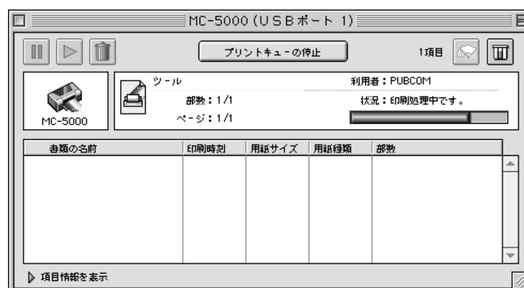

ポイント

アプリケーションソフトによっては、独自の印刷ダイアログを表示することがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

8 ［印刷］ボタンをクリックして、印刷を実行します。

セレクタで［バックグラウンドプリント］を［入］に設定していた場合は、画面上に EPSON Monitor3 の画面が表示され、印刷が始まります。

☞ 本書「バックグラウンドプリントについて」118 ページ



電源ランプの点滅が点灯に変わり、プリンタの動作音がしなくなれば印刷は終了です。


ポイント

正常に印刷できなかった場合は、お問い合わせいただく前に以下のページを参照してください。

☞本書「困ったときは」172 ページ

印刷の中止方法

印刷を中止する方法を説明します。

Mac

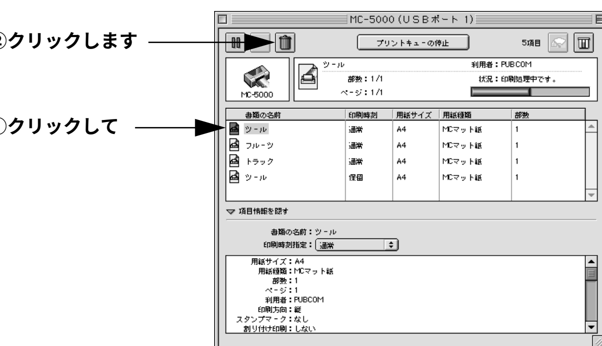
● バックグラウンドプリント使用時の場合

1 プリンタの電源をオフにします。
印刷途中であっても、プリンタの電源をオフにします。

2 アプリケーションメニューから［EPSON Monitor3］を選択します。



3 印刷中の印刷文書をクリックし、[ゴミ箱] ボタンをクリックします。
画面上に印刷キャンセルに関するダイアログが表示される場合は、画面の表示に従ってください。
これで印刷が正常に中止されます。



● バックグラウンドプリント未使用の場合

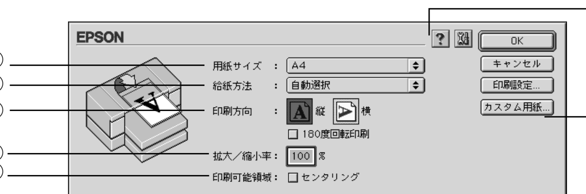
1 プリンタの電源をオフにします。
印刷途中であっても、プリンタの電源をオフにします。

2 コマンド（⌘）キーを押しながらピリオド（.）キーを押します。
画面上に印刷キャンセルに関するダイアログが表示される場合は、画面の表示に従ってください。
これで印刷が正常に中止されます。

プリントを中止するときは、⌘（コマンド）キーを押しながら．（ピリオド）キーを押してください。

[用紙設定]ダイアログ

［用紙設定］ダイアログでは、使用する用紙に関わる設定を行います。



①用紙サイズ

印刷する用紙のサイズをポップアップメニュー[*1]の中から選択します。
メニュー以外の用紙サイズを使用する場合は、⑧の中の［カスタム用紙］ボタンをクリックして用紙サイズを登録してください。

*1 ポップアップメニュー：枠内をクリックすることにより、複数の選択肢が表示されるメニュー。



プリンタにセットした用紙サイズよりも大きな用紙サイズのデータを印刷する場合は、必ずプリンタにセットした用紙に合うように縮小して印刷してください。
縮小せずに印刷を行うと、プリンタ内部がインクで汚れます。
本書「自動的に拡大/縮小して印刷するには（フィットページ）」88 ページ

②給紙装置

給紙方法を選択します。

自動選択	：［用紙設定］ダイアログの［用紙サイズ］と［印刷］ダイアログの［用紙種類］で指定した用紙がセットされている給紙装置を探して給紙します。用紙カセットには正しい用紙サイズと用紙種類を設定してください。
用紙カセット1	：本体の用紙カセットから給紙します。
用紙カセット2	：ダブルカセットユニット（オプション）の用紙カセットから給紙ます。
手差し	：手差しトレイから給紙します。

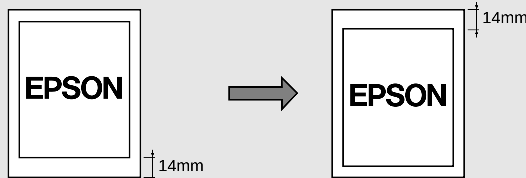
③印刷方向

用紙の挿入方向に対する印刷方向を選択します。

縦	：印刷データをそのまま印刷します。
横	：印刷データを90度回転して印刷します。
180度回転印刷	：印刷データを180度回転し、印刷データの下端から印刷します。



180度回転印刷を行うと、印刷データ上部の余白が14 mmになります。



④拡大/縮小率

印刷するときの拡大/縮小率を25～400%まで1%単位で設定できます。
ただし、特定のアプリケーションソフトと用紙サイズの組み合わせによっては、拡大/縮小の設定範囲が変わることがあります。

⑤印刷可能領域

印刷する領域（位置）を選択します。

センタリング：上下の余白を14mm、左右の余白を3mmの設定で印刷します。物理的な印刷領域は狭くなります。

⑥各種ボタン

[OK]：変更した設定を有効にして設定を終了します。

[キャンセル]：変更した設定を無効にして設定を終了します。

[印刷設定...]：印刷オプションが設定できます。印刷する直前に印刷ダイアログでも同様の項目が設定できます。
本書「[印刷] ダイアログ」84 ページ

[カスタム用紙...]：[用紙サイズ登録] ダイアログが表示され、用紙サイズを登録できます。
本書「用紙サイズの登録/変更」82 ページ

[?]：ヘルプ情報を表示します。

[ユーティリティ]：各種ユーティリティを実行するユーティリティダイアログを表示します。
本書「ユーティリティの使い方」109 ページ

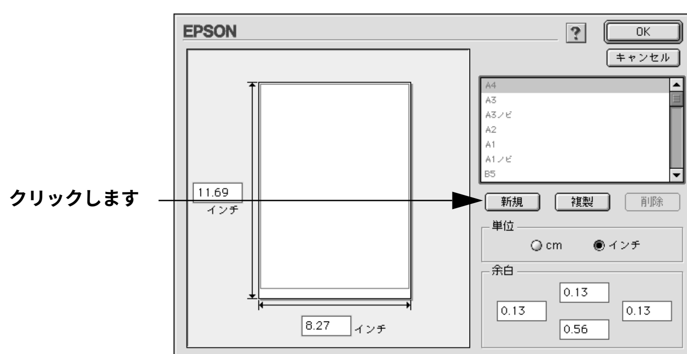
● 用紙サイズの登録/変更

［用紙サイズ登録］ダイアログでは、新しい用紙サイズを登録したり、以前に登録した用紙サイズを変更できます。

1 ［用紙設定］ダイアログの［カスタム用紙］ボタンをクリックします。

2 ［新規］ボタンをクリックします。

右のリストに［名称未設定］と表示されます。
以前に登録した内容を変更するときは、右のリストの用紙サイズ名をクリックします。



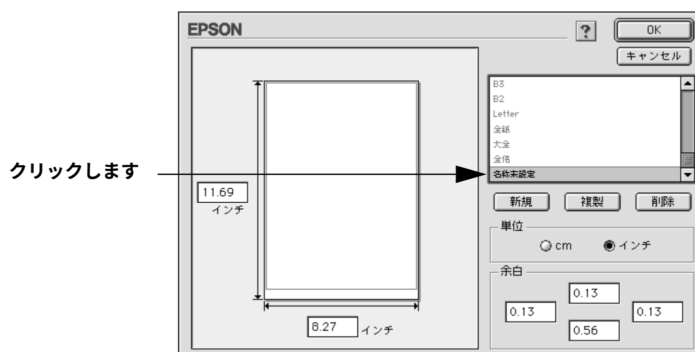


ポイント

- 登録できる用紙サイズは100までです。
- 用紙サイズ名を指定してから［削除］ボタンをクリックすると、その用紙サイズは削除されます。
- 用紙サイズ名を指定してから［複製］ボタンをクリックすると、指定した用紙サイズを別の用紙サイズ名で登録できます。

3 リストに表示された［名称未設定］をダブルクリックし、用紙サイズ名を入力します。

必要に応じて、新しい用紙サイズ名を入力します。



4 画面左側の枠内に用紙サイズを入力します。

登録する用紙幅と用紙長をインチ単位で入力します。
画面右側の［単位］のラジオボタン[*1]でcm単位に変更することもできます。
指定できる用紙サイズの範囲は次の通りです。
用紙幅：10.01 〜 55.88cm（3.94 〜 22.00 インチ）
用紙長：10.01 〜 111.76cm（3.94 〜 44.00 インチ）

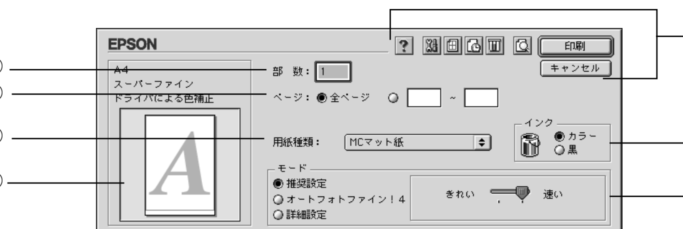
*1 ラジオボタン：
2つまたはそれ以外の選択肢の中から1つだけを選択するための画面上のボタン。選択されている項目はで表示される。

5 必要に応じて、画面右側の［余白］で、上下左右の余白（マージン）を設定します。

6 ［OK］ボタンを押すと、新しい用紙サイズが登録されます。

[印刷]ダイアログ

[印刷]ダイアログでは、印刷実行時の各種機能を設定できます。



①部数

印刷する部数を入力します。最大9999まで入力できます。

②ページ

印刷ページを指定します。[全ページ]を選択すると、文書の全ページを印刷します。印刷するページを指定するときは、右側のラジオボタンをクリックしてページ指定ボックスに指定ページを入力します。

③用紙種類

印刷する用紙の種類を、ポップアップメニューの中から選択します。

④インク

インクの種類を［カラー］と［黒］から選択します。[黒]を選択するとモノクロ印刷になります。

⑤モード

印刷モードを選択します。選択するモードによって画面が変わります。モードによって設定できる項目については以下のページを参照してください。

本書「[モード]での設定項目」86 ページ

推奨設定	：	用紙種類、インク、用紙サイズを設定するだけで、自動的に最適な設定で印刷します。
オートフォトファイン!4	：	エプソン独自の画像補正技術オートフォトファイン!4を使用し、印刷データ内の画像を高画質化して印刷します。[インク]が［カラー］の場合のみ選択できます。
詳細設定	：	印刷に関する項目を手動で設定できます。

⑥現在の設定

現在設定されている内容が確認できます。

⑦各種ボタン

[印刷]　：設定した内容で印刷を開始するボタンです。

[キャンセル]：設定した内容を無効にして、印刷を中止するボタンです。

：[印刷] ボタンの表示を［プレビュー］ボタンに切り替えます。［プレビュー］ボタンをクリックすると印刷イメージを表示するプレビューダイアログを開きます。
本書「[プレビュー] ダイアログ」95 ページ
ボタンをクリックすると［プレビュー］ボタンが［ファイル保存］ボタンに切り替わります。［ファイル保存］ボタンをクリックすると印刷データをファイルとして保存することができます。保存したファイルは、ダブルクリックするだけでアプリケーションソフトを起動することなく印刷することができます。ボタンをクリックすると［印刷］ボタンに戻ります。


：クリックするとEPSONプリンタウィンドウが起動します。インクの残量などを確認することができます。
本書「EPSONプリンタウィンドウ」105 ページ


：クリックするとバックグラウンドプリントなどを設定するダイアログを表示します。バックグラウンドプリントについては以下のページを参照してください。
本書「バックグラウンドプリントについて」118 ページ


：スタンプマーク印刷や割り付け印刷をするための［レイアウト］ダイアログを開くボタンです。
本書「[レイアウト] ダイアログ」88 ページ

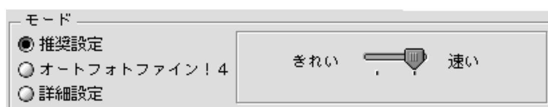

：「EPSONプリンタウィンドウ」や「ヘッドクリーニング」などの各種ユーティリティを実行するためのダイアログを表示するボタンです。
本書「ユーティリティの使い方」109 ページ


：ヘルプ情報を表示するボタンです。

● [モード]での設定項目

［基本設定］ダイアログの［モード］での設定項目は次のようになります。

[推奨設定]選択時

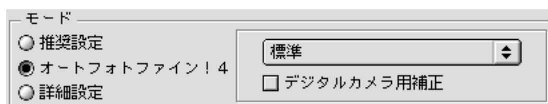


［きれい］/［速い］のどちらかを選択します。
［用紙種類］によっては、［きれい］/［速い］を選択できないものもあります。

きれい　：印刷品質を重視した設定で印刷します。
速い　　：印刷速度を重視した設定で印刷します。

[オートフォトファイン!4]選択時

プリセットのポップアップメニューと、デジタルカメラ用補正のチェックボックスが表示されます。



リストボックスからは次の設定を選択できます。

高精細	：高品質の印刷が得られる設定で印刷します。写真データを印刷する場合に最適です。
標準	：標準的な色調に補正して印刷します。
人物	：人物の写真に対する最適な補正をして印刷します。
風景	：風景の写真に対する最適な補正をして印刷します。
ソフトフォーカス	：ソフトフォーカスレンズを使って撮影した写真と同様になる補正をして印刷します。
セピア	：セピア調の色調に調整して印刷します。

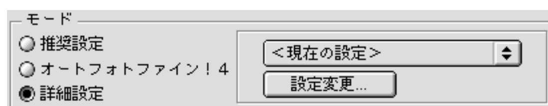
［デジタルカメラ補正］をチェックすると、デジタルカメラで撮影した写真データに最適な補正をして印刷します。



- **オートフォトファイン !4 は 1677 万色(24bit)の色情報を持った画像データに対して、もっとも有効に機能します。256色などの少ない色情報の画像データには、有効に機能しません。アプリケーションソフトなどで色数を増やしてから印刷してください。**
- **エプソン製デジタルカメラまたはスキャナなどでオートフォトファイン機能を使用して取り込んだ画像を印刷する場合、プリンタのオートフォトファイン!4は使用しないでください。**

[詳細設定]選択時

プリセットのポップアップメニューと、［設定変更］ボタンが表示されます。



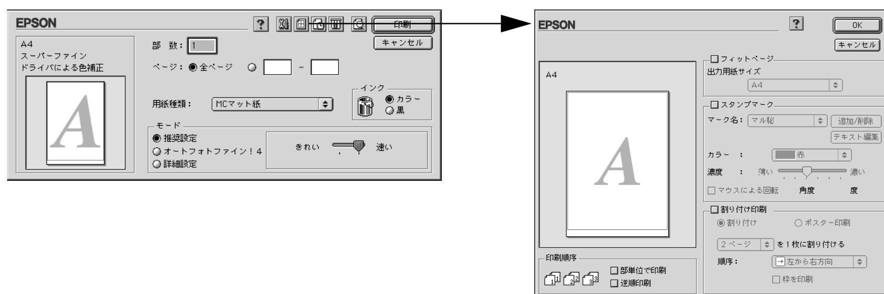
ポップアップメニューから次の設定を選択できます。

高精細　　　　　：1440×720dpiの解像度で印刷したいときに選択します。
ワープロ/グラフ　：ワープロなどで作成したカラーのデータを印刷する場合に選択します。
ColorSync　　　　：ColorSyncを使用して、画面上の表示にもっとも近い色で印刷します。
本書「ColorSyncについて」116 ページ

［設定変更］ボタンをクリックすると、［詳細設定］ダイアログが開き、高度な印刷設定を行うことができます。
本書「高度な印刷設定について」97 ページ

● [レイアウト]ダイアログ

ここでは[レイアウト]ダイアログで設定する便利な印刷機能について説明します。[レイアウト]ダイアログは[印刷]ダイアログの ボタンをクリックすると開きます。



自動的に拡大/縮小して印刷するには(フィットページ)

プリンタにセットした用紙サイズに合わせて自動的に拡大/縮小して印刷します。印刷倍率は[用紙設定]ダイアログで設定した[用紙サイズ]に対して設定されます。

①クリックしてチェックし



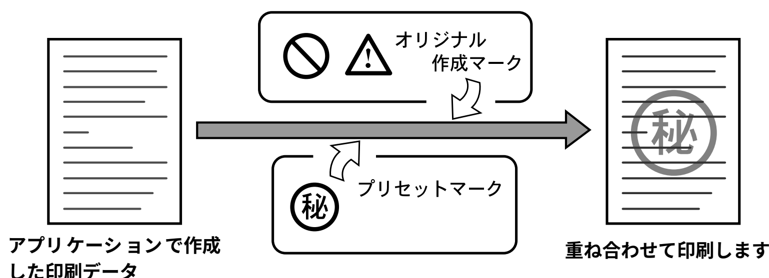
②プリンタにセットした用紙のサイズを選択します


ポイント

印刷倍率を手動で設定するときは、[用紙設定]ダイアログで設定してください。

スタンプマークを印刷するには

[レイアウト]ダイアログの[スタンプマーク]を設定すると、印刷データに「㊙」などのイメージを重ね合せて印刷することができます。



スタンプマークを印刷するには、ポップアップメニューから印刷するスタンプマークを選択します。



①マーク名　：印刷したいマークをポップアップメニューから選択します。［追加/削除］ボタンをクリックすると、オリジナルマークや任意の文章を登録または削除できます。
本書「オリジナルマークの登録方法」90 ページ

②カラー　：マークの印刷色が選択できます。ただし、新規に登録したマークの色指定はできません。

③濃度　：印刷する際のマークの濃さを調整できます。

④マウスによる回転　：［追加/削除］ボタンをクリックして任意の単語（［テキスト］）よる回転を登録した後、マーク名に登録した単語を選択すると有効になります。入力欄に数値を入力するとマークの角度調整をすることができます。

⑤テキスト編集　：［追加/削除］ボタンをクリックして任意の単語（［テキスト］）を登録した後、マーク名に登録した単語を選択すると有効になります。登録した任意の単語を編集することができます。


ポイント

ダイアログ上に表示されているスタンプマークにカーソルを移動し、カーソルがマークに変わる所でドラッグ[*1]するとスタンプマークの移動と拡大/縮小ができます。

：スタンプマークを移動できます。

：スタンプマークを拡大/縮小できます。



*1 ドラッグ：
マウスのボタンをクリックすることにより対象となるアイコンやオブジェクトを掴み、マウスのボタンを押したままマウスを動かして、アイコンやオブジェクトを移動させること。

オリジナルマークの登録方法

プリセットマークの他にお好みの画像（PICT[*1]）や任意の単語を登録することもできます。最大登録数は画像、単語それぞれ10個です。

*1 PICT：
画像データを保存する際のファイル形式のひとつ。Macintoshでもっとも一般的に使用されている。

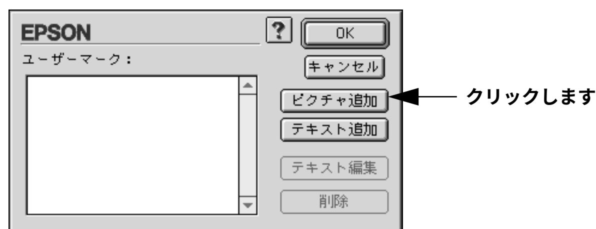
画像の登録方法

1. **アプリケーションソフトでオリジナルデータを作成し､PICT形式で保存します。**
   ファイル形式には BMP、TIFF、JPG など多くのファイル形式があります。保存の際に PICT を選択して保存してください。

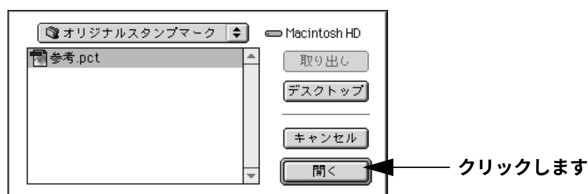
2. **［レイアウト］ダイアログを開き 、［スタンプマーク］のチェックボックスをチェックしてから［追加/削除］ボタンをクリックします。**



3. **［ピクチャ追加］ボタンをクリックします。**



4. **マークを保存したディレクトリを選択し、登録するマークを選択して［開く］ボタンをクリックします。**



5 **［OK］ボタンをクリックします。**
これでオリジナルマークがポップアップメニューに加わりました。

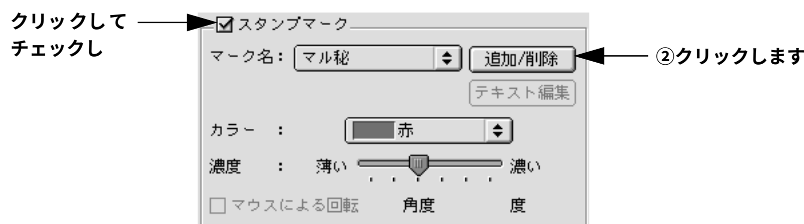



ポイント

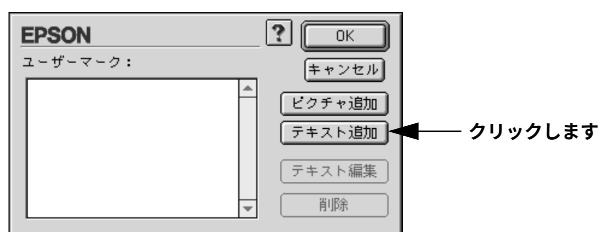
ユーザーマークのリストに表示されているマーク名をクリックすると、マーク名を変更することができます。

単語の登録方法

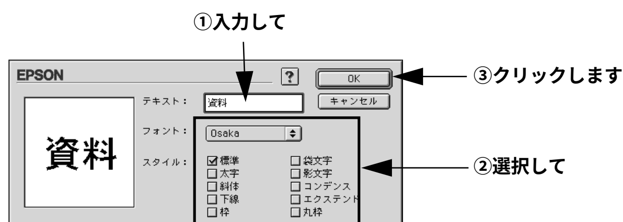
1 **[レイアウト] ダイアログを開き、[スタンプマーク] のチェックボックスをチェックしてから［追加/削除］ボタンをクリックします。**



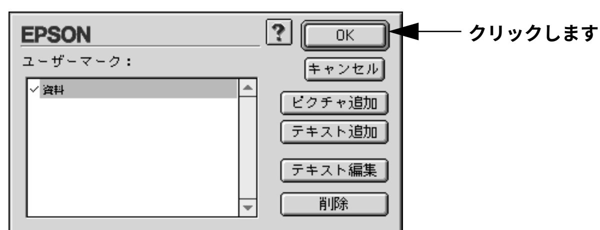
2 **［テキスト追加］ボタンをクリックします。**



3 **登録したいテキストを入力し、使用するフォントや効果を選択して［OK］ボタンをクリックします。**
この画面は、あとで [レイアウト] ダイアログの［テキスト編集］ボタンをクリックすることでも開くことができます。



4 **［OK］ボタンをクリックします。**
これでオリジナルマークがポップアップメニューに加わりました。

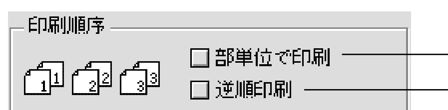



ポイント

ユーザーマークのリストに表示されているマーク名をクリックすると、マーク名を変更することができます。

印刷順序を設定するには

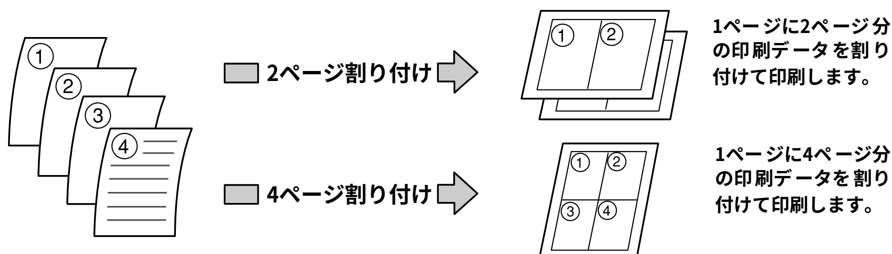
同じ印刷データを複数枚印刷する際の印刷順序を設定します。



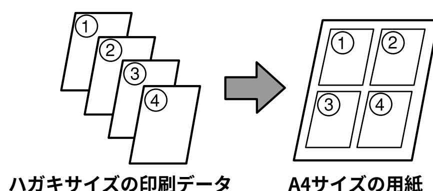
①部単位で印刷　　：1部ずつ設定した部数を印刷します。
②逆順印刷　　　　：最終ページから印刷します。

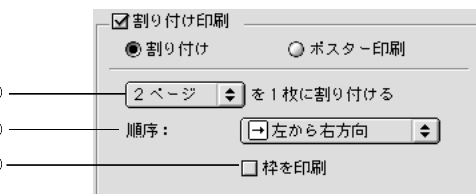
1ページに複数ページのデータを印刷するには(割り付け)

[レイアウト]ダイアログの[割り付け]を設定すると、2ページまたは4ページ分の連続した印刷データを縮小して、1ページにまとめて印刷できます。



フィットページ機能を同時に使用することで、印刷データと異なるサイズの用紙にも割り付けて印刷できます。





①ページ数　:1ページに割り付けるページ数を設定します。
②順序　:割り付ける順序を選択します。
③枠を印刷　:チェックボックスをチェックすると、割り付けたページに枠線を描きます。

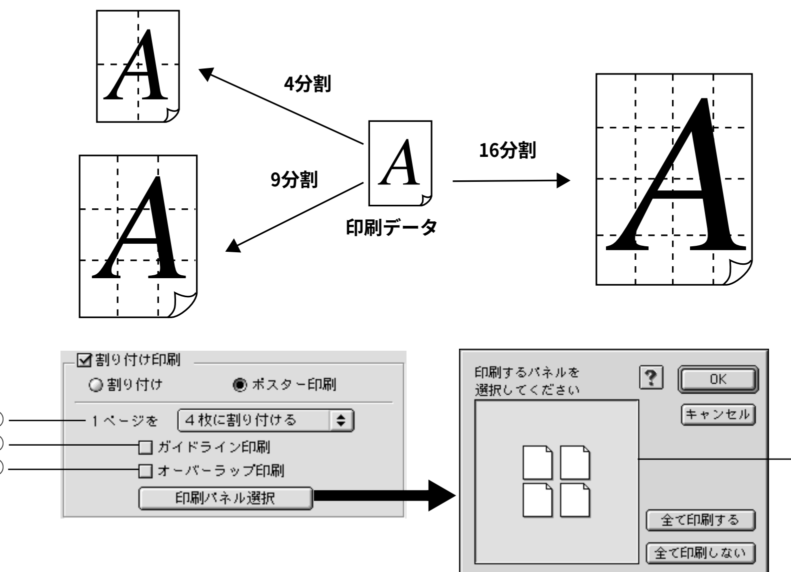


印刷可能領域いっぱいに印刷データを作成すると、レイアウトが変わる場合があります。

A3ノビサイズより大きな用紙に印刷するには（ポスター印刷）

ポスター印刷機能は、印刷データを自動的に拡大して、プリンタにセットした用紙に分割して印刷することのできる機能です。印刷したものをつなぎ合わせれば、大きなポスターやカレンダーも思いのままです。［ポスター印刷］は［レイアウト］ダイアログで設定します。

Mac



①割り付けページ数	：データを何分割して印刷するかポップアップメニューの中から選択します。
②ガイドライン印刷	：余白部分を切り取る際のガイド線を自動的に印刷します。
③オーバーラップ印刷	：印刷結果をつなぎ合わせる際に部分的に用紙を重ねられるように、部分的に重複しています。
④印刷面の選択	：分割したページを印刷する/しないをクリックすることで選択できます。全体の中の一部を印刷したいときに便利です。印刷しない部分は、薄いグレーで表示されます。印刷するページ分の用紙が必要です。

● [プレビュー]ダイアログ

[印刷］ダイアログのを選択して印刷を実行すると、印刷イメージを表示する［プレビュー］ダイアログが開きます。



①  ：印刷するページ/印刷しないページを切り替えることができます。対象のページをクリックして選択してからボタンをクリックして印刷するしないを設定します。

②  表示するページを切り替えます。三角のボタンをクリックするか入力欄に直接入力します。

③  スタンプマークを移動したり回転させる（単語のみ）場合にクリックしてください。

④  表示している画像の拡大/縮小表示ができます。拡大する場合は、ボタンをクリックしてから拡大したいところへカーソルを移動させクリックします。
縮小したい場合は、[option]キーを押しながらプレビュー画面をクリックします。

⑤  印刷データの余白境界線をグレーのラインで示します。実際の印刷結果には印刷されません。もう一度クリックすると表示は消えます。

⑥  印刷データにスタンプマークを印刷するためのメニュー⑪を開きます。
本書 「スタンプマークを印刷するには」88 ページ

⑦  ヘルプ情報を表示するボタンです。

⑧［キャンセル］ ：設定した内容を無効にして、印刷を中止するボタンです。

⑨［印刷］　：設定した内容で印刷を開始するボタンです。

⑩　印刷データ（1ページ単位）の全体を表示します。

　印刷結果と同等のサイズで表示します。

　印刷データを拡大して表示します。

⑪スタンプマーク設定メニュー

スタンプマークを印刷するためのメニューです。［復帰］ボタンをクリックすると、スタンプマークの設定を無効にして、プレビュー画面を開いた直後の状態に戻します。各設定項目については、以下を参照してください。

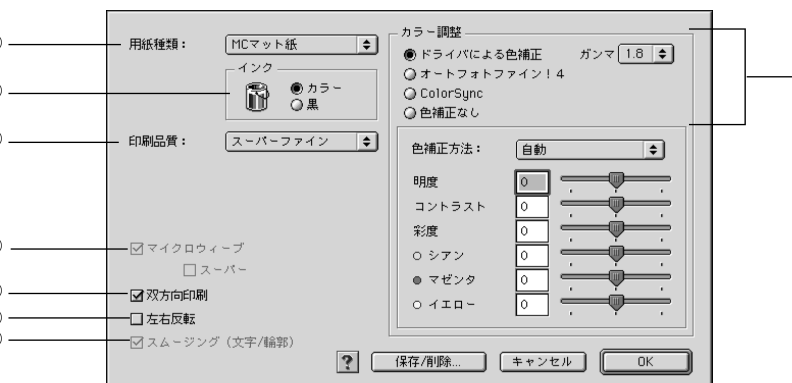
本書 「スタンプマークを印刷するには」88 ページ

高度な印刷設定について

ここでは、高度な印刷設定（詳細設定）の設定方法や設定項目について説明します。

● [詳細設定]ダイアログ

［印刷］ダイアログで［詳細設定］を選択して［設定変更］ボタンをクリックすると、［詳細設定］ダイアログが開きます。ここでは、設定項目の詳細について説明します。




ポイント

ダイアログ内の各項目は、「用紙種類」「印刷品質」などの組み合わせで選択できる項目が変わります。

①用紙種類

印刷する用紙の種類を、ポップアップメニューの中から選択します。

②インク

インクの種類を［カラー］と［黒］から選択します。［黒］を選択するとモノクロ印刷になります。

③印刷品質

印刷の品質を、ポップアップメニューの中から選択します。

ドラフト：インク消費量をセーブしながら高速に印刷します。レイアウト確認などの試し印刷に向いています。普通紙でのみ選択できます。

ファイン：印刷スピード、品質、ランニングコストのバランスがとれた印刷を行います。普通紙でのみ選択できます。

スーパーファイン：印刷時間は少しかかりますが、高品質な印刷結果が得られます。専用紙でのご使用をお勧めします。

フォト：印刷時間は少しかかりますが、マルチサイズドット[*1]機能を使用して、さらに美しい写真品質の印刷を行います。

*1 マルチサイズドット：ヘッドから吐出するインクの量を大中小と3タイプに吹き分けることによって印刷ムラのない美しい出力を可能にしたエプソン独自の機能。

④マイクロウィーブ

行ごとのムラを少なくし、より高品質なグラフィックスイメージを表現できる機能です。

スーパー： フォト印刷時に設定できます。チェックボックスをチェックすると、ムラのない写真品質の印刷結果が得られますが、印刷時間は長くなります。

⑤双方向印刷

プリントヘッドが左右どちらに移動するときでも印刷するので、より高速に印刷できます。ただし、印刷品質が多少低下する場合があります。

⑥左右反転

左右を反転させて印刷する場合は、このチェックボックスをチェックします。

⑦スムージング（文字/輪郭）

テキストデータや線画の輪郭を、なめらかに印刷します。印刷時間は多少長くなります。

⑧カラー調整

カラー調整の方法を選択します。
［ドライバによる色補正］、［オートフォトファイン!4］を選択した場合、画面の下部で、細かい設定を行います。

ドライバによる色補正 ：画面下部にポップアップメニューとスライドバーが表示され、色補正に関する設定が行えます。
本書「［ドライバによる色補正］を選択した場合」99 ページ

オートフォトファイン!4 ：エプソン独自の画像補正技術オートフォトファイン!4を使用し、印刷データ内の画像を高画質化して印刷します。
画面下部にオートフォトファイン!4の設定項目が表示され、色補正に関する設定が行えます。
本書「［オートフォトファイン!4］を選択した場合」101 ページ

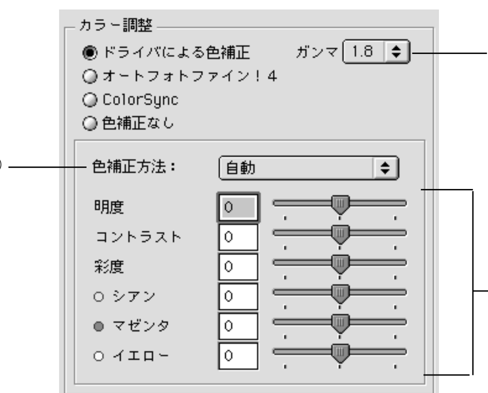
ColorSync ：ColorSyncによるカラーマッチングを行います。
本書「［ColorSync］を選択した場合」102 ページ

色補正なし ：ドライバでは色補正を行いません。ColorSync用プロファイル*1を作成する際の、基準色を印刷するときに選択します。通常は選択しないでください。

*1 プロファイル：色補正データ。

[ドライバによる色補正]を選択した場合

[カラー調整] で [ドライバによる色補正] を選択すると、画面下部の表示が次のようになり、各種の設定が行えるようになります。



①ガンマ

[ガンマ] は、画像の中間調部分の階調についての入力値と出力値の関係を表すときに使用する単位です。[ガンマ] 値を変更することで、画像の暗い部分（シャドウ）や明るい部分（ハイライト）に大きな影響を与えずに、その中間部分の明るさを調整することができます。

1.5　：ガンマ値1.8に比べ柔らかい感じの画像を印刷します。
1.8　：本製品での印刷に合った調整が行われます。
2.2　：sRGBに対応した機器とカラーマッチングをして印刷する場合に選択してください。

②色補正方法

自動　:文書内のオブジェクト[*1]に対して最適な色処理をします。通常はこの設定でご使用ください。
自然な色あい　:自然な発色状態になるように色処理をします。
あざやかな色あい　:彩度（あざやかさ）を上げ、色味を強くする処理をします。

*1　オブジェクト：
色補正を行う際に対象となるもの。写真たグラフ、文書などの個々の要素を指す。

③各スライドバー

明度　　　　：画像全体の明るさを調整します。標準を0として、−25〜＋25%の間で、マイナス（−）方向には暗く、プラス（＋）方向には明るくなります。全体的に暗い画像や明るい画像に対して有効です。

コントラスト：画像の明暗比を調整します。標準を0として、−25〜＋25%の間で調整します。コントラストを上げると、明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗くなります。逆にコントラストを落とすと、画像の明暗の差が少なくなります。

彩度　　　　：画像の彩度（色のあざやかさ）を調整します。標準を0として、−25〜＋25%の間で調整します。彩度を上げると、色味が強くなります。彩度を落とすと、色味がなくなり、無彩色化されてグレーに近くなります。［インク］で［黒］を選択した場合は調整できません。

シアン/マゼンタ/イエロー：

それぞれの強さを調整します。標準を0として、−25〜＋25%の間で調整します。［インク］で［黒］を選択した場合は調整できません。

	＜－＞◀―――― 0	――――▶＜＋＞
シアン	赤みを強くします。	青緑(シアン)を強くします。
マゼンタ	緑色を強くします。	赤紫(マゼンタ)を強くします。
イエロー	青色を強くします。	黄色(イエロー)を強くします。

[オートフォトファイン!4]を選択した場合

[カラー調整]で[オートフォトファイン!4]を選択すると、画面下部の表示が次のようになり、各種の設定が行えるようになります。



①色調

色調補正なし：色調の補正を行いません。
標準：標準的な色調に補正して印刷します。
硬調：メリハリのある色調に補正して印刷します。
あざやか：彩度を上げ、あざやかな色調に補正して印刷します。
セピア：印刷データの色を、セピア調の色調になるよう調整して印刷します。
モノクロ：印刷データの色を、白黒になるよう調整して印刷します。

②効果

効果なし：効果を加えずに印刷します。
シャープネス：画像の輪郭を強調して印刷します。
ソフトフォーカス：ソフトフォーカスレンズを使って撮影した写真と同様になる補正をして印刷します。
キャンバス：キャンバス地（布地）に描いたような効果を加えて印刷します。
和紙：和紙に描いたような効果を加えて印刷します。

③デジタルカメラ用補正

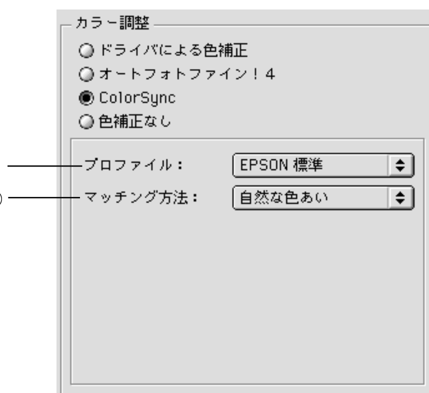
チェックすると、デジタルカメラで撮影した写真データに最適な補正をして印刷します。



- **オートフォトファイン!4は1677万色(24bit)の色情報を持った画像データに対してもっとも有効に機能します。256色などの少ない色情報の画像データには有効に機能しません。アプリケーションソフトなどで色数を増やしてから印刷してください。**
- **エプソン製デジタルカメラまたはスキャナなどでオートフォトファイン機能を使用して取り込んだ画像を印刷する場合、プリンタドライバのオートフォトファイン!4は使用しないでください。**

[ColorSync]を選択した場合

［カラー調整］で［ColorSync］を選択すると、画面下部の表示が次のようになり、［プロファイル］と［マッチング方法］が選択できます。



①プロファイル

通常は、［EPSON標準］を選択してください。

EPSON標準 ：本機からの印刷用に最適化されたプロファイルです。
その他 ：通常は選択することはできません。アプリケーションソフトなどによってはプロファイルが添付されているものがあり、それらをインストールした場合にのみ、選択可能となります。通常の印刷では、［EPSON標準］以外を選択する必要はありません。

②マッチング方法

自然な色あい ：自然な発色状態になるように処理をします。写真などの印刷に適しています。
あざやかな色あい：画面の彩度（あざやかさ）を上げ、色味を強くする色処理を行います。グラフや図表などの印刷に適しています。
特定色マッチ ：特定色（例えばコーポレートカラーなど）を印刷する際に選択します。それぞれの特定色、できる限り正しく印刷されるような色処理を行います。


ポイント

［ColorSync］の設定は、カラー印刷の場合のみ選択できます。
本書「ColorSyncについて」116 ページ

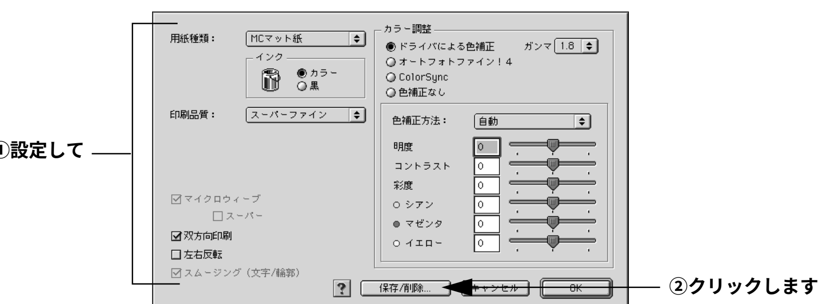
● ユーザー設定の登録方法

ここでは、[詳細設定] ダイアログでの設定を登録する方法、また以前に登録した設定を削除する方法を説明します。

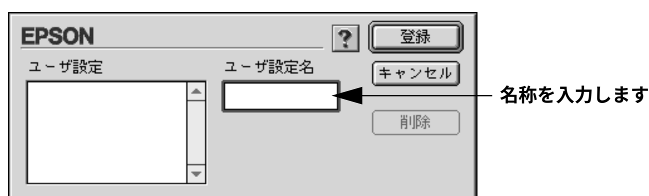
1 **[詳細設定] ダイアログ内の各項目を設定し、設定内容を保存する場合は、[保存/削除] ボタンをクリックします。**

各項目の内容は以下のページを参照するか、? ボタンをクリックしてください。

☞ 本書「[詳細設定] ダイアログ」97 ページ



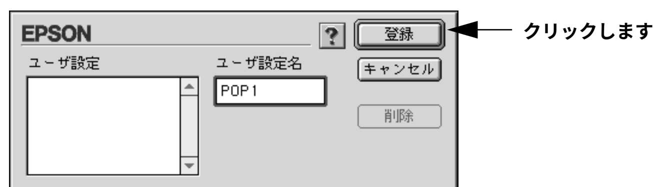
2 **[ユーザ設定名] ダイアログに、任意の名称を入力します。**





- **最大10個の設定を保存できます。**
- **以前保存した設定名を選択して、[削除] ボタンをクリックすると、登録されている設定名を削除することができます。**

3 **[登録] ボタンをクリックします。**





ここで保存した内容は、印刷ダイアログで[詳細設定]を指定したときに、ポップアップメニューから呼び出すことができるようになります。



ポップアップメニューの
リストに追加されます

4 ［OK］ボタンをクリックします。



クリックします

EPSONプリンタウィンドウ

EPSONプリンタウィンドウとは、プリンタの状態を確認して、エラーメッセージやインク残量などを画面上に表示するユーティリティです。



エラーメッセージ（プリンタのエラー）は、EPSONプリンタウィンドウの画面を開いていなくても、エラーが発生すると自動的に画面上に表示されます。インク残量を確認するとき以外は、プリンタウィンドウの画面を開いている必要はありません。

● 用紙/インク残量を確認するには

用紙やインクの残量を確認するために、3通りの方法で［用紙/インク残量］モニタを開くことができます。

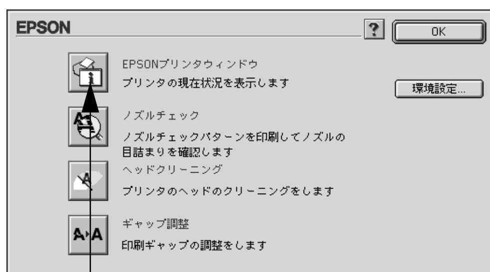
［方法1］

［印刷］ダイアログを開いてボタンをクリックします。



［方法2］

［印刷］ダイアログまたは［用紙設定］ダイアログのボタンをクリックして、［ユーティリティ］ダイアログを開きます。アイコンをダブルクリックします。

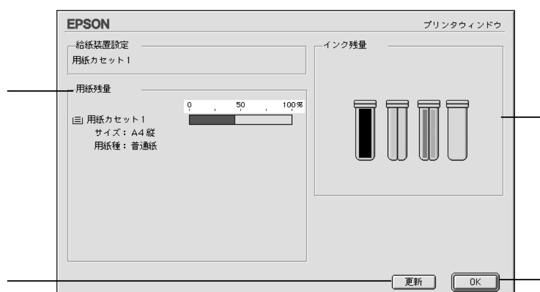


[方法3]

バックグラウンドプリントを［入］に設定してあると、印刷実行時に［EPSON Monitor3］が起動します。［EPSON Monitor3］の ボタンをクリックします。



用紙/インク残量モニタ



①用紙残量

用紙カセットにセットされている用紙の種類、サイズ、残量の目安を表示します。

②インク残量

インクカートリッジインク残量の目安を表示します。

③[更新]

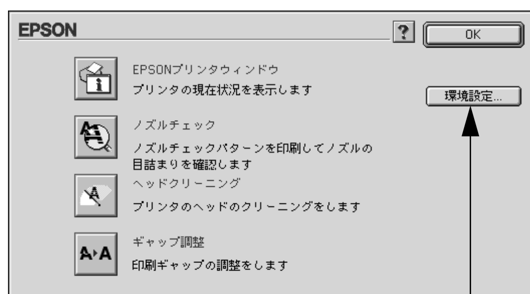
最新のプリンタの状態を取得して画面を更新します。

④[OK]

EPSONプリンタウィンドウを終了します。

● モニタの設定

EPSONプリンタウィンドウのモニタ機能を設定します。エラーの通知方法や、印刷実行前に確認する項目などを設定することができます。
モニタの設定を行うために、［環境設定］ダイアログを開きます。
［ユーティリティ］ダイアログを開いて、［環境設定］ボタンをクリックします。



クリックします

［環境設定］ダイアログ



①エラー通知

プリンタで発生したエラーの通知方法を選択します。

②警告通知

警告の通知方法を選択します。

③スプールファイル保存フォルダ

印刷データを一時的に保存しておくためのフォルダを変更する場合は［選択］ボタンをクリックしてください。

④コピー印刷ファイル保存フォルダ

同じ印刷データを複数枚印刷する際に、一時的に印刷データを保存しておくためのフォルダを変更する場合は、［選択］ボタンをクリックしてください。

⑤印刷データをハードディスクに保存した後、プリンタへ送信する

印刷データを一旦ハードディスクに保存してから、プリンタに送信します。同じデータを複数部印刷する場合に印刷速度が向上することがあります。
また、動作の遅いMacintoshでご使用いただくと、印字中一時的にプリントヘッドが停止するようなことが回避され、印字品質の低下を防ぐことができます。

⑥印刷前にエラーを確認する

印刷を実行する前に、プリンタでエラーが発生していないかどうかを確認する場合は、チェックしてください。

⑦印刷前にインクニアエンドを確認する

印刷を実行する前に、インク残量が少ないかどうか確認する場合は、チェックしてください。

⑧[初期状態に戻す]

設定値を初期の状態に戻します。

⑨[OK]

環境設定を保存して終了します。

ユーティリティの使い方

Macintoshプリンタドライバのユーティリティでは、プリンタの状態を確認したりメンテナンス用の「ノズルチェックパターン印刷」、「ヘッドクリーニング」、「ギャップ調整」などの機能を実行できます。

● ノズルチェックパターン印刷

*1 プリントヘッド：
用紙にインクを吹き付けて印刷する部分。外部からは見えない位置にある。

*2 ノズル：
インクを吐出するための、非常に小さな孔（あな）。

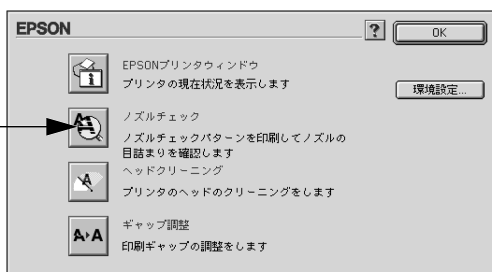
ノズルチェックパターン印刷とは、プリントヘッド*1のノズル*2に目詰まりがないか確認するためのパターンを印刷する機能です。
ノズルチェックパターンの印刷がかすれたり、すき間があく場合は、ヘッドクリーニングを実行して、プリントヘッドの目詰まりを除去してください。

ポイント
- **ノズルチェックパターン印刷は、プリンタの操作パネルからも行えます。**
  本書「ノズルチェックパターン印刷」155 ページ
- **インクエンドランプは点灯中は実行できません。**

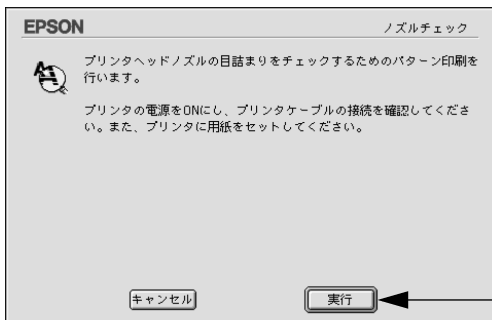
1 **プリンタに用紙をセットします。**

2 **［ユーティリティ］ダイアログを開きます。**
［用紙設定］ダイアログ、または［印刷］ダイアログでボタンをクリックします。
本書「［用紙設定］ダイアログ」80 ページ
本書「［印刷］ダイアログ」84 ページ

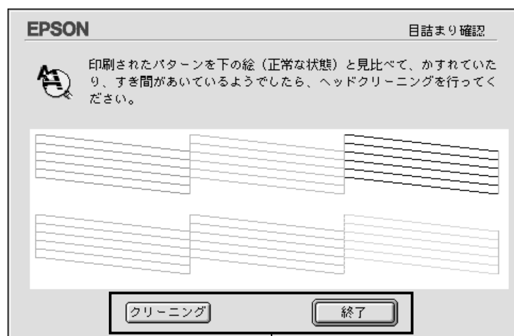
3 **［ノズルチェック］ボタンをクリックします。**



4 **［実行］ボタンをクリックします。**



5 **印刷されたパターンの線がかすれたり消えたりしていないかを確認して、問題がない場合は［終了］ボタンをクリックします。問題があった場合は［クリーニング］ボタンをクリックしてプリントヘッドをクリーニングします。**



どちらかをクリックします


ポイント

- ノズルチェックパターンが欠けている場合は、ヘッドクリーニングを行ってください。
- ヘッドクリーニングを実行したら、再度ノズルチェックパターンの印刷を実行してください。ヘッドクリーニング後もノズルチェックパターンが欠けている場合は再度クリーニングを実行してください。数回クリーニングを行っても改善されない場合は、お買い求めの販売店へご連絡ください。

●ヘッドクリーニング

ヘッドクリーニングとは、印刷品質を維持するために、プリントヘッドの表面を清掃する機能です。印刷がかすれたり、すき間があくようになったら、次の手順に従ってヘッドクリーニングをしてください。

ポイント

- **ヘッドクリーニングは、インクエンドランプが点滅または点灯しているときは行えません。まずインクカートリッジを交換してください**
  本書「インクカートリッジの交換」149ページ
- **ヘッドクリーニングはすべての色のインクを同時に使います。文字や画像がかすれたり、画像が意図しない色で印刷されるなどの症状が出るとき以外は、必要ありません。**
- **ヘッドクリーニングした後は、必ずノズルチェックを行い、クリーニング結果を確認してください。**
- **ヘッドクリーニングは、プリンタの操作パネルからも行えます。**
  本書「ヘッドクリーニング」156 ページ

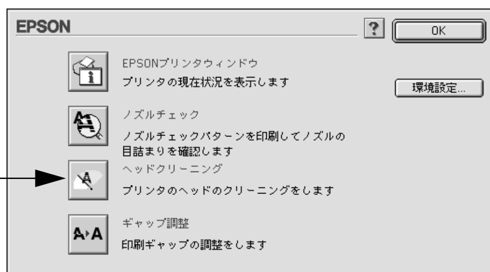
1 ［ユーティリティ］ダイアログを開きます。

［用紙設定］ダイアログ、または［印刷］ダイアログでボタンをクリックします。

本書「［用紙設定］ダイアログ」80 ページ
本書「［印刷］ダイアログ」84 ページ

2 ［ヘッドクリーニング］ボタンをクリックします。

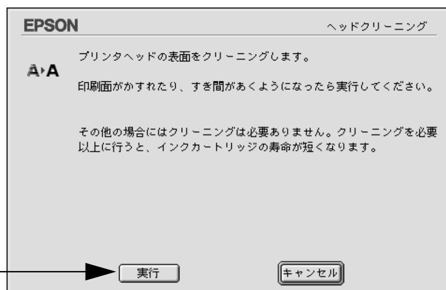
クリックします



3 ［実行］ボタンをクリックします。

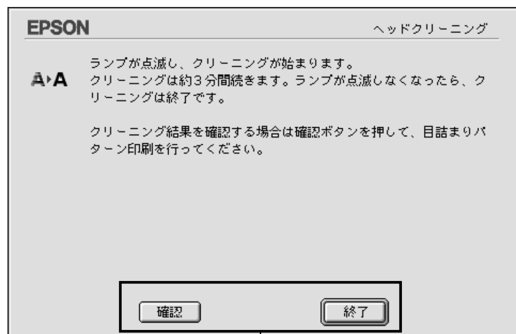
プリンタの電源ランプが点滅し、ヘッドクリーニングが始まります。ヘッドクリーニングは約 3 分間続きます。
電源ランプの点滅が点灯に変わったら、ヘッドクリーニングは終了です。

クリックします



4 **［確認］ボタンをクリックし、印刷結果を確認します。終了する場合は［終了］ボタンをクリックします。**

本書「ノズルチェックパターン印刷」109 ページ

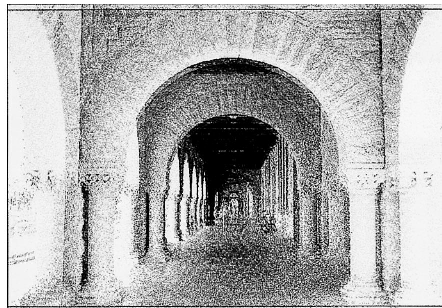


どちらかをクリックします

● ギャップ調整

双方向印刷をしていて、縦の罫線がずれたり、ぼけたような印刷結果になるときは、プリントヘッドのギャップを調整してください。

印刷結果がピントがぼけたようになる





ポイント

- **ギャップ調整は、MCマット紙、MCデザイン光沢紙、MC写真用紙＜半光沢＞のいずれかを用紙カセットにセットして行う必要があります。普通紙や手差し給紙では正確に調整できません。**
- **ギャップ調整は、プリンタの操作パネルからも行えます。**
  本書「ギャップ調整」157 ページ

1 プリンタの電源をオンにします。

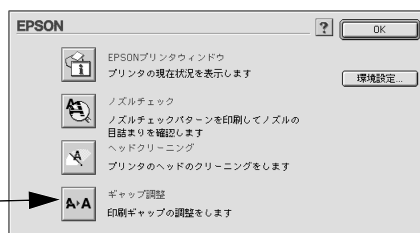
2 用紙カセットにMCマット紙、MCデザイン光沢紙、MC写真用紙＜半光沢＞のいずれかを複数枚セットします。

3 ［ユーティリティ］ダイアログを開きます。

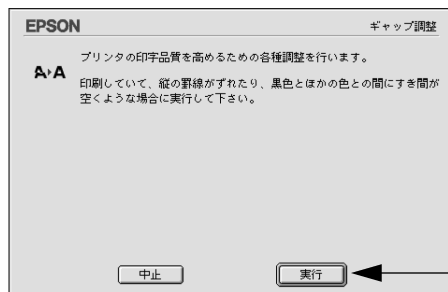
［用紙設定］ダイアログ、または［印刷］ダイアログで ボタンをクリックします。

本書「［用紙設定］ダイアログ」80 ページ
本書「［印刷］ダイアログ」84 ページ

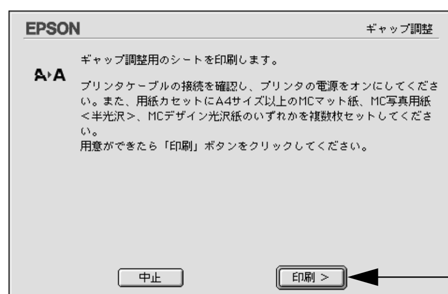
4 ［ギャップ調整］ボタンをクリックします。



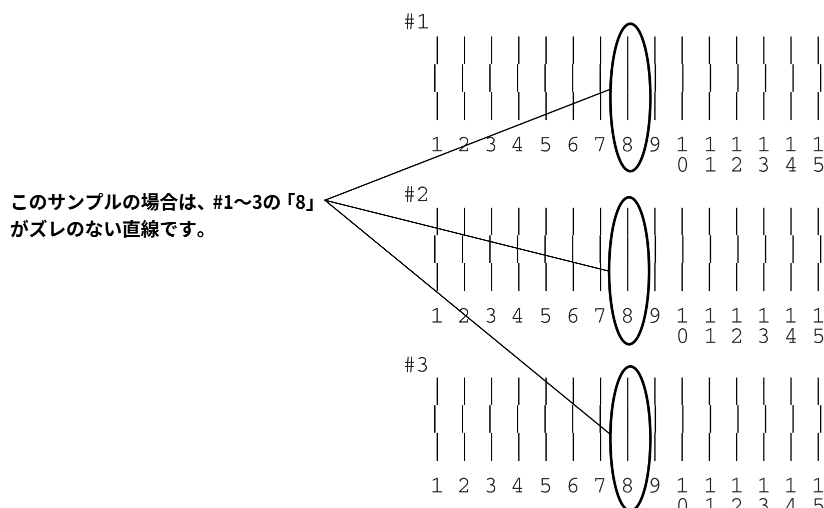
5 ［実行］ボタンをクリックします。



6 ［印刷］ボタンをクリックします。
ギャップ調整用シートが印刷されます（約 8 分間）。



7 印刷されたシートを見て、#1、#2、#3それぞれズレのない直線に見える番号（1〜15）を探します。



8 もっとも直線に見えた番号をリストの中から選択し、[終了] ボタンをクリックします。

EPSON
ギャップ調整
A▸A
印刷されたシートを見て、ズレがなく、直線に見えるものの番号を下のポップアップメニューの中から選択し、「終了」ボタンをクリックして下さい。
該当するものがなく、すべてのパターンが同じ方向にずれている場合には最もズレの少ないものの番号を選択し、「再調整」ボタンをクリックして下さい。ギャップ調整シートを印刷しなおします。
#1 8
#2 8
#3 8
再調整
中止
終了
①もっとも直線に見えた番号をそれぞれ選択して
②クリックします

これでギャップ調整は完了です。



すべての直線がズレている場合は、もっとも直線に近い番号を選択して[再調整] ボタンをクリックし、6へ戻ります。

ColorSyncについて

本機のプリンタドライバはColorSyncに対応しています。

Mac

● ColorSyncとは

スキャナ、ディスプレイ、プリンタの色の表現は、それぞれのメーカー・モデルごとに異なるため、原画とディスプレイ表示、および印刷結果の色を一致させることは非常に困難でした。
例えば、ディスプレイには赤っぽく表示するディスプレイもあれば、逆に青っぽく表示するディスプレイもあります。これに対してプリンタは、ディスプレイの表示色に合わせて印刷しているわけではないのでディスプレイ上に表示される色と、プリンタから印刷される色との間で食い違いが生じてしまうわけです。
これに対応して、機器間のカラーマッチング（色合わせ）を行い、原画とディスプレイ表示、および印刷結果を一致させるための方法の一つがColorSyncと呼ばれるものです。

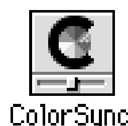

ポイント

原画と印刷結果の色合わせを行うためには、画像入力機器・画像取り込みアプリケーションソフトがColorSyncに対応している必要があります。スキャナなどから画像を取り込む際にColorSyncの指定ができる場合は、指定してください。

● ColorSyncを使用するときの準備作業

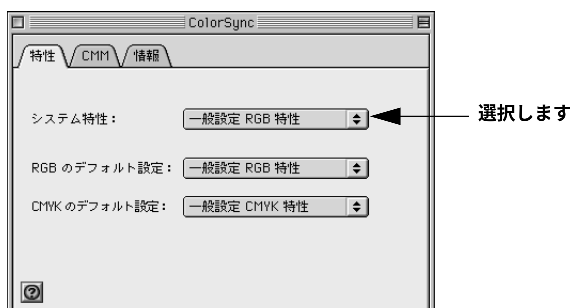
ColorSyncを使用する場合は、以下の手順により、お使いのディスプレイのシステム特性を設定する必要があります。
以下はバージョン2.6.1のColorSyncを使用した場合の例です。バージョンによっては操作が異なります。

1 コントロールパネル内の［ColorSync］アイコンをダブルクリックします。



ダブルクリックします

2 ご使用のディスプレイタイプが選択されているかを確認します。選択されていない場合は、［システム特性］のポップアップメニューから選択します。



ディスプレイタイプがポップアップメニューの中にない場合は、最適なシステム特性について、ディスプレイメーカーへお問い合わせください。
以上で準備作業は終了です。
実際に ColorSync のカラーマッチングを使用して印刷をする場合は、プリンタドライバの［詳細設定］ダイアログで［ColorSync］を選択して印刷を実行してください。


本書「［詳細設定］ダイアログ」97 ページ

ポイント

- **ColorSync を使用して色合わせを行う場合は、RGB の画像データを使用してください。CMYK、Labなどのデータでは、正しく色合わせを行うことができません。**
- **ColorSyncを使用して印刷したにもかかわらず、ディスプレイ上の色合いと印刷結果が異なる場合は、ディスプレイ調整（モニタキャリブレーション）が正しく行われていないか、ディスプレイの経年変化（劣化）により、色表示にズレが生じています。このような場合は、印刷した結果に合わせるようにディスプレイの調整（モニタキャリブレーション）を行ってください。**
- **一部のアプリケーションソフトウェアでは、ソフトウェア上でColorSyncの設定が行えます（Adobe PageMaker6.5J、Photoshop4.0J以降、Illustrator7.0J以降など）。ソフトウェア上でColorSyncの設定を行う場合は、プリンタドライバでは［ColorSync］を選択せず、［色補正なし］を指定してください。**

バックグラウンドプリントについて

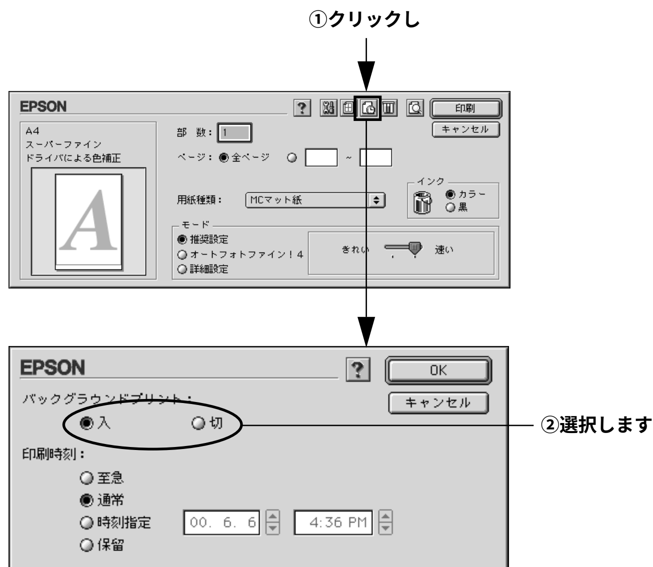
本機のプリンタドライバは印刷時にEPSON Monitor3を経由することで、印刷作業をバックグラウンドで行い、Macintoshをほかの作業に使えるようにします。

● バックグラウンドプリントを使用するには

バックグラウンドプリントの設定は、セレクタで［バックグラウンドプリント］を［入］にします。



また［印刷］ダイアログからも、バックグラウンドプリントの設定をすることができます。





バックグラウンドプリントを行うと、Macintoshによってはマウスカーソルが滑らかに動かなくなったり、印刷に時間がかかる場合があります。

● EPSON Monitor3の機能

EPSON Monitor3は、バックグラウンドプリントのほかに、現在印刷している書類やこれから印刷される書類を確認したり、印刷を中止することができます。
EPSON Monitor3は、印刷中に画面右上のアプリケーションメニューから［EPSON Monitor3］を選択すると、ウインドウが前面に表示されます。



印刷していないときは、機能拡張フォルダにある［EPSON Monitor3］アイコンをダブルクリックすることで開くことができます。



① ボタン

印刷中の書類、または印刷待ちの書類を保留状態にします。

② ボタン

保留状態を解除します。

③ ボタン

印刷中の書類、または印刷待ちの書類を削除します。

④プリントキューの開始/停止

すべての印刷を停止します。（印刷データは、Macintoshを終了してもすべて保持されます。）この場合、［プリントキューの開始］を選択することで、印刷が開始されます。

⑤ ボタン

プリントヘッドのノズルをクリーニングします。印刷中は実行することはできません。

⑥ ボタン

インク残量モニタを表示します。インク残量の確認をすることができます。

⑦状態表示部

印刷中の書類の名称や進行状況などを表示します。

⑧スプールファイルリスト

印刷待ちの書類を表示します。

⑨項目情報を隠す/表示

項目情報（画面下部の表示）の表示/非表示を切り替えます。

⑩項目情報

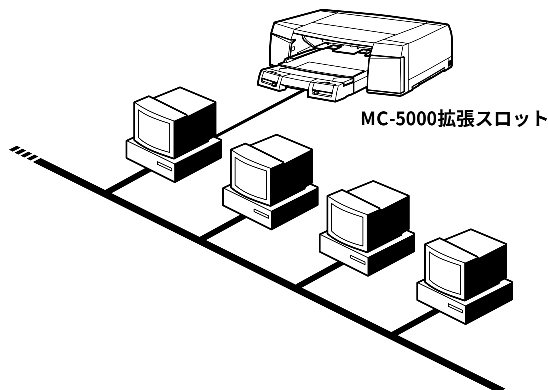
状態表示部またはスプールファイルリストから選択した書類の名称やプリンタドライバの設定状況などを表示します。「印刷時刻指定」では、［至急］［通常］［保留］［印刷時刻指定］を選択でき、印刷の順番を指定することができます。

至急　　　　：プリントキュー[*1]内の他の印刷データより優先して印刷します。
通常　　　　：プリントキューに記憶された順番に印刷します。
印刷時刻指定：印刷を実行する日時を指定することができます。
保留　　　　：印刷データをプリントキューに記憶された状態のままにして、印刷しません。

*1 プリントキュー：印刷データを一時的に記憶しておくソフトウェア。

Macintoshでのプリンタの共有

ネットワーク環境が整っている場合は、本機をネットワークプリンタ（共有プリンタ）としてお使いいただくことができます。
このように、インターフェイスカードやネットワークサーバを使用することなくプリンタを共有する接続形態を「ピアトゥピア接続」と呼びます。





以下の設定方法は、ネットワーク環境が構築され、プリントサーバとクライアントが同一ネットワーク管理下にある場合です。

● プリントサーバ側の設定

ピアトゥピア接続では、共有するプリンタを接続するコンピュータがサーバ[*1]の役割をします。ここでは、そのコンピュータをプリントサーバと呼びます。

*1 サーバ：
ネットワーク環境下において、クライアントにサービスを提供する機能をもつハードウェアやソフトウェア。
（クライアント=サービスを受ける側のコンピュータ。）

1 画面左上のアップルメニューから［セレクタ］をクリックして選択します。

2 ［MC-5000］アイコンをクリックしてから［設定］ボタンをクリックします。

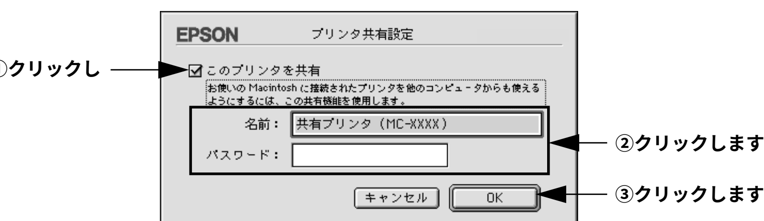




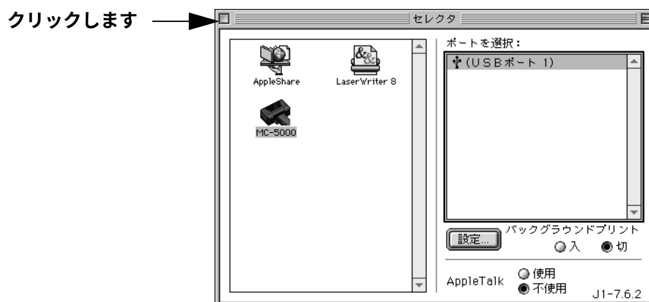
[AppleTalk] の設定が [使用] になっていることを確認してください。

3 [このプリンタを共有]のチェックボックスをクリックして、［OK］ボタンをクリックします。

共有名は、ネットワーク上で表示される名称です。パスワードを入力すると、ほかのコンピュータから共有プリンタに接続する際にパスワードの入力が必要になります。



4 画面左上のクローズボックスをクリックして画面を閉じると設定は終了です。



● クライアント側の設定

1. 画面左上のアップルメニューから[セレクタ]をクリックして選択します。

2. [MC-5000] アイコンをクリックして、[ポートを選択]の一覧に表示された共有プリンタをクリックして選択します。




ポイント

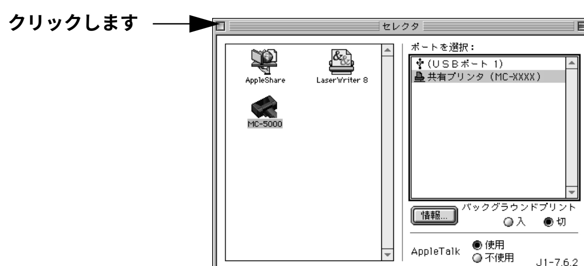
- [AppleTalk] の設定が [使用] になっていることを確認してください。
- プリンタの名称が変更されている可能性があります。プリンタを直接接続しているコンピュータで名称を確認してください。
- 以下の画面が表示された場合は、パスワードを入力して [OK] ボタンをクリックします。

①パスワードを入力して



②クリックします

3. 画面左上のクローズボックスをクリックして画面を閉じると設定は終了です。





セレクタで[情報]ボタンをクリックすると、プリンタを接続しているMacintosh にはインストールされているフォントのうち、お使いのMacintoshにインストールされていないフォントが表示されます。
印刷するデータによってはフォントが置き換わり、レイアウトなど見た目が変わることがあります。解消するためには、置き換わってしまったフォントをご利用のコンピュータにインストールする必要があります。

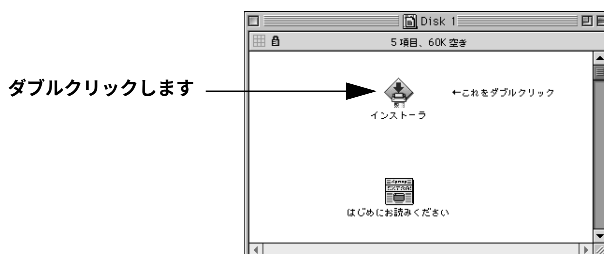


プリンタドライバの削除

プリンタドライバのバージョンアップや再インストールを行う場合は、まずインストールされているドライバを削除（アンインストール）してください。

1 **Macintoshを起動した後、「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。**

2 **［プリンタドライバのインストール］フォルダをダブルクリックし、［インストーラ］アイコンをダブルクリックします。**
インストーラが起動します。

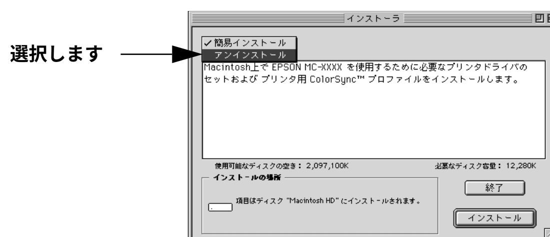


3 **開始画面で［続ける］ボタンをクリックします。**

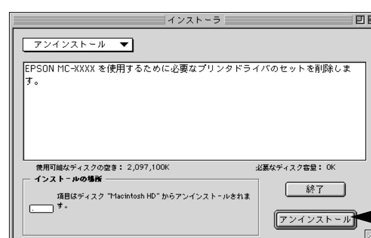


クリックします

4 **ポップアップメニューから［アンインストール］を選択します。**



5 **［アンインストール］ボタンをクリックします。**
プリンタドライバの削除が実行されます。



クリックします

3

用紙の種類と給紙方法

ここでは、本機で印刷できる用紙の詳細と給紙手順について説明しています。

● 使用可能な用紙 127
● 給紙経路とセットできる用紙................ 132
● 用紙カセットからの給紙 134
● 手差しスロットからの給紙................... 142

使用可能な用紙

本機には、プリンタ性能を十分に発揮させるために専用紙が用意されています。

専用紙を使用すれば従来のエプソンプリンタの高画質に加え、プロフェッショナル、業務用途でも利用していただける優れた耐光性を持った印刷を行うことができます。
専用紙には質感の異なった用紙をいくつか用意しており、目的に合わせて選択していただくことができます。



通常、写真やポスターなどの印刷物は照明(光源)の違いなどによって、色の見え方が異なります。本機で印刷した結果につきましても、光源の種類によって色が異なって見える場合がありますのでご注意ください。光源には太陽光、蛍光灯、白熱灯などの種類があります。

● 使用可能な用紙の種類

用紙の種類と品質は印刷の仕上がりに大きく影響します。ご使用の前に用紙の取扱説明書をお読みいただき、正しい取り扱いをしてください。



- **高品質な印刷結果を得るためには、専用紙を使用する必要があります。**
  普通紙は試し印刷やレイアウト確認などの用途で使用してください。
- **用紙を大量に購入する場合は、必ず事前に試し印刷を行い、印刷の状態を確認してください。**
- **しわ、毛羽立ち、破れ、汚れなどのある用紙は使用しないでください。**
- **MCマット紙、MC写真用紙＜半光沢＞を購入する場合は、用紙の個装袋に使用可能機種として本製品が記載されていることを確認してください。**

エプソン製専用紙

使用可能な用紙および特長	サイズ	型番	用紙カセット(最大枚数)	紙押さえローラ	給紙補助シート	クリーニングシート
MCマット紙	A4	KA420MM	50枚	必要	必要	使用
	A3	KA320MM	20枚			
	A3ノビ	KA3N20MM				
• 経済的な一般用途向けの厚手の非光沢紙です。写真、グラフィックスなどの印刷に適しています。 • 用紙カセットにセットする場合は、用紙カセットにセットする向きに注意してください。 • 印刷する面はより白い面です。またはロゴのない面です。						
MCデザイン光沢紙	A3ノビ	KA3N20MDK	20枚	必要	不要	使用
• 色の再現性が高い厚手の光沢紙です。デザイン画、カンプなどの印刷に適しています。 • 印刷後は、机などの平らな面に置いてください。 • 印刷した用紙を重ねて保管する場合は、用紙に同梱されている普通紙を用紙の間にはさんでください。 • 印刷する面はより光沢のある白い面です。						
MC写真用紙＜半光沢＞	A4	KA420MSH	20枚	必要	不要	不要
	A3	KA320MSH				
	A3ノビ	KA3N20MSH				
• もっとも写真の風合い(質感)に近い厚手の微光沢紙です。写真データやポスターなどの印刷に最適です。 • 印刷する面はより光沢のある面です。またはロゴのない面です。						

使用可能な用紙および特長	サイズ	型番	用紙カセット（最大枚数）	紙押さえローラ	給紙補助シート	クリーニングシート
MC画材用紙	A3ノビ	KA3N20MG	使用不可（手差しスロット（後）のみ）	－	－	不要
• 写真とは異なる質感を持った画材用紙です。新しいアートの世界を表現することができます。 • 印刷する面はより白く凹凸の少ない面です。						
上質普通紙	A4	KA4250NP	250枚	必要	不要	不要
試し印刷やレイアウト確認などで使用する用紙です。						

市販の用紙

使用可能な用紙および特長	サイズ	型番	用紙カセット（最大枚数）	紙押さえローラ	給紙補助シート	クリーニングシート
事務用普通紙	－	－	250枚	必要	不要	不要
• B5サイズ以下の用紙は手差しスロットのみで使用可能です。 • 試し印刷やレイアウト確認などで使用する用紙です。複写機などで使用する一般のコピー用紙や上質紙、再生紙です。 *坪量64～90g/m^2、厚さ0.08～0.11mmの範囲のものが使用可能です。						
官製ハガキ 官製往復ハガキ 官製ハガキ（インクジェット）	－	－	使用不可（手差しスロット（後）のみ）	－	－	不要
往復ハガキは折り目のないものを使用してください。						

用紙カセット（最大枚数）：用紙カセットにセット可能な最大枚数です。
紙押さえローラ：用紙カセットから正常に用紙を給紙するために紙押さえローラをセットする必要があるかを示しています。
本書「用紙カセットからの給紙」134 ページ
給紙補助シート：用紙カセットから最後の1枚を正常に給紙するために給紙補助シートをセットする必要があるかを示します。給紙補助シートは、給紙補助シートが必要な用紙には添付されています。給紙補助シートの使用方法は用紙の取扱説明書を参照してください。
クリーニングシート：特定の専用紙を大量に印刷すると、給紙エラーが発生することがあります。このような場合にクリーニングシートを使用するかを示します。クリーニングシートは、クリーニングシートが必要な用紙には添付されています。クリーニングシートの使用方法は用紙の取扱説明書を参照してください。

取り扱い上のご注意

用紙を取り扱う際には、以下の点に注意してください。

- 専用紙は一般室温環境下（温度15～25℃、湿度40～60%）でお使いください。
- 用紙を折り曲げたり、印刷面を傷付けたりしないように注意してください。
- 用紙の印刷面には触れないでください。手に付いた水分や油が、印刷品質に影響します。
- 個装箱や個装袋は、用紙の保管時に使用しますのでなくさないでください。

保管時のご注意

用紙を保管する際は、以下の点に注意してください。

- 高温、多湿、直射日光を避けて保管してください。
- 開封後の専用紙は、袋に戻して水平な状態で保管してください。
- 用紙を濡らさないでください。


ポイント

印刷した用紙を保存する場合は、色合いを保つために、高温、多湿、直射日光を避けて、暗所に保存することをお勧めします。

● 使用可能な給紙経路と用紙のセット方法

用紙の種類やサイズによって、使用可能な給紙経路が異なります。
用紙はすべて（往復ハガキを除く）、縦方向にセットしてください。横方向にセットすると、正常に印刷や排紙ができません。
本書「給紙経路とセットできる用紙」132 ページ

○：給紙可能　×：給紙不可

用紙種類	サイズ（セット方向）	用紙カセット	手差し給紙	
			前	後
MCマット紙/MCデザイン光沢紙 MC写真用紙<半光沢> 普通紙	A3ノビ/A3/A4	○	○	○
MC画材用紙	A3ノビ	×	×	○
ハガキ	ハガキ	×	×	○
往復ハガキ	往復ハガキ（横長）	×	×	○
その他（市販品）	A3ノビ/A3/A4	○	○	○
	B5	×	○	○
	A5/A6	×	×	○
	リーガル/レター	○	○	○
	A3ノビより長い用紙 （44インチ以下）	×	×	○


ポイント

- **往復ハガキのみ横方向にセットしてください。**
- **横向きの印刷データを印刷する場合も、用紙は縦方向にセットしてください。その場合は、プリンタドライバで印刷方向を[横]に設定します。**
  Windows：本書「用紙設定」28 ページ
  Macintosh：本書「[用紙設定]ダイアログ」80 ページ

● 用紙種類の設定

高品質な印刷結果を得るためには、使用する用紙の種類を用紙カセットとプリンタドライバの［用紙種類］に設定する必要があります。

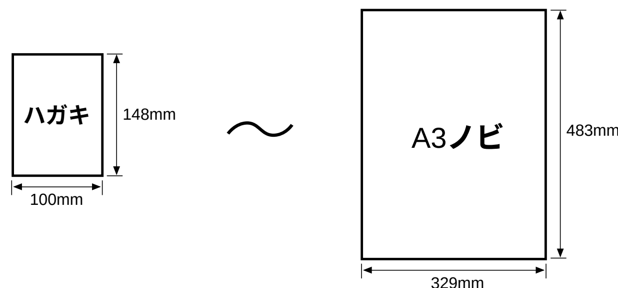
本書「用紙カセットからの給紙」134 ページ
Windows：本書「基本設定」18 ページ
Macintosh：本書「［印刷］ダイアログ」84 ページ

用紙種類		用紙カセットの設定	プリンタドライバの［用紙種類］
MCマット紙		MCマット紙	MCマット紙
MCデザイン光沢紙		MCデザイン光沢紙	MCデザイン光沢紙
MC写真用紙＜半光沢＞		MC写真用紙＜半光沢＞	MC写真用紙＜半光沢＞
MC画材用紙		ー（手差し給紙のみ）	MC画材用紙
普通紙		普通紙	普通紙
官製ハガキ/官製往復ハガキ		ー（手差し給紙のみ）	普通紙
官製ハガキ（インクジェット紙）	通信面	ー（手差し給紙のみ）	MCマット紙
	宛名面	ー（手差し給紙のみ）	普通紙

● 使用可能な用紙サイズと印刷可能領域

用紙サイズ

プリンタにセットして印刷することのできる単票紙のサイズは、最小で100mm×148mm（ハガキ）最大で329mm×483mm（A3ノビ）です。





プリンタドライバでは、ユーザー定義サイズとして最小100mm×100mm、最大で329mm×1117.6mm（Macintoshでは558.8mm ×1117.6mm）の用紙サイズが設定できます。

Windows：本書「用紙サイズの登録/変更」30 ページ
Macintosh：本書「用紙サイズの登録/変更」82 ページ

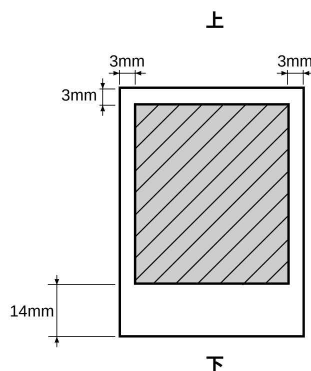
ただし、この設定可能範囲には通紙保証外のサイズも含まれますので、上記いずれかの定型紙サイズにフィットページ[*1]設定をして印刷することをお勧めします。

Windows：本書「拡大/縮小して印刷するには」32 ページ
Macintosh：本書「自動的に拡大 / 縮小して印刷するには（フィットページ）」88 ページ

*1 フィットページ：設定した用紙サイズにあわせて、データを自動的に拡大/縮小して印刷する機能。

印刷可能領域

高画質印刷を保証するために上下左右にマージン（余白）を設けています。各マージンのサイズは次の通りです。



給紙経路とセットできる用紙

本機には4つの給紙経路があります。


ポイント

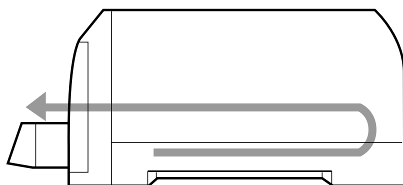
プリンタ本体同梱の用紙カセット（用紙カセットA）と、オプションの用紙カセットおよびダブルカセットユニット同梱の用紙カセット（用紙カセットB）では、排紙トレイ部の形状が異なります。用紙カセットAには、排紙トレイ部に手差し給紙用の固定エッジガイドガイドがありますが、用紙カセットBには固定エッジガイドがありません。このため、次の使用上の制限があります。

- 用紙カセットAをダブルカセットユニットにセットすることができません。
- 用紙カセットBをプリンタ本体にセットした場合は、前から手差し給紙することができません。後ろからの手差し給紙は可能です。

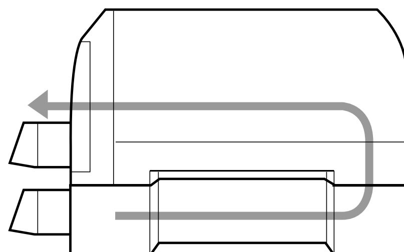
ただし、排紙トレイ部は用紙カセットA、用紙カセットBで交換して使用することができます。交換した場合は、排紙トレイの形状により上記制限があります。

用紙カセットからの給紙

用紙カセット1



用紙カセット2（オプション）

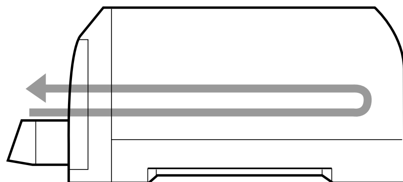



ポイント

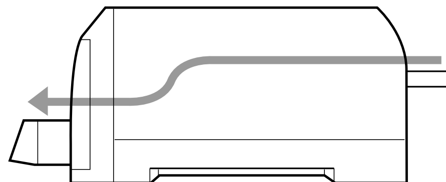
用紙カセットにセットできる用紙の最大容量は、用紙の種類によって異なります。
☞本書「使用可能な用紙の種類」127 ページ

手差しスロットからの給紙（手差し給紙）

手差しスロット（前）



手差しスロット（後）




ポイント

- 手差しスロットにセットできる用紙は1枚のみです。
- 厚手の用紙に印刷する場合は、用紙がカールしないように手差しスロット（後）から給紙することをお勧めします。

給紙経路の選択

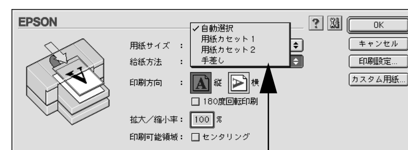
どの給紙経路から給紙するかは、プリンタドライバの［用紙設定］ダイアログの［給紙方法］で設定します。ただし、手差しスロットに用紙がセットされているときは、プリンタドライバの設定や用紙サイズ/用紙種類に関係なく、手差しスロットからの給紙が優先されます。

Windows



選択します

Macintosh



選択します

プリンタドライバの[給紙方法]の設定内容と、給紙の関係は以下の通りです。

設　定	給　紙
自動選択	**プリンタドライバで設定した[用紙種類]と[用紙サイズ]の用紙がセットされている用紙カセットから給紙されます。 ただし、手差しスロットに用紙がセットされている場合は、用紙の種類やサイズの設定に関係なく、手差しスロットから給紙されます。**
用紙カセット１	**本体の用紙カセットから給紙されます。 ただし、手差しスロットに用紙がセットされている場合は、手差しスロットから給紙されます。**
用紙カセット２	**ダブルカセットユニットの用紙カセットから給紙されます。 ただし、手差しスロットに用紙がセットされている場合は、手差しスロットから給紙されます。**
手差し	**手差しスロットから給紙されます。 用紙カセットからは給紙されません。**

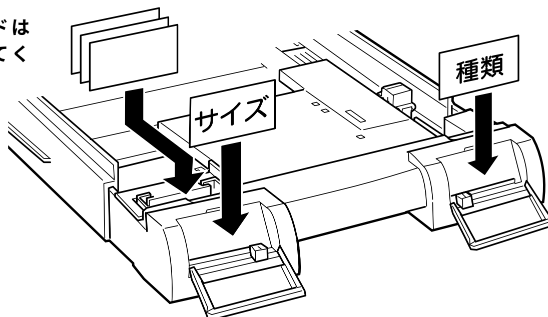
用紙カセットからの給紙

用紙カセット1または2（オプション）への用紙のセット手順は次の通りです。

本書「用紙カセット2への用紙のセット」140 ページ

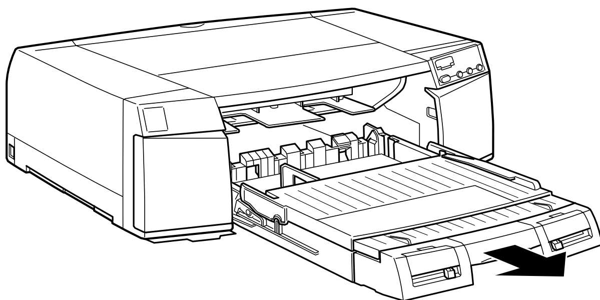
● 用紙種類/用紙サイズカードの使い方

用紙カセットにセットする用紙を限定して使う場合などに、用紙スイッチのパネルの中にセットしてお使いください。プリンタが離れた場所に設置されているときなどに、セットされている用紙種類/サイズが確認しやすくなります。

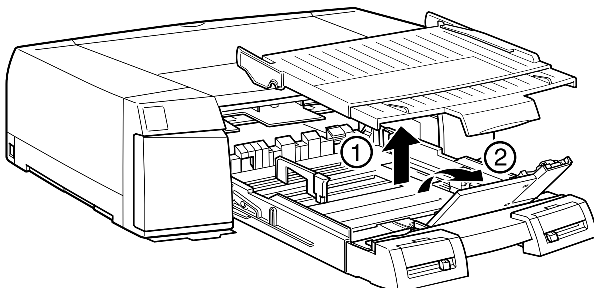


● 用紙カセット1への用紙のセット

1. **用紙カセット1を軽くロックされるところまで手前に引きます。**
   - 用紙カセットを少し上に持ち上げながら手前に引いてください。
   - 用紙カセットを引き抜いてから用紙をセットすることもできます。

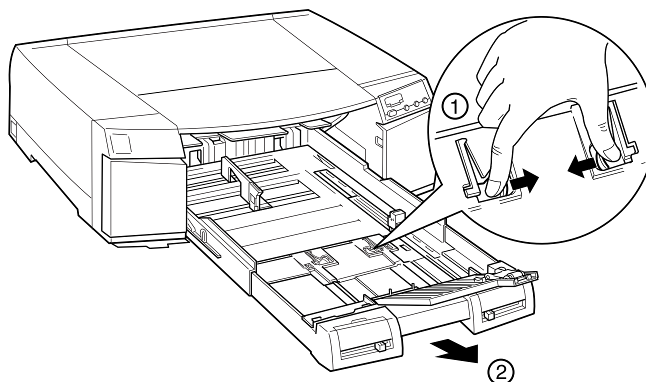


2. **排紙トレイを取り外し、紙押さえローラのカバーを開けます。**



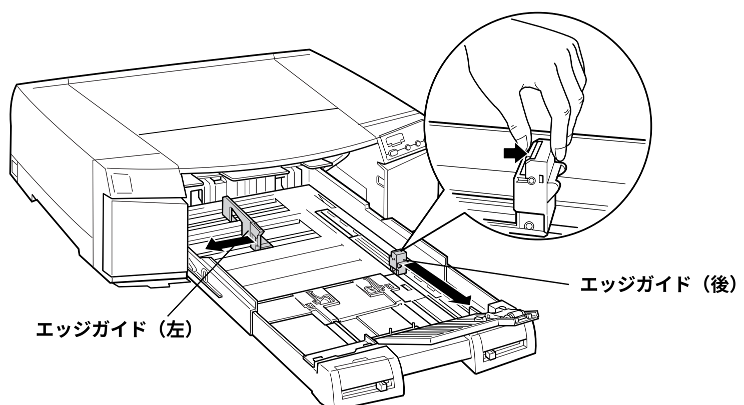
3 **用紙サイズに合わせて用紙カセットの長さを調整します。**

用紙カセットのロックを解除しながら調整します。
A3 サイズ以上：延長部を用紙カセットから引き出します。
B4 サイズ以下：延長部を用紙カセットに収めます。

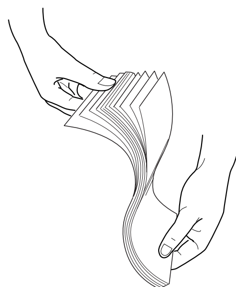


4 **エッジガイド（左）とエッジガイド（後）をいっぱいに広げます。**

エッジガイドは、青色のストッパーを押したままスライドさせます。



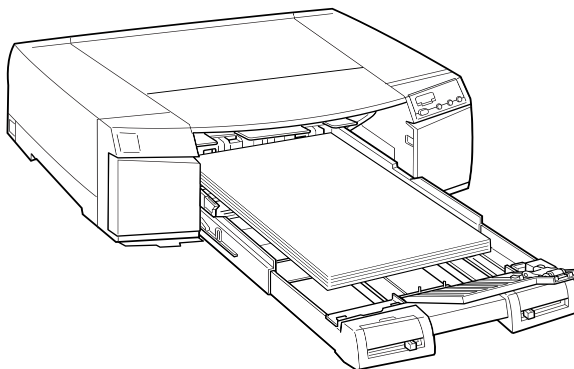
5 **用紙を図のように、よくさばいてから端を揃えます。**



6 **用紙は印刷する面を「下」にして、右へ寄せて奥に突き当ててセットしてください。**

セットできる用紙枚数は用紙の種類によって異なります。

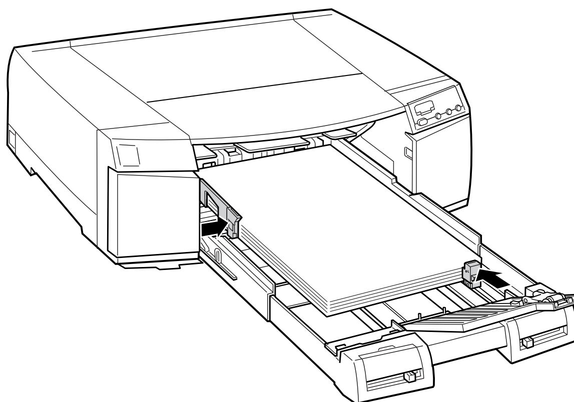
本書「使用可能な用紙の種類」127 ページ





給紙補助シートが必要な用紙の場合は、必ず給紙補助シートを一番下に敷き、その上に用紙を重ねてください。

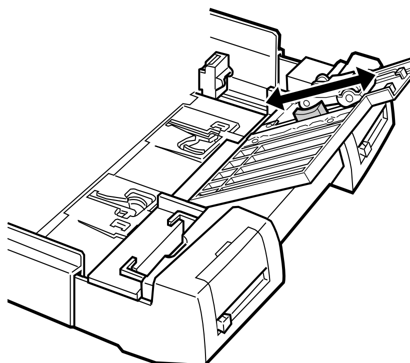
7 **エッジガイド（左）を用紙の左端に、エッジガイド（後）を用紙の後端に合わせます。**





エッジガイドは用紙端に軽く当たる程度に合わせてください。エッジガイドの位置が用紙サイズに対して狭すぎたり広すぎると、給紙エラーの原因となります。

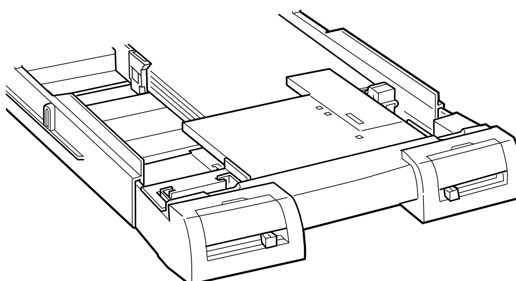
8 **紙押さえローラの位置を、セットした用紙サイズに合わせます。**
紙押さえローラのツマミをスライドさせます。




ポイント

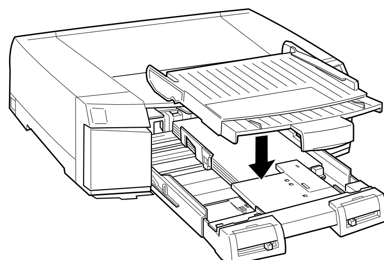
用紙カセットから給紙する場合は、必ず正しい位置に紙押さえローラをセットする必要があります。また、用紙サイズに合わせて、用紙カセットを伸縮させてください（3参照）。

9 **紙押さえローラのカバーを戻し、紙押さえローラが用紙の後端に乗っていることを確認します。**

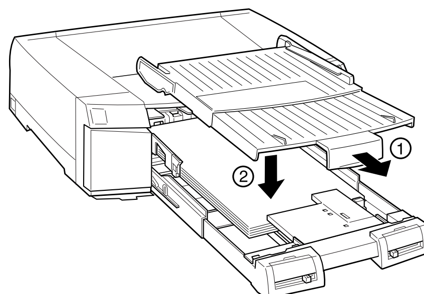


10 **用紙サイズに合わせて排紙トレイの長さを調整して、用紙カセットにセットします。**
A3 サイズ以上：延長部を排紙トレイから引き出します。
B4 サイズ以下：延長部を排紙トレイに収めます。

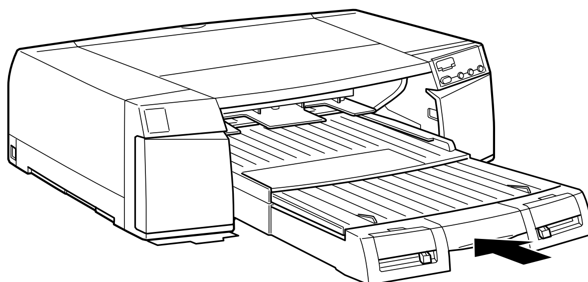
［B4サイズ以下の場合］
そのまま下ろします。



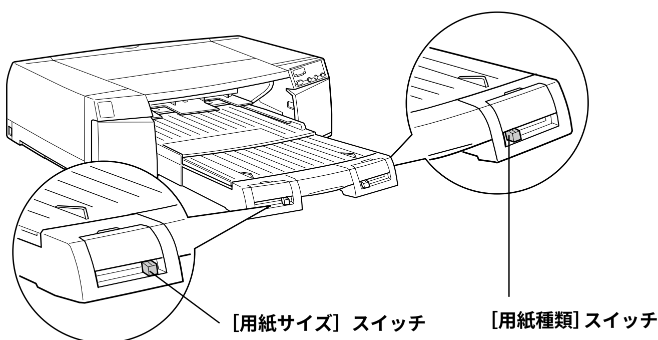
［A3/A3ノビサイズの場合］
トレイの延長部を引き出してから下ろします。



11 用紙カセットを突き当たるまで奥に差し込みます。



12 セットした用紙に合わせて、[用紙種類] スイッチと [用紙] サイズスイッチを設定します。





- [その他]は、表示のない種類やサイズの用紙をセットしたときに設定します。
- 用紙カセットのスイッチの設定とプリンタドライバでの設定が異なると、印刷実行時に確認のメッセージが表示されます。
- 多量のインクを使用するような印刷を、通常の厚さの用紙に行うと、印刷汚れが発生する場合があります。このような場合には、用紙カセットの[用紙種類]スイッチを[厚紙]に設定してください。

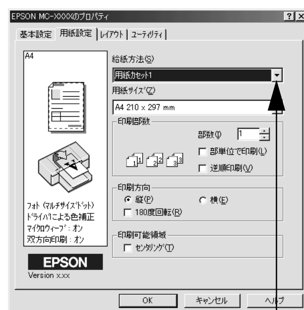
以上で用紙のセットは終了です。

● 印刷の実行

用紙カセットから給紙されるように、プリンタドライバの設定を行います。

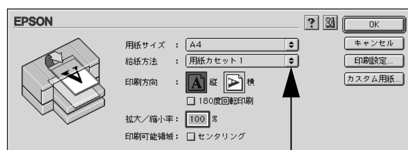
1 プリンタドライバの［用紙設定］ダイアログで給紙経路を選択します。
［給紙方法］を選択します。
☞ 本書「給紙経路の選択」133 ページ

Windows



選択します

Macintosh



選択します

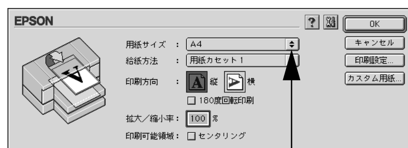
2 プリンタドライバで［用紙サイズ］と［用紙種類］を選択します。

Windows

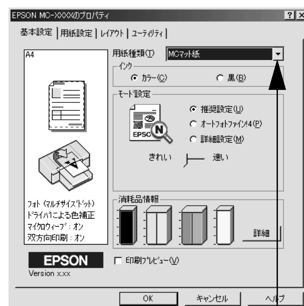


①選択し

Macintosh



①選択し



②選択します



②選択します

3 **印刷を実行すると、自動的に用紙を給紙して印刷を開始します。**

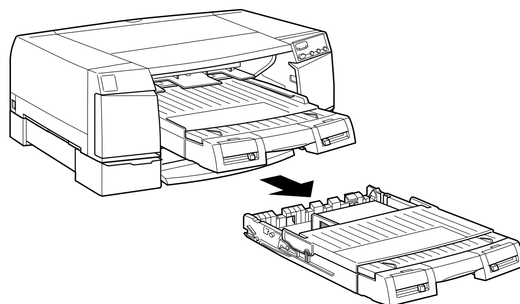
- Windowsの場合は、［OK］ボタンをクリックして設定画面を閉じて、印刷を実行します。
- Macintoshの場合は、［印刷］ボタンをクリックします。

4 **印刷が終了すると、自動的に用紙が排紙されます。**

完全に排紙されるまでお待ちください。用紙の種類によっては 5秒程度かかります。

● 用紙カセット2への用紙のセット

用紙カセット2（オプション）に用紙をセットする場合は、用紙カセットを必ずプリンタ本体から引き抜いて行ってください。用紙カセットを少し上に持ち上げながら引き抜くと容易に取り外せます。

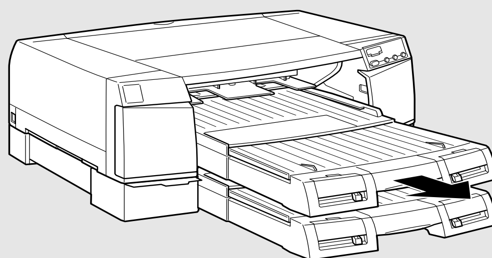


用紙は、用紙カセット1の場合の手順❷～⓬と同じ手順でセットします。



ポイント

- **用紙カセット2からA3サイズ以上の用紙を給紙する場合は、用紙カセット1を引き出してお使いください。**



- **用紙カセット 2 を引き出して使用する場合は、用紙カセット 1 も引き出してください。これは、用紙カセット2から給紙された用紙が排紙トレイから落ちてしまうのを防ぐためです。従って用紙は用紙カセット1と2を同時に使用する場合は、用紙カセット1にセット可能な用紙は用紙サイズの制限を受けることになります。**

  例）用紙カセット 2に A3 サイズの用紙をセットすると、用紙カセット 2 にはA3、A3ノビサイズの用紙しかセットできません。用紙カセットを引き出す必要があるため、B4サイズ以下の用紙では、正しく排紙ローラをセットできないためです。

用紙カセット2からの給紙

用紙カセット2にセットした用紙に印刷をする場合は、プリンタドライバの給紙経路の選択で「用紙カセット2」を選択してください。この設定が「自動選択」になっている場合は、プリンタドライバで設定した［用紙種類］と［用紙サイズ］が、用紙カセット2にセットした用紙種類と用紙サイズに一致している場合は、用紙カセット2から自動的に給紙されます。


ポイント

プリンタドライバの給紙経路の設定が[自動選択]になっている場合に、次のいずれかの条件を満たしたときに、用紙カセット1にセットしてある用紙がなくなると自動的に用紙カセット2から給紙を行います。

- **[用紙サイズ] スイッチと[用紙種類]スイッチの設定が、用紙カセット1と2で同じ場合。**
- **用紙カセット 2 の[用紙サイズ] スイッチと[用紙種類]スイッチが[その他]の設定になっている場合。**

手差しスロットからの給紙

手差しスロットの前または後のどちらか一方のスロットに用紙をセットしてください。


ポイント

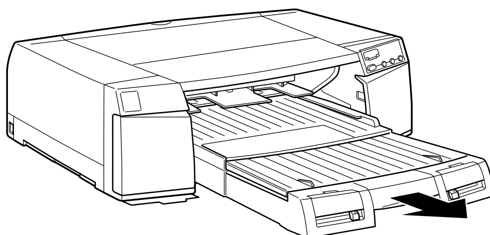
- **両方のスロットに用紙をセットすると、同時に給紙されたり、2枚続けて排紙されるおそれがあります。**
- **手差しスロットにセットできる用紙は 1枚だけです。1枚印刷が終了するたびに用紙をセットしてください。**

● 手差しスロット（前）からの給紙

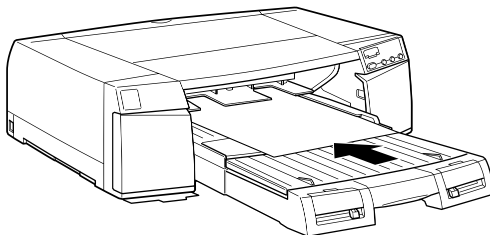
手差しスロット（前）にセットできる用紙は1枚だけです。
用紙のセット手順は次の通りです。

1 B4サイズを超える用紙に印刷する場合は、あらかじめ用紙カセット1を引き伸ばしておきます。

B4 サイズ以下の用紙の場合、この操作は不要です。



2 印刷する面を「下」にして用紙の右端を固定エッジガイドに合わせ、突き当たるまで差し込みます。



3 挿入後、約 2 秒後に自動的に用紙が引き込まれます。引き込み始めたら用紙から手を離します。

用紙が引き込まれないときは、用紙が奥に突き当たらずに途中で引っかかっている可能性があります。用紙をセットし直してください。


注 意

給紙中の用紙は、手前に引っぱらないでください。


ポイント

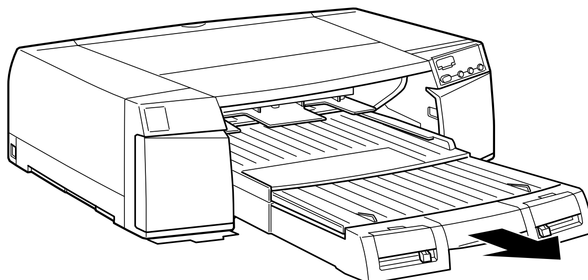
多量のインクを使用するような印刷を通常の厚さの用紙に行うと、印刷汚れが発生することがあります。このようなときには、パネル設定の［手差し紙厚切り替え］を［厚紙］に設定してください。

本書「手差し紙厚切り替え」171 ページ

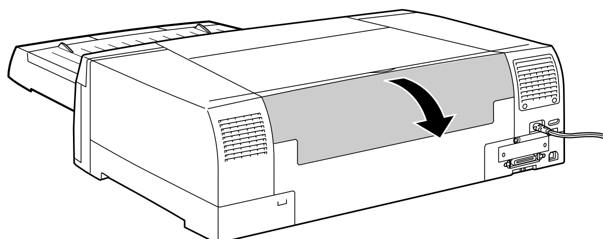
● 手差しスロット（後）からの給紙

手差しスロット（後）にセットできる用紙は1枚だけです。
用紙のセット手順は次の通りです。

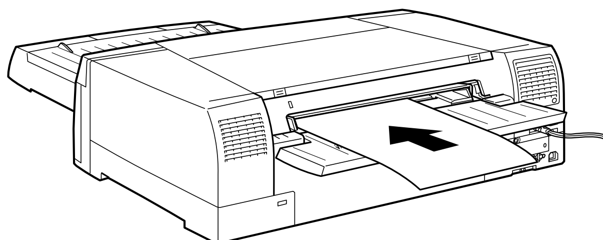
1. **B4サイズを超える用紙に印刷する場合は、あらかじめ用紙カセット1を引き伸ばしておきます。**
   B4 サイズ以下の用紙の場合、この操作は不要です。



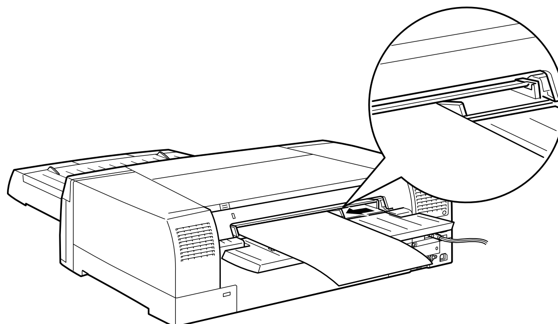
2. **手差しスロット中央のくぼみに指をそえて、手差しスロットを開けます。**



3. **印刷する面を「上」にして用紙の左端を固定エッジガイドに合わせ、突き当たるまで差し込みます。**



4 **エッジガイドを用紙の幅に合わせます。**
特に A3 ノビ以上の長さの用紙をセットする場合は、エッジガイドの位置を用紙の幅にきちんと合わせてください。



5 **挿入後、約 2 秒後に自動的に用紙が引き込まれます。引き込まれ始めたら用紙から手を離します。**



給紙中の用紙は、手前に引っぱらないでください。



多量のインクを使用するような印刷を通常の厚さの用紙に行うと、印刷汚れが発生することがあります。このようなときには、パネル設定の[手差し紙厚切り替え]を[厚紙]に設定してください。
☞本書「手差し紙厚切り替え」171 ページ

● 印刷の実行

手差しスロットから給紙されるようにプリンタドライバの設定を行います。

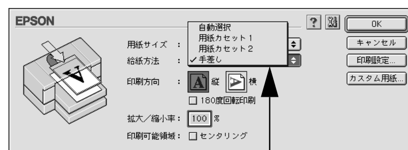
1 **プリンタドライバの［用紙設定］ダイアログで給紙経路を選択します。**
［給紙方法］を選択します。
☞ 本書「給紙経路の選択」133 ページ

Windows



選択します

Macintosh



選択します

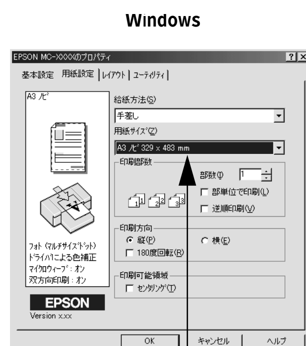


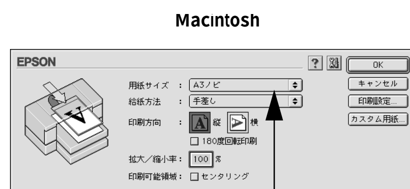
給紙経路の設定が[手差し]以外でも、手差しスロットに用紙がセットされていると、手差しスロットから給紙されます。

2 プリンタドライバで［用紙サイズ］と［用紙種類］を選択します。

Windows

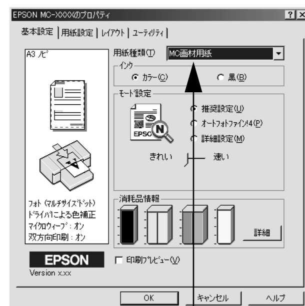
Macintosh





①選択し

①選択し





②選択します

②選択します

3 印刷を実行すると、自動的に用紙を給紙して印刷を開始します。

- Windowsの場合は、［OK］ボタンをクリックして設定画面を閉じて、印刷を実行します。
- Macintoshの場合は、［印刷］ボタンをクリックします。

4 印刷が終了すると、自動的に用紙が排紙されます。

完全に排紙されるまでお待ちください。用紙の種類によっては 5 秒程度かかります。

4

消耗品の交換

ここでは、インクカートリッジの交換方法について説明しています。

● インクカートリッジの交換................... 147

インクカートリッジの交換

インクカートリッジを交換する前に、インクカートリッジの使用上の注意を確認します。

● インクカートリッジの種類

本機で使用できるインクカートリッジの当社純正品は、下記の通りです。

インクカートリッジ(ブラック)	MC1BK04
インクカートリッジ(シアン/ライトシアン)	MC1LC04
インクカートリッジ(マゼンタ/ライトマゼンタ)	MC1LM04
インクカートリッジ(イエロー)	MC1Y04


ポイント

本製品に添付のプリンタドライバは、純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。
純正品以外をご使用になると、ときに印刷がかすれたり、インクエンドが正常に検出できなくなるおそれがあります。

● 使用上のご注意

- インクカートリッジは、プリンタに装着後は良好な印刷品質を得るために 6ヵ月以内に使いきってください。
- インクカートリッジを寒い所から暖かい所に移した場合は、3時間以上室温に放置してから使用してください。
- インクカートリッジは、個装箱に印刷されている有効期限までに使用することをお勧めします。期限を過ぎたものをご使用になると印刷品質に影響を与える場合があります。
- インクカートリッジを分解しないでください。
- 一度取り付けたインクカートリッジは強く振らないでください。カートリッジからインクが漏れることがあります。
- インクが手などに付いてしまった場合は、時間がたつと落ちにくくなるので、すぐに石けんや水で洗い流してください。インクが目に入ったときは、すぐに水で洗い流してください。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。


ポイント

プリンタを輸送・移動する際には、インクカートリッジをプリンタから取り外してください。
☞本書「プリンタの輸送・移動」162 ページ

● 保管上のご注意

- インクカートリッジは、冷暗所で保管してください。
- インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。また、インクは飲まないでください。

● インク消費について

各色のインクは、印刷時以外に次の場合にも消費されます。

- 電源オンなどのセルフクリーニング[*1]時
- プリントヘッドのクリーニング操作時

*1 セルフクリーニング：プリントヘッドの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能。

●インクカートリッジの交換

インクエンドランプの点滅は、インクが残り少ないことを示しています。インクがなくなるまで印刷できますが、早めに交換してください。4つのインクカートリッジのうち1つでもインクが終わると印刷ができなくなります。印刷の途中で、インクが終わってしまった場合は、インクエンドランプが点灯しているインクカートリッジを交換することにより、印刷を続行することができます。

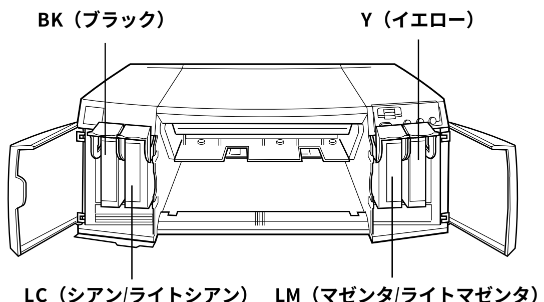


マゼンタ/ライトマゼンタおよびシアン/ライトシアンのインクカートリッジは、どちらか一方のインクが終わるとインクエンドランプが点灯して印刷ができなくなります。



- **インクカートリッジは、すべてセットしてください。**
- **交換作業中は、プリンタの電源をオフにしたり、電源コードをコンセントから抜いたりしないでください。**
- **インクカートリッジのインクの補充は、絶対にしないでください。場合によって正常に作動・印刷ができなくなるおそれがあります。**
- **交換用のインクカートリッジがお手元にない場合は、交換するまで使い終わったインクカートリッジを装着したままにしておいてください。インクカートリッジを装着していない状態で放置するとヘッドが目詰まりする原因となります。**
- **使いかけのインクを再度取り付けたり、プリンタの電源が入っていない状態でインクカートリッジを交換しないでください。インク残量の検出が正しく行われず正常な印字ができなくなります。**
- **インクカートリッジの交換は、必ず本書に従って交換してください。間違った方法でインクカートリッジを交換するとインクエンドランプが消灯しなかったり、インク残量が正しく検知されないため、すぐにインクエンドランプが点灯するなどの問題が発生する場合があります。**

インクカートリッジは色によって装着するスロットが決まっています。スロット手前のマークの色とインクの色、記載されている型番（MC1＊04）とインクカートリッジの型番を合わせて取り付けてください（＊はインクの色で異なります）。





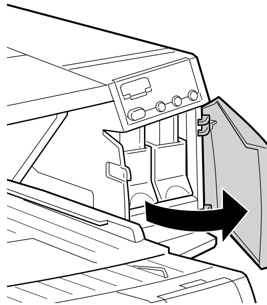
インクカートリッジは誤挿入防止構造になっています。スロットにスムーズに挿入できない場合は、誤挿入の可能性があります。無理やり押し込んだりしないでください。

以降の説明は、イエローのインクカートリッジを交換する場合を例にしています。

1 **プリンタの電源がオンになっていることを確認します。**

2 **インクカートリッジを交換する側のインクカートリッジカバーを開けます。**

- ブラックとシアン/ライトシアンインクのカートリッジを交換する場合は、左のカバーを開けます。
- イエローとマゼンタ / ライトマゼンタインクのカートリッジを交換する場合は、右のカバーを開けます。

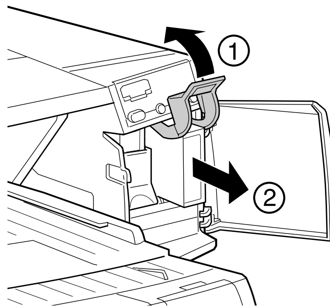


3 **交換するスロットの固定カバーを引き上げ、カートリッジスロットからインクカートリッジを取り外します。**

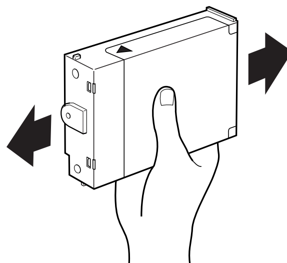
交換するインクカートリッジだけを取り外してください。ほかのカートリッジを取り外さないように注意してください。



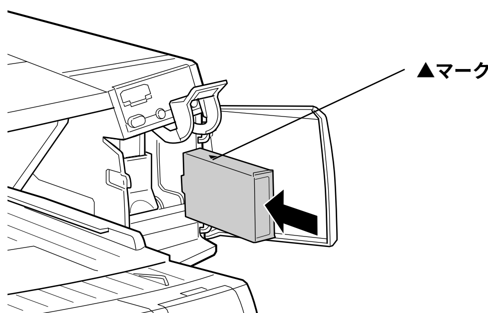
交換後のインクカートリッジは、インク供給部からインクが漏れることがあります。交換作業後、使用済みのインクカートリッジはポリ袋などに入れて、地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。



4 **新しいインクカートリッジを袋から取り出し、良好な印刷品質を得るために2、3回軽く振ります。**



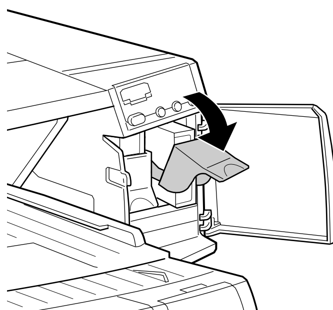
5 **インクカートリッジの▲マークを上にして、プリンタ側に向けて挿入します。**
インクカートリッジはスロットの奥に突き当たるまで挿入します。





インクカートリッジは誤挿入防止構造になっています。スロットにスムーズに挿入できない場合は、誤挿入の可能性があります。無理やり押し込んだりしないでください。

6 **インクカートリッジ固定カバーを下に倒します。**
インクエンドランプが消灯します。



以上でインクカートリッジの交換作業が終了しました。
印刷の途中でインクカートリッジを交換した場合は、印刷を続行します。

●インクカートリッジのリサイクルについて

弊社では環境保全活動の一環として、使用済みインクカートリッジの回収を行っております。このため「使用済みカートリッジ回収ポスト」を回収協力販売店とエプソン販売（株）の営業拠点に設置し、集まった使用済みカートリッジを定期的に回収して再資源化しております。使用済みカートリッジはぜひ最寄りの回収拠点までお持ちいただき、回収ポストに投函してくださいますようご協力をお願いいたします。



● プリントヘッドの保護

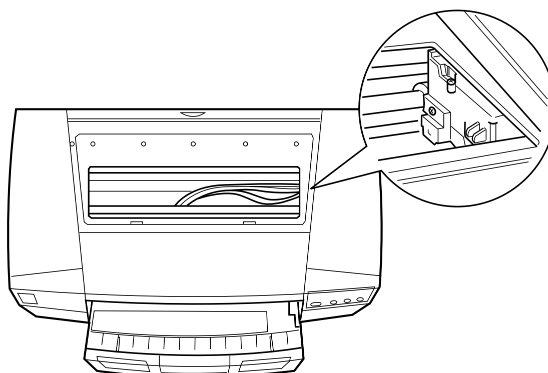
本プリンタには、プリントヘッドを常に良好な状態に保ち、最良の印刷品質を得るための「セルフクリーニング機能」と「キャッピング機能」があります。

セルフクリーニングとは、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能で、プリンタの電源投入時（ウォーミングアップ時）などに定期的に行われます（すべてのインクを微量吸引して、ノズルの乾燥を防ぎます）。

キャッピングとは、プリントヘッドの乾燥を防ぐために、自動的にプリントヘッドにキャップ（フタ）をする機能です。キャッピングは、次のタイミングで行われます。

- 印刷終了後（印刷データが途絶えて）、数秒経過したとき
- 印刷停止状態になったとき

プリントヘッドが図のように右端にあれば、キャッピングされています。





- **キャッピングされていない状態で長時間放置すると、印刷不良の原因になります。プリンタを使用しないときは、プリントヘッドがキャッピングされていることを確認してください。**
- **用紙が詰まったときやエラーが起こったときなど、キャッピングされていないまま電源をオフにした場合は、再度電源をオンにしてください。しばらくすると、自動的にキャッピングが行われますので、キャッピングを確認した後で電源をオフにしてください。**
- **プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。**
- **プリンタの電源がオンの状態で、電源コードをコンセントから抜かないでください。キャッピングされない場合があります。**

5

プリンタのメンテナンス

ここでは、プリンタのメンテナンスについて説明をしています。

● ノズルチェックパターン印刷................ 155
● ヘッドクリーニング 156
● ギャップ調整 157
● プリンタのお手入れ 160
● プリンタの輸送・移動 162

ノズルチェックパターン印刷

ノズルチェックパターン印刷とは、プリントヘッドのノズルが目詰まりしているかを確認するためのパターンを印刷する機能です。ノズルチェックパターンの印刷がかすれたり、すき間があく場合は、ヘッドクリーニングをしてください。


ポイント

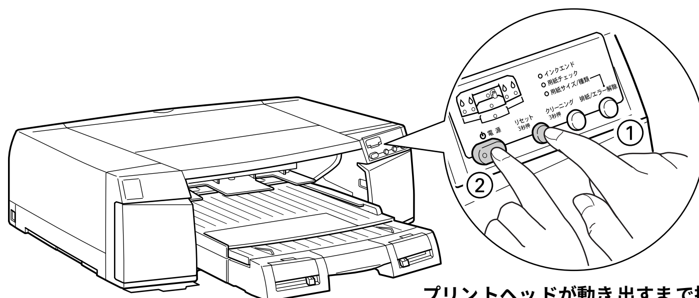
ノズルチェックパターン印刷は、ユーティリティからも行えます。
☞Windows：本書「ノズルチェックパターン印刷」48 ページ
☞Macintosh：本書「ノズルチェックパターン印刷」109 ページ

1. **プリンタの電源がオフになっていることを確認します。**
［電源］スイッチのランプが消灯していることを確認します。

2. **用紙カセットに用紙がセットされていることを確認します。**
用紙がセットされていない場合は、A4 サイズの用紙をセットします。

3. **［リセット］スイッチを押しながら、電源をオンにします。**
［リセット］スイッチはプリントヘッドが動き出すまで押したままにしてください。プリンタは用紙を給紙して、ノズルチェックパターン*1 を印刷します。

*1 ノズルチェックパターン：
プリントヘッドのノズル（インクの吐出孔）先端まで完全にインクが充てんされているか、ノズルが目詰まりをしていないかを確認するためのパターン。



プリントヘッドが動き出すまで押したままにしてください。

4. **印刷されたノズルチェックパターンの結果を確認します。**

<良い例>



<悪い例>



ノズルチェックパターンが欠けている場合（悪い例）は、ヘッドクリーニングを行ってください。
☞ 本書「ヘッドクリーニング」156 ページ

5. **プリンタの電源をオフにします。**

ヘッドクリーニング

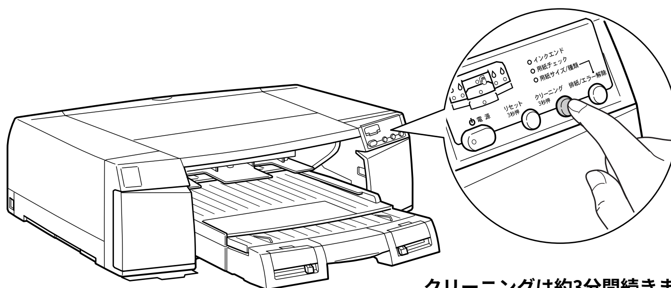
ヘッドクリーニングとは、印刷品質を維持するために、プリントヘッドの表面を清掃する機能です。印刷がかすれたり、すき間があくようになったら、次の手順に従ってヘッドクリーニングしてください。


ポイント

- **ヘッドクリーニングはすべてのインクを同時に使います。文字がかすれたり、画像が明らかに変な色で印刷されるなどの症状が出るとき以外は、必要ありません。**
- **ヘッドクリーニングをした後は、必ずノズルチェックパターン印刷などで印刷結果を確認してください。**
- **ヘッドクリーニングは、インクエンドランプが点滅または点灯時には行えません。まずインクカートリッジを交換してください。**
  ☞ 本書「インクカートリッジの交換」147 ページ
- **ヘッドクリーニングは、ユーティリティからも行えます。**
  ☞ Windows：本書「ヘッドクリーニング」49 ページ
  ☞ Macintosh：本書「ヘッドクリーニング」111 ページ

1 インクエンドランプが点滅または点灯していないことを確認します。

2 ［クリーニング］スイッチを3秒間押して、離します。



クリーニングは約3分間続きます

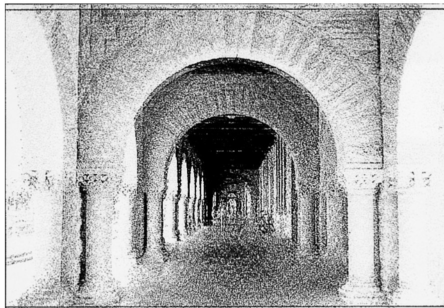
電源ランプが点滅し、ヘッドクリーニングが始まります。クリーニングは約3 分間続きます。電源ランプの点滅が点灯に変われば、クリーニングは終了です。

3 ノズルチェックパターン印刷を実行し、印刷結果を確認します。

ギャップ調整

双方向印刷をしていて、縦の罫線がずれたり、ぼけたような印刷結果になるときは、プリントヘッドのギャップを調整してください。

印刷結果がピントがぼけたようになる




ポイント

- ギャップ調整は、通常プリンタドライバのユーティリティから行います。ユーティリティから行えない場合にパネル操作で行ってください。
  ☞ Windows：本書「ギャップ調整」51 ページ
  ☞ Macintosh：本書「ギャップ調整」113 ページ
- ギャップ調整は、MCマット紙、MCデザイン光沢紙、MC写真用紙＜半光沢＞のいずれかを用紙カセットにセットして行う必要があります。普通紙や手差し給紙では正確に調整できません。

1 **［電源］スイッチをオフにします。**

2 **用紙カセットにMCマット紙、MCデザイン光沢紙、MC写真用紙＜半光沢＞のいずれかを4枚以上セットします。**

3 **［リセット］スイッチと［排紙］スイッチを押しながら、電源をオンにします。**
プリンタ内部で動作音がしたら、スイッチを離してください。
現在のギャップ調整の状態が印刷されます（約 2 分間）。印刷後、用紙カセット 2 チェックランプが点滅しギャップ調整モードに入ったことを示します。

#1

#2

#3

4 **印刷されたシートを確認し、印刷する必要があるギャップの種類（#1〜#3）を選択します。**

上、中、下 3 本の線がずれていないものは調整不要です。

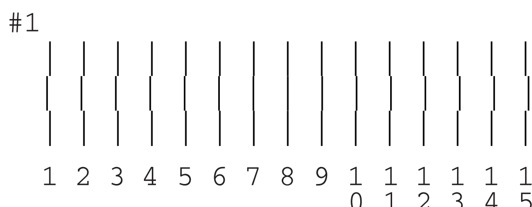
［リセット］スイッチを押して、調整する種類の番号を選択します。

ギャップ調整	#1	#2	#3
ブラックインクランプ	○点灯	●消灯	●消灯
シアンインクランプ	●消灯	○点灯	●消灯
マゼンタインクランプ	●消灯	●消灯	○点灯

5 **［排紙］ボタンを押して、調整する種類を決定します。**

ギャップ調整用シートが印刷されます（約 3 分間）。

＜印刷例＞



6 **印刷されたシートを見て、1から15までのパターンの中でズレのない直線に見えるパターンの番号を選択します。＜印刷例＞では、8がズレのない直線です。**

［排紙］スイッチを押すと、パターンの番号が 1 づつ増加します。

［リセット］スイッチを押すと、パターンの番号が 1 づつ減少します。

パターンの番号	1	2	3	4	5	6	7	8
ブラックインクランプ	○点灯	●消灯	○点灯	●消灯	○点灯	●消灯	○点灯	●消灯
シアンインクランプ	●消灯	○点灯	○点灯	●消灯	●消灯	○点灯	○点灯	●消灯
マゼンタインクランプ	●消灯	●消灯	●消灯	○点灯	○点灯	○点灯	○点灯	●消灯
イエローインクランプ	●消灯	●消灯	●消灯	●消灯	●消灯	●消灯	●消灯	○点灯

パターンの番号	9	10	11	12	13	14	15
ブラックインクランプ	○点灯	●消灯	○点灯	●消灯	○点灯	●消灯	○点灯
シアンインクランプ	●消灯	○点灯	○点灯	●消灯	●消灯	○点灯	○点灯
マゼンタインクランプ	●消灯	●消灯	●消灯	○点灯	○点灯	○点灯	○点灯
イエローインクランプ	○点灯	○点灯	○点灯	○点灯	○点灯	○点灯	○点灯


ポイント

すべてのパターンの直線がずれている場合は、もっとも直線に近いパターンの番号を選択し、再度調整を行います。

7. **番号を決定したら［クリーニング］スイッチを押します。**
これで調整は完了です。もっとも直線に近いパターンを選択した場合や、続けてほかのギャップを調整する場合は❹に戻り調整するギャップを選択して操作を続けます。

8. **電源をオフにすれば、ギャップ調整は終了です。**

プリンタのお手入れ

プリンタをいつでも良い状態でご使用できるように、定期的（１年に数回）プリンタのお手入れをしてください。

1. **プリンタから用紙を取り除きます。**
   - 用紙がプリンタ内に残っている場合は、［排紙］スイッチを押して用紙を排紙します。
   - 用紙カセットに用紙がセットされている場合は、取り出します。
2. **電源をオフにして、電源プラグをコンセントから抜きます。**
3. **柔らかいブラシを使って、ホコリや汚れを注意深く払います。**

> **⚠注意**
>
> **プリンタ内部に水気が入らないように、注意して拭いてください。プリンタ内部が濡れると、電気回路がショートするおそれがあります。**

プリンタ内部がインクで汚れた場合は

プリンタの電源がオフになっていることを確認してから、よく絞った布で拭き取ります。



- **ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。プリンタの表面が変質・変形するおそれがあります。**
- **プリンタメカニズムや電気部品に水がかからないように、注意深く扱ってください。**
- **硬いブラシを使用しないでください。プリンタ表面を傷付けることがあります。**
- **プリンタ内部に潤滑油などを注油しないでください。プリンタメカニズムが故障するおそれがあります。潤滑油が必要と思われる場合は、エプソンの修理窓口にご相談ください。**
  本書「サービス・サポートのご案内」222 ページ

● プリンタを長期間使用しなかった場合は



インクカートリッジを取り外した状態で、プリンタを放置しないでください。プリンタ内部のインクが乾燥し、正常に印刷できなくなるおそれがあります。プリンタを使用しない場合も、インクカートリッジは全部を取り付けた状態にしてください。

- プリンタを長期間使用しないでいると、プリントヘッドのノズルが乾燥し目詰まりを起こすことがあります。
- ヘッドの目詰まりを防ぐために、定期的に印刷していただくことをお勧めします。また、印刷しない場合でも、月に1回はプリンタの電源をオンにして、数分（1～2分）おいてください。
- 長期間使用していないプリンタを使用する場合は、必ずノズルチェックパターンを印刷して、プリントヘッドの目詰まりの状態を確認してください。ノズルチェックパターンがきれいに印刷できない場合は、ヘッドクリーニングをしてから印刷してください。

本書「ノズルチェックパターン印刷」155 ページ
本書「ヘッドクリーニング」156 ページ

- 長期間使用していないプリンタの場合、ヘッドクリーニングを数回実行しないと、ノズルチェックパターンが正常に印刷されないことがあります。ヘッドクリーニングを5回繰り返してもノズルチェックパターンの印刷結果がまったく改善されない場合は、プリンタの電源をオフにして一晩以上経過した後、再度ノズルチェックパターン印刷とヘッドクリーニングを実行してください。



- **ヘッドクリーニングを繰り返した後、時間をおくことによって、目詰まりを起こしているインクが溶解し、正常に印刷できるようになることがあります。**
- **上記の手順を実行しても正常に印刷できない場合は、インフォメーションセンターへお問い合わせください。インフォメーションセンターのお問い合わせ先はスタートアップガイドの裏表紙をご覧ください。**

プリンタの輸送・移動

● 輸送の方法

輸送の際は、震動や衝撃からプリンタ本体を守るために、保護材や梱包材を使用して購入時と同じ状態に梱包してください。


注 意

- **水平の状態で輸送してください。プリンタ本体を傾けたり立てかけたり、上下を逆にしないでください。プリンタ内部でインクが漏れるおそれがあります。また、移動後の正常な動作が保証できません。**
- **オプションのダブルカセットユニットは取り外して移動してください。**

1 **電源がオンになっている状態のままインクカートリッジを取り外します。**
本書「インクカートリッジの交換」149 ページ

2 **プリンタから用紙を取り除きます。**
- 用紙がプリンタ内に残っている場合は、[排紙] スイッチを押して用紙を排出します。
- 用紙カセットにセットされている用紙を取り除きます。

3 **電源をオフにします。**
電源ランプが約 30 秒間点滅し、電源が切れます。

4 **プリントヘッドがキャッピングされていることを確認します。**
本書「プリントヘッドの保護」153 ページ

5 **電源コードなどのケーブル類をすべて取り外します。**

6 **オプションのダブルカセットユニットが付いているときは取り外します。**
ダブルカセットユニットから用紙カセットを取り外して、プリンタを持ち上げてダブルカセットユニットから分離します。

7 **梱包材を取り付け、プリンタを水平に箱に入れます。**

輸送後の手順

輸送後は以下の手順で本機を使用可能な状態にしてください。

1. **据置場所に適した場所を確認します。**
☞ スタートアップガイド「プリンタの設置」26 ページ

2. **オプションのダブルカセットユニットを使用する場合は、先に取り付けます。**
☞ 本書「ダブルカセットユニットの取り付け」217 ページ

3. **電源コードを取り付けます。**
☞ スタートアップガイド「電源コードの接続」34 ページ

4. **インクカートリッジを取り付けます。**
☞ スタートアップガイド「インクカートリッジの取り付け」35 ページ



- **必ず新品のインクカートリッジを取り付けてください。使いかけのインクカートリッジを取り付けると、インク残量が正しく把握できなくなります。また、インクカートリッジを外した状態で放置しないでください。プリンタ内部のインクが乾燥し、正常に印刷できなくなるおそれがあります。輸送後すぐにプリンタを使用しない場合も、インクカートリッジは全部を取り付けてください。**
- **輸送後は、早めにインクカートリッジを取り付けてください。**

5. **プリントヘッドの目詰まりがないかをチェックします。**
☞ スタートアップガイド「ノズルチェックパターン印刷」56 ページ

6. **ギャップ調整を行います。**
☞ スタートアップガイド「ギャップ調整」59 ページ

6

操作パネルの使い方

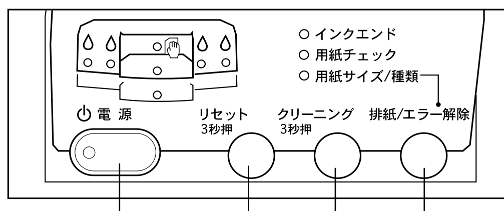
ここでは、操作パネルの使い方や設定項目について説明をしています。

● スイッチとランプについて.................. 165
● プリンタの設定 169

スイッチとランプについて

操作パネル上のスイッチ操作により、各種機能の設定や実行ができます。また、操作パネル上のランプによりプリンタの状態を知ることができます。

● スイッチ



①[電源]スイッチ

プリンタの電源をオン/オフにします。

②[リセット]スイッチ

3秒間押したままにすると、プリンタバッファ[*1]内のデータやメモリ上のデータをクリアします。

*1 バッファ：
処理するためのデータを一時的に蓄えるメモリのこと。

③[クリーニング]スイッチ

3秒間押したままにすると、プリントヘッドのクリーニングを行います。
印刷品質が悪くなったときなどにクリーニングを行います。

④[排紙/エラー解除]スイッチ

- 用紙がプリンタ内にある状態や、紙詰まりや排紙未完了時に押すと用紙を排出します。
- 用紙チェックエラー時に押すと、強行印刷を行います。

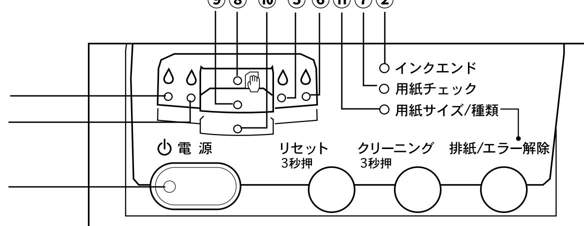
各種機能の実行

スイッチ操作により、プリンタのメンテナンスや機能の設定を行うことができます。

機能	スイッチの組み合わせ	内容
ノズルチェックパターン印刷	[リセット]スイッチ＋電源オン	ノズルチェックパターン印刷と現在の設定状態を印刷します。 本書「ノズルチェックパターン印刷」155 ページ
ギャップ調整	[リセット]スイッチ＋[排紙]スイッチ＋電源オン	プリントヘッドのギャップ調整を行います。 本書「ギャップ調整」157 ページ
ヘッドクリーニング	[クリーニング]スイッチ	プリントヘッドのクリーニングを行います 本書「ヘッドクリーニング」156 ページ
用紙チェック切り替え	[クリーニング]スイッチ＋電源オン	印刷する用紙が正しいかをチェックする機能を設定します。 本書「用紙チェック切り替え」169 ページ
ECPモード切り替え	[リセット]スイッチ＋[クリーニング]スイッチ＋電源オン	パラレルインターフェイスの動作モードを設定します。 本書「ECPモード切り替え」170 ページ

機能	スイッチの組み合わせ	内容
手差し紙厚切り替え	[排紙] スイッチ＋電源オン	手差し給紙で厚紙に印刷した場合に、印刷汚れなどが発生したときに設定します。 本書「手差し紙厚切り替え」171 ページ

● ランプ



①電源ランプ

印刷可能状態のときに点灯し、データの受信・処理中やクリーニング中に点滅します。電源をオフにしたときは、電源が切れるまで点滅します。

②インクエンドランプ

インクが残り少なくなると点滅し、インクがなくなると点灯します。どのインクかは色別のインクエンドランプでわかります。

③ブラックインクエンドランプ

ブラックインクが残り少なくなると点滅し、なくなると点灯します。

④シアンインクエンドランプ

シアン/ライトシアンインクが残り少なくなると点滅し､インクがなくなると点灯します。

⑤マゼンタインクエンドランプ

マゼンタ/ライトマゼンタインクが残り少なくなると点滅し､インクがなくなると点灯します。

⑥イエローインクエンドランプ

イエローインクが残り少なくなると点滅し､インクがなくなると点灯します。

⑦用紙チェックランプ

給紙経路（用紙カセット、手差しスロット）に用紙がないと点灯します。どの給紙経路かは、給紙経路別の用紙チェックランプでわかります。

⑧手差しスロットチェックランプ

手差し給紙時に手差しスロットに用紙がないと点灯します。

⑨用紙カセット1チェックランプ

用紙カセット1に用紙がないと点灯します。

⑩用紙カセット2チェックランプ

用紙カセット2（ダブルカセットユニット）に用紙がないと点灯します。

⑪用紙サイズ/種類ランプ

プリンタドライバの用紙設定と、用紙カセットの設定が一致していない場合に点滅します。一致していない用紙カセットの用紙カセット1チェックランプ、用紙カセット2チェックランプが点滅します。

プリンタのエラー表示

プリンタにエラー（正常でない状態）が発生すると、操作パネルのランプが点灯/点滅します。ランプの状態を確認してください。

本書「操作パネルのランプにエラーが表示される」173 ページ

プリンタの設定

パネル操作によって次のプリンタの設定を行うことができます。通常は初期設定のままお使いください。

機　能	初期設定
用紙チェック切り替え	ON（用紙チェックをする）
ECPモード切り替え	OFF（ECPモード無効）
手差し紙厚切り替え	Auto（自動）
ギャップ調整*	ー

* 通常はユーティリティから行います。ユーティリティからの調整ができない場合にパネル操作でギャップ調整を行っています。

本書「ギャップ調整」157 ページ


ポイント

現在の設定状態は、ノズルチェックパターン印刷時に次のように印刷されます。

用紙チェック切り替え → Paper Size/Type Check : On
ECPモード切り替え → Parallel I/F ECP Mode : Off
手差し紙厚切り替え → Platen Gap Adjustment for Manual Feed Slots : Auto

```
=============Current Settings=============
Paper Size/Type Check                          : On
Parallel I/F ECP Mode                          : Off
Platen Gap Adjustment for Manual Feed Slots    : Auto
```

● 用紙チェック切り替え

双方向通信ができない環境下ではプリンタドライバから用紙チェックを行うことができません。このような場合にプリンタ本体で用紙チェックを行わせることができます。その際の用紙エラーの内容をパネル表示する（ON）かしない（OFF）かの設定をします。


ポイント

エラーの内容と解除方法については以下のページをを参照してください。
本書「操作パネルのランプにエラーが表示される」173 ページ

1. **［クリーニング］スイッチを押しながら、電源をオンにします。**
切り替えモードに入ると、電源ランプが点滅し、用紙カセット 1 チェックランプが点灯します。

2. **［リセット］スイッチを押すたびにON、OFFの状態が切り替わります。**
   - ON（パネル上でエラー表示する）の設定では、ブラックインクエンドランプが点灯します。
   - OFF（パネル上でエラー表示しない）の設定では、シアンインクエンドランプが点灯します。

3. **どちらかの設定を選択し、電源をオフにするか、または［排紙］スイッチを押して設定を終了します。**
［排紙］スイッチを押して終了した場合は、続いて通常の印刷ができます。

● ECPモード切り替え

*1 ECPモード：Extended Capabilities Portモードの略。非同期、バイト幅のデータを双方向で通信できる機能を提供するモードのこと。

パラレルインターフェイスのECPモード[*1]を有効にする（ON）か無効にする（OFF）かの設定を切り替えます。通常はOFFに設定します。
お使いになる周辺装置で、プリンタのモードをECPに設定する指示がある場合にONに設定します。

1. **［リセット］スイッチと［クリーニング］スイッチを押しながら電源をオンにします。**
   切り替えモードに入ると、電源ランプと用紙カセット 1チェックランプが点滅します。

2. **［リセット］スイッチを押すたびにON、OFFの状態が切り替わります。**
   - ON（ECPモード有効）の設定では、ブラックインクエンドランプが点灯します。
   - OFF（ECPモード無効）の設定では、シアンインクエンドランプが点灯します。

3. **どちらかの設定を選択し、電源をオフにするか、または［排紙］スイッチを押して設定を終了します。**
   ［排紙］スイッチを押して終了した場合は、続いて通常の印刷ができます。

● 手差し紙厚切り替え

通常は［自動］の設定で使用します。手差しスロットに厚紙をセットして印刷した場合に、インクこすれなどが発生したときのみ［厚紙］の設定に切り替えます。

1. **［排紙］スイッチを押しながら電源をオンにします。**
切り替えモードに入ると、電源ランプが点滅し、用紙カセット 2 チェックランプが点灯します。

2. **［リセット］スイッチを押すたびに設定状態が切り替わります。**
   - ［自動］の設定では、ブラックインクエンド ランプが点灯します。
   - ［厚紙］の設定では、シアンインクエンド ランプが点灯します。

3. **どちらかの設定を選択し、電源をオフにするか、または［排紙］スイッチを押して設定を終了します。**
［排紙］スイッチを押して終了した場合は、続いて通常の印刷ができます。



［厚紙］の設定で用紙の印刷が終了したら、必ず設定を［自動］に戻してください。［厚紙］の設定のまま通常の用紙に印刷を行うと、印字かすれなどの不具合が生じます。

7

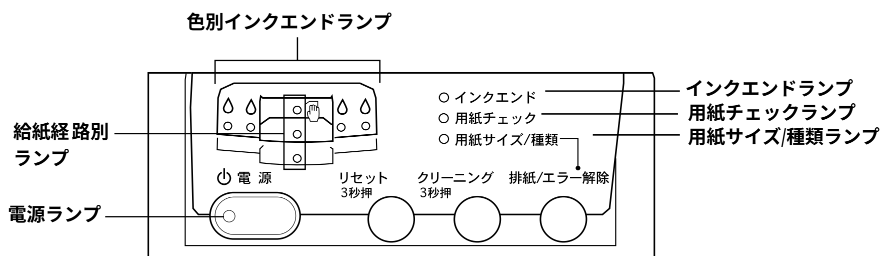
困ったときは

ここでは、トラブル発生時の対処方法を説明をしています。現在の症状がどれに当てはまるのかを以下の項目から選び、該当するページをご覧ください。

- **操作パネルのランプにエラーが表示される 173**
- **電源ランプが点灯しない 177**
- **印刷しない 178**
- **給紙･排紙がうまくできない 187**
- **専用紙の裏面に印刷してしまった 190**
- **画面表示と印刷結果が異なる 191**
- **印刷品質が良くない 196**
- **用紙が詰まった 200**
- **EPSON プリンタウィンドウ !3 でのトラブル... 202**
- **USB ケーブル接続時のトラブル 204**
- **その他のトラブル 207**
- **お問い合わせいただく前に................... 210**

操作パネルのランプにエラーが表示される

プリンタ側にエラー（正常でない状態）が発生すると、操作パネルのランプが点灯/点滅しエラーが発生したことを示します。エラーの内容を確認し、処置してください。
処置した後も、エラー表示が続く場合は、お買い求めいただいた販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。



ー：エラーの状態により異なります。

ランプの状態				内容と処置方法
電源	インクエンド	用紙チェック	用紙サイズ/種類	
	色別インクエンド	給紙経路別		
○点灯	ー	ー	ー	内容：電源オン
点滅	ー	ー	ー	内容：データ受信中/インク充てん中/ヘッドクリーニング中
○点灯	点滅	ー	ー	内容：インクが少なくなりました（どのインクかは、色別インクエンドランプで確認します）。 処置：インクがなくなるまで印刷できますが、新しいインクカートリッジを用意してください。
	点滅（色別）			
○点灯	○点灯	ー	ー	内容：インクがなくなりました（どのインクかは、色別インクエンドランプで確認します）。 処置：新しいインクカートリッジと交換してください。
	○点灯（色別）			
○点灯	ー	点滅	ー	内容：用紙がプリンタ内部で詰まっています。 処置：電源をオフにして、詰まった用紙を取り除いてください。 本書「用紙が詰まった」200 ページ
		点滅（すべて）		内容：プリンタカバー（後）が開いています。 処置：プリンタカバー（後）を閉じてください。
○点灯	ー	●消灯	ー	内容：用紙がありません（どの給紙経路かは、給紙経路別ランプで確認します）。 処置：用紙を正しくセットしてください。
		○点灯（経路別）		

<table>
<tr><th colspan="4">ランプの状態</th><th rowspan="3">内容と処置方法</th></tr>
<tr><th rowspan="2">電源</th><th>インクエンド</th><th>用紙チェック</th><th>用紙サイズ/種類</th></tr>
<tr><th>色別インクエンド</th><th colspan="2">給紙経路別</th></tr>
<tr><td rowspan="6">○点灯</td><td rowspan="6">ー</td><td rowspan="3">○点灯</td><td rowspan="6">ー</td><td>内容　：用紙がありません（どの給紙経路かは、給紙経路別ランプで確認します）。</td></tr>
<tr><td>処置　：用紙を正しくセットしてください。</td></tr>
<tr><td>内容　：用紙の給紙に失敗しました（どの給紙経路かは、給紙経路別ランプで確認します）。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">○点灯
（経路別）</td><td>処置　：用紙が正しくセットされているか確認してください。</td></tr>
<tr><td>内容　：用紙カセットがセットされていません（どの用紙カセットかは、給紙経路別ランプで確認します）。</td></tr>
<tr><td>処置　：用紙カセットがプリンタの奥まで正しくセットされているか確認してください。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">○点灯</td><td rowspan="2">ー</td><td rowspan="2">ー</td><td>（点滅）</td><td>内容　：プリンタドライバの設定と用紙カセットにセットされた用紙サイズ/種類が合っていません。</td></tr>
<tr><td>点滅
（経路別）</td><td>処置　：用紙を交換し、[エラー解除]スイッチを押します。印刷が続行されます。本書「用紙サイズ/種別エラーについて」175 ページ</td></tr>
<tr><td rowspan="2">○点灯</td><td>点滅</td><td>点滅</td><td>点滅</td><td>内容　：定期交換部品の交換時期が近づいています。</td></tr>
<tr><td>ー</td><td colspan="2">ー</td><td>処置　：☞ 本書「メンテナンスコールが発生したら」175 ページ</td></tr>
<tr><td rowspan="2">点滅</td><td>○点灯</td><td>点滅</td><td>点滅</td><td>内容　：サービスコールが発生しています。</td></tr>
<tr><td>○点灯
（すべて）</td><td colspan="2">点滅
（すべて）</td><td>処置　：☞ 本書「サービスコールが発生したら」176 ページ</td></tr>
<tr><td rowspan="2">点滅</td><td>点滅</td><td>点滅</td><td>点滅</td><td>内容　：キャリッジ（プリントヘッドが載っている部分）または給紙装置が正常に動作していません。</td></tr>
<tr><td>点滅
（すべて）</td><td colspan="2">点滅
（すべて）</td><td>処置　：一旦電源をオフにします。その後、プリンタ内部に異物が入っていないか、紙詰まりがないか調べて異常の原因を取り除いてから電源を入れ直してください。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">点滅</td><td>○点灯</td><td>○点灯</td><td>○点灯</td><td>内容　：プリントヘッドエラーが発生しています。</td></tr>
<tr><td>点滅
（すべて）</td><td colspan="2">点滅
（すべて）</td><td>処置　：☞ 本書「プリントヘッドエラーが発生したら」175 ページ</td></tr>
</table>

用紙サイズ/種別エラーについて

用紙サイズ/種別エラーはコンピュータ上またはプリンタ本体のどちらか一方で表示させることができます。

環境	プリンタドライバ*1	プリンタの用紙チェック切り替え*2	用紙チェックの表示
Macintosh	[環境設定]で[印刷前にエラーを確認する]をチェック	−	EPSONプリンタウィンドウ
	[環境設定]で[印刷前にエラーを確認する]をチェックしない	ON	操作パネルのランプ
		OFF	用紙チェックを行わない
WindowsでEPSONプリンタドウィンドウ!3が使用可能な環境	[環境設定]で[用紙チェック]をチェック	−	EPSONプリンタウィンドウ!3
	[環境設定]で[用紙チェック]をチェックしない	ON	操作パネルのランプ
		OFF	用紙チェックを行わない
WindowsでEPSONプリンタドウィンドウ!3が使用不可能な環境	−	ON	操作パネルのランプ
		OFF	用紙チェックを行わない

*1 プリンタドライバの設定については、以下のページを参照してください。
☞ Windows：本書「環境設定」40 ページ
☞ Macintosh：本書「[環境設定] ダイアログ」107 ページ
*2 操作パネルの設定方法については、以下のページを参照してください。
☞ 本書「用紙チェック切り替え」169 ページ

プリントヘッドエラーが発生したら

スプールマネージャ（Windows）、プリントキュー（Macintosh）の中にある印刷データをすべて削除してから、プリンタの電源をオフにします。
プリンタの電源を入れ直し、ノズルチェックパターンを印刷します。正常なパターンが印刷されるまでヘッドクリーニングを行います。ヘッドクリーニングを繰り返しても正常なパターンが印刷されなかったり、繰り返し本エラーが発生する場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
☞ 本書「サービス・サポートのご案内」222 ページ

メンテナンスコールが発生したら

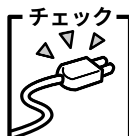
メンテナンスコールは、本機の定期交換部品の交換時期が近づいたことを示すワーニングメッセージです。操作パネルにメンテナンスコールが表示された場合は、本機を購入された販売店またはエプソンの修理窓口に連絡し、定期交換部品の交換を依頼してください。定期交換部品は保証期間内外を問わず有償になります。
メンテナンスコールが表示されても、定期交換部品の寿命が終わるまで印刷を続けることができます。ただし、定期交換部品の寿命が終わると操作パネルにサービスコールが表示され、自動的に印刷を停止します。サービスコールが発生すると、定期交換部品を交換しない限り印刷を再開できません。
☞ 本書「サービス・サポートのご案内」222 ページ

サービスコールが発生したら

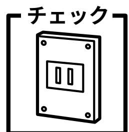
サービスコールは定期交換部品の寿命が尽きた場合に表示されるエラーメッセージです。
サービスコールが発生すると、プリンタは自動的に印刷を停止します。一旦電源をオフにし、再度電源をオンにしたときにサービスコールが表示されなくなった場合は、しばらくそのままお使いいただくことができます。再度同じサービスコールが表示されてプリンタが使用できなくなった場合は、本機を購入された販売店またはエプソンの修理窓口に連絡してください。
☞ 本書「サービス・サポートのご案内」222 ページ

電源ランプが点灯しない

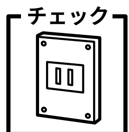
電源をオンにしても電源のランプが点灯しない場合は、次の3点を確認してください。



電源プラグがコンセントから抜けていませんか？
差し込みが浅かったり、斜めになっていないか確認し、しっかりと差し込んでください。



電源コンセントに問題があることがあります。
ほかの電気製品の電源プラグを差し込んで、動作するかどうか確かめてください。



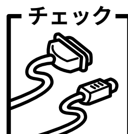
AC電源は規定の電圧になっていますか？
コンセントの電圧を確認し、正しい電圧で使用してください。また、タコ足配線や、テーブルタップへの接続、コンピュータの背面などに設けられているコンセントへの接続はしないでください。

以上の3点を確認の上で電源をオンにしても電源ランプが点灯しない場合は、お買い求めのエプソン販売店かエプソンの修理窓口にご相談ください。
☞ 本書「サービス・サポートのご案内」222 ページ



印刷しない

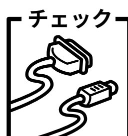
● プリンタとコンピュータの接続を確認します



インターフェイスケーブルが外れていませんか？

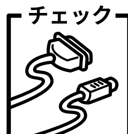
プリンタ側のコネクタ[*1]とコンピュータ側のコネクタにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。
また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないかを確認してください。
予備のケーブルをお持ちの場合は、差し換えてご確認ください。

*1 コネクタ：
インターフェイスケーブルの先端を差し込むところ。



インターフェイスケーブルがコンピュータや本機の仕様に合っていますか？

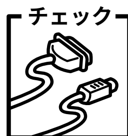
インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピュータの種類やプリンタの仕様に合ったケーブルかどうかを確認します。
☞ スタートアップガイド「コンピュータとの接続」38 ページ



コンピュータとプリンタはケーブルで直結していますか？

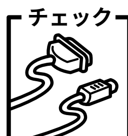
プリンタとコンピュータの接続に、プリンタ切替機、プリンタバッファ[*2]および延長ケーブルを使用している場合、組み合わせによっては正常に印刷できません。プリンタとコンピュータをインターフェイスケーブルで直結し、正常に印刷できるか確認してください。

*2 プリンタバッファ：
コンピュータから送られた印刷データを一時的に蓄えておくメモリ。



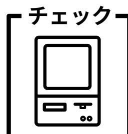
インターフェイスケーブルを交換していませんか？

WindowsでUSBケーブルからパラレルケーブルへ、またパラレルケーブルからUSBケーブルへ交換するときはプリンタドライバの再設定が必要です。
☞ 本書「インターフェイスケーブルを交換する方法（Windows98/2000）」219 ページ



コネクタのピンが折れたりしていませんか？

コネクタ部分のピンが折れていたり曲がったりしていると、プリンタとコンピュータの通信が正しく行われない場合があります。



ネットワーク上の設定は正しいですか？

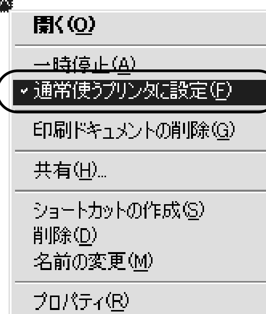
ネットワーク上のほかのコンピュータから印刷できるか確認してください。ほかのコンピュータから印刷できる場合は、プリンタまたはコンピュータ本体に問題があると考えられます。接続状態やプリンタドライバの設定、コンピュータの設定などを確認してください。
印刷できない場合は、ネットワークの設定に問題があると考えられます。ネットワーク管理者にご相談ください。

●プリンタドライバが正しくインストールされているか確認します



本機のWindowsプリンタドライバが、コントロールパネルやアプリケーションで、通常使うプリンタとして選ばれているか確認してください。



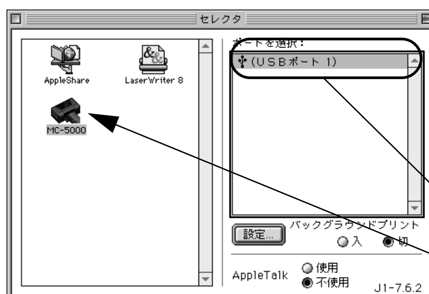


確認方法
①[スタート]ボタンをクリックしマウスカーソルを[設定]に合わせ、[プリンタ]をクリックします。
②[MC-5000]アイコンを右クリックし、表示されたメニューを確認します

[通常使うプリンタ]の設定になっているか確認します。



本機のMacintoshプリンタドライバ[MC-5000]がセレクタ画面で正しく選択されているか、選択したポートが実際にプリンタを接続したポートと合っているかを確認してください。



選択したプリンタドライバとポートが正しいか確認します。



Windowsにおいて、プリンタドライバからの印字テストは正常に行えますか？

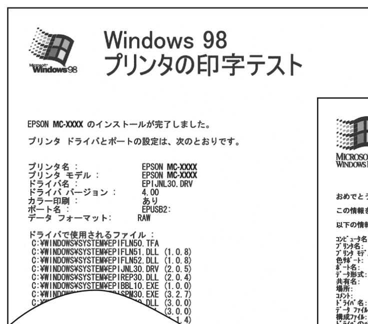
プリンタドライバからの印字テストを行うことにより、プリンタとコンピュータの接続、およびプリンタドライバの設定が正しいかどうかを確認できます。

① プリンタが印刷可能状態であること（電源ランプのみが点灯）を確認し、プリンタにA4の用紙を複数枚セットします。
② スタート から［設定］-［プリンタ］のフォルダを開きます。
③［MC-5000］のアイコンを右クリックし、表示されたメニューから［プロパティ］を選択します。
④ プロパティ画面で Windows95/98 の場合は［情報］または［全般］のタブを選択し右下の［印字テスト］をクリック、WindowsNT4.0/2000の場合は［全般］のタブを選択し、右下の［テストページの印刷］をクリックします。

しばらくすると、「Windows95PrinterTestPage」、「Windows98プリンタの印字テスト」、「WindowsNTプリンタテストページ」、「Windows 2000プリンタテストページ」の印刷がはじまります。
下図を参考にして印刷結果が正常かどうかを確認してください。

※テストページに記載されている「ドライババージョン」とはWindows内部のドライバのバージョンであり、お客様がインストールされた当社のプリンタドライバのバージョンとは異なります。

Windows98の例



Windows 98
プリンタの印字テスト

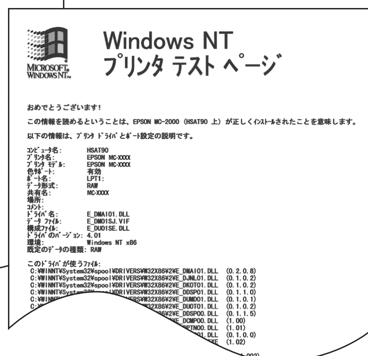
EPSON MC-XXXX のインストールが完了しました。

プリンタ ドライバとポートの設定は、次のとおりです。

プリンタ名 : EPSON MC-XXXX
プリンタ モデル : EPSON MC-XXXX
ドライバ名 : EPIJNL30.DRV
ドライバ バージョン : 4.00
カラー印刷 : あり
ポート名 : EPUSB2:
データ フォーマット: RAW

ドライバで使用されるファイル :
C:¥WINDOWS¥SYSTEM¥EPIFLN50.TFA
C:¥WINDOWS¥SYSTEM¥EPIFLN51.DLL (1.0.8)
C:¥WINDOWS¥SYSTEM¥EPIFLN52.DLL (1.0.8)
C:¥WINDOWS¥SYSTEM¥EPIJNL30.DRV (2.0.5)
C:¥WINDOWS¥SYSTEM¥EPIREP30.DLL (2.0.4)
C:¥WINDOWS¥SYSTEM¥EPIBBL10.EXE (1.0.0)

WindowsNT4.0の例



Windows NT
ﾌﾟﾘﾝﾀ ﾃｽﾄ ﾍﾟｰｼﾞ

おめでとうございます!

この情報を読めるということは、EPSON MC-2000 (HSAT90 上) が正しくｲﾝｽﾄｰﾙされたことを意味します。

以下の情報は、ﾌﾟﾘﾝﾀ ﾄﾞﾗｲﾊﾞとﾎﾟｰﾄ設定の説明です。

ｺﾝﾋﾟｭｰﾀ名: HSAT90
ﾌﾟﾘﾝﾀ名: EPSON MC-XXXX
ﾌﾟﾘﾝﾀ ﾓﾃﾞﾙ: EPSON MC-XXXX
色ｻﾎﾟｰﾄ: 有効
ﾎﾟｰﾄ名: LPT1:
ﾃﾞｰﾀ形式: RAW
共有名: MC-XXXX
場所:
ｺﾒﾝﾄ:
ﾄﾞﾗｲﾊﾞ名: E_DMAI01.DLL
ﾃﾞｰﾀ ﾌｧｲﾙ: E_DM01SJ.VIF
構成ﾌｧｲﾙ: E_DU01SE.DLL
ﾄﾞﾗｲﾊﾞのﾊﾞｰｼﾞｮﾝ: 4.01
環境: Windows NT x86
既定のﾃﾞｰﾀの種類: RAW

このﾄﾞﾗｲﾊﾞが使うﾌｧｲﾙ:
C:¥WINNT¥System32¥spool¥DRIVERS¥W32X86¥2¥E_DMAI01.DLL (0.2.0.8)
C:¥WINNT¥System32¥spool¥DRIVERS¥W32X86¥2¥E_DJNL01.DLL (0.1.0.2)
C:¥WINNT¥System32¥spool¥DRIVERS¥W32X86¥2¥E_DKOT01.DLL (0.1.0.2)

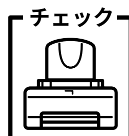
※ **印刷されるページは1枚のみです。A4サイズなどの用紙の場合、用紙の下端において印刷が途切れますが、異常ではありません。**

テストページが正しく印刷された場合は、プリンタとコンピュータの設定は正常です。続いて本書の次の確認項目へ進んでください。

テストページが正しく印刷されない場合は、本書のここまでの項目を再度確認してください。

☞ 本書「印刷しない」178 ページ

● エラーが発生していないか確認します



プリンタにエラーが発生していないか、操作パネルのランプ表示で確認します。ランプ表示の詳細については以下のページを参照してください。

本書「操作パネルのランプにエラーが表示される」173 ページ



EPSONスプールマネージャまたはプリントマネージャのステータスが「一時停止」になっていませんか？

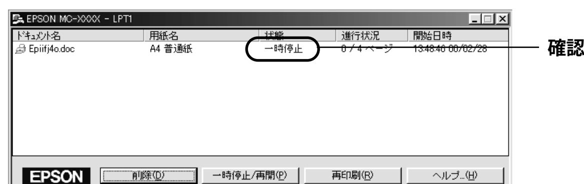
印刷途中で印刷を中断したり、何らかのトラブルで印刷停止した場合、スプールマネージャまたはプリントマネージャのステータスが「一時停止」になります。このままの状態で印刷を実行しても印刷されません。

（Windows95/98 その1）

① タスクバー上の［EPSON MC-5000］をクリックしてスプールマネージャを開きます。

② 印刷データの［状態］が［一時停止］になっている場合は、印刷データをクリックして［一時停止/再開］ボタンをクリックしてください。

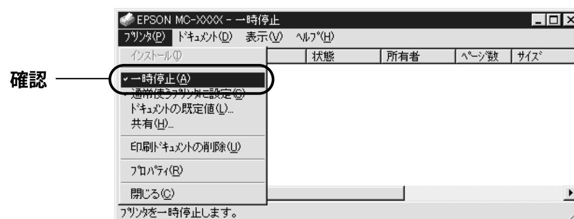
- 印刷の必要のないデータは削除してください。



（Windows95/98その2）
①スタートメニューの［設定］にカーソルを合わせて［プリンタ］をクリックします。
②［MC-5000］アイコンを右クリックして、表示されたメニューの［一時停止］にチェックが付いている場合は、クリックして「✔」を外します。



（Windows NT4.0/2000）
① スタートメニューの［設定］にカーソルを合わせて［プリンタ］をクリックします。
② ［MC-5000］アイコンをダブルクリックし、プリンタが一時停止状態の場合は［プリンタ］メニューの［一時停止］をクリックして「✔」を外します。





プリンタを接続したポートと、プリンタドライバのプリンタ接続先の設定が合っていますか？

Windowsでは通常、プリンタの接続先はパラレルインターフェイスの場合は「LPT1」に、USBインターフェイスの場合は「EPUSBx」（Windows98）/「USBx」（Windows2000）に設定されています。また、WPS*1プリンタをインストールしている場合、接続先が「File:」に変更されていることがあるので注意が必要です。

☞ 本書「プリンタ接続先の設定」61 ページ
☞ 本書「USBケーブル接続時のトラブル」204 ページ

*1 WPS: Microsoft Windows Printing Systemの略。



Macintoshのシステムメモリの空き容量は十分ですか？

Macintosh用プリンタドライバは、Macintosh本体のシステムメモリの空きエリアを使用してデータを処理します。コントロールパネルのRAMキャッシュを減らしたり、使用していないアプリケーションソフトを終了して、メモリの空き容量を増やしてください。
印刷時に必要な空きメモリ容量については、以下のページを参照してください。

☞ スタートアップガイド「システム条件の確認」50 ページ

- Macintoshでのメモリの設定

❶ アップルメニューから「コントロールパネル」を選択し、その中の「メモリ」を起動します。
❷ メモリのウィンドウで「ディスクキャッシュ」や「仮想メモリ」の設定を変更します。

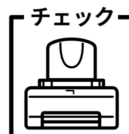


EPSON Monitor3のステータスが「プリントキュー停止中」になっていませんか？

EPSON Monitor3の［プリンタ］メニューで［プリントキューの停止］を選択すると、停止が解除されるまで印刷は行われません。



❶ 画面右上のアプリケーションメニューから［EPSON Monitor3］を選択します。
❷ ステータスが「プリントキューの停止中」の場合は、画面上部の［プリンタ］メニューから［プリントキューの開始］を選択します。



コンピュータの画面に「プリンタが接続されていません。」「用紙がありません。」と表示されていませんか？

仕様に合ったインターフェイスケーブルで正しく接続されているか、プリンタのランプがエラーを示していないか確認してください。

● アプリケーションソフトを確認します

ここでは、トラブルが特定のアプリケーションソフトまたは特定のデータだけで起こるものなのかどうかについて判断します。



違うデータを印刷した場合、またはデータ量が少ない場合は正常に印刷が可能ですか？

データが壊れているなどの理由により、特定のデータだけ印刷ができないという可能性があります。ほかのデータを印刷することで確認してください。

また、データ量が大きな場合はデータ量を少なくして確認してください。データ量が大きいときにだけ印刷ができない場合は、アプリケーションソフトとメモリの関係、コンピュータのシステムなどに問題がある可能性があります。



アプリケーションソフトへのメモリの割り当ては適切ですか？

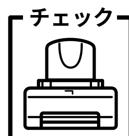
メモリの空き容量を確保した上で、以下の方法で使用するアプリケーションソフトへのメモリの割り当てサイズを増やして、正常な印刷が行えるかどうかを確認してください。

❶ ハードディスクの中から、メモリの割り当てサイズの変更を行いたいアプリケーションソフトのフォルダをダブルクリックして開きます。

❷ 開いたフォルダの中の、アプリケーションソフトを起動させるファイル（起動ファイル）をクリックして選択した状態で、画面左上の［ファイル］から［情報を見る］を選択します。

❸ 画面上に選択したアプリケーションソフトの情報が表示されますので、そのウィンドウの［メモリ使用条件］の項目の［最小サイズ］と［使用サイズ］を増やしてください。

●インクカートリッジの状態を確認します

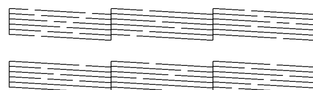


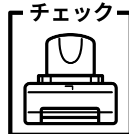
プリントヘッドは動くが印刷しない場合は、プリンタの動作確認をしてみましょう。
本機は、プリンタ内部で持っているノズルチェックパターンを印刷する機能をもっています。コンピュータと接続していない状態で印刷できるので、プリンタの動作や印刷状態を確認できます。
まず、ノズルチェックパターン印刷をしてください。
本書「ノズルチェックパターン印刷」155 ページ

<良い例>



<悪い例>

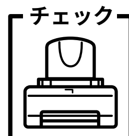




ノズルチェックパターンが正常に印刷されない場合はプリントヘッドのクリーニングを行ってください。
ノズルチェックパターンが正常に印刷されない場合はプリントヘッドのクリーニングを行ってください。
本書「ヘッドクリーニング」156 ページ

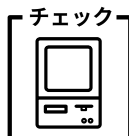

ポイント

- **クリーニングが必要な場合の印刷サンプルを掲載していますので参照してください。**
  スタートアップガイド「トラブルチェック用印刷サンプル」巻末
- **使いかけのインクを再度取り付けたり、プリンタの電源が入っていない状態でインクカートリッジを交換した場合、インク残量の検出が正しく行われずインクエンドランプが点灯する前にインクがなくなったり、正常な印字ができなくなります。インクカートリッジの交換は、必ず本書に従って交換してください。**



プリンタを長期使用せずにいませんでしたか？
プリンタを長期使用しないでいると、プリントヘッドのノズルが乾燥して目詰まりを起こすことがあります。
プリンタを長期使用しなかった場合の処理については、以下のページを参照してください。
本書「プリンタを長期間使用しなかった場合は」161 ページ

● もう一度コンピュータを確認します



システム条件を確認しましょう。

お使いのコンピュータのシステム条件によっては、MC-5000をご利用になれない場合もあります。もう一度システム条件の確認をしてください。

☞ Windows：スタートアップガイド「システム条件の確認」42ページ

☞ Macintosh：スタートアップガイド「システム条件の確認」50ページ



BIOSの設定を確認してください。

コンピュータのBIOS[*1]システムセットアップのパラレルポートのモード設定がEPPなどとなっている場合には、Bi-Directional、Compatible、ECPなどに変更してください。
BIOSシステムセットアップの方法は各社、各機種により異なりますので、コンピュータの取扱説明書などを参照して、設定の確認、変更を行ってください。

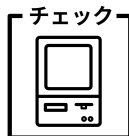
*1 BIOS：（Basic Input/Output System）コンピュータの基本的な動作を命令するプログラム。



OSは正常に動作していますか？

以下の方法で、簡単なOSのチェック、修復ができます。詳しい方法はそれぞれの取扱説明書などを参照してください。

- Windows95/98の場合
  ［スタート］から［プログラム］-［アクセサリ］-［システムツール］-［スキャンディスク］を起動し、Windows95/98が入っているドライブのチェック、修復を行ってください。
- WindowsNT4.0/2000の場合
  ［マイコンピュータ］の中から、WindowsNT4.0/2000がインストールされているドライブを選択し、［プロパティ］-［ツール］-［エラーチェック］を行ってください。
- Macintoshの場合
  Mac OSに添付の［DiskFirstAid］を実行することにより、OSのチェック、修復が行えます。詳しくは、Mac OSの取扱説明書を参照してください。



プリンタドライバを再度インストールしてみましょう。

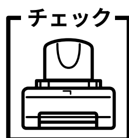
以上のことを確認しても、まったく印刷が行えない場合、プリンタドライバが正常にインストールされていない可能性があります。
本機のプリンタドライバを再度インストールしてみましょう。
Windowsの場合は、一度削除（アンインストール）してから再度インストールしてください。

以上のことを確認しても印刷しない場合は、お買い求めの販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
☞ 本書「サービス・サポートのご案内」222 ページ



給紙・排紙がうまくできない

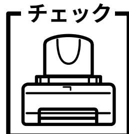
給紙がうまくできないときは、まず、用紙を正しくセットし直してください。



用紙カセットのスイッチは用紙の種類やサイズに合わせて設定してありますか？
セットしてある用紙とスイッチとの設定が異なると給紙しないことがあります。スイッチに記載のない用紙をセットした場合は「その他」に設定してください。



用紙チェックは、双方向通信が可能な場合はプリンタドライバが行い、それ以外の場合はプリンタ本体が行います。用紙カセットのスイッチを「その他」に設定してある場合は、この用紙チェックが行われません。

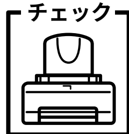


プリンタドライバの［用紙種類］の設定がプリンタにセットされている用紙と合っていますか？
プリンタドライバの［基本設定］メニュー（Windows）/［印刷ダイアログ］（Macintosh）の［用紙種類］をプリンタにセットしている用紙に合わせてください。

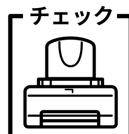


プリンタにセットした用紙を選択してください。





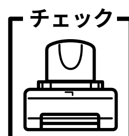
エッジガイドの位置は用紙の端面にきちんと合っていますか？
エッジガイドの幅が狭すぎると、用紙が動きにくくなって、用紙を給紙しない原因となります。また、エッジガイドの幅が広すぎると、曲がって給紙されたり、重なって給紙される原因となります。
用紙カセットのエッジガイドはセットした用紙の左端と後端にきちんと合わせてください。
手差しスロット（後）のエッジガイドはセットした用紙の右端にきちんと合わせてください。



用紙カセットにセットしてある用紙が多すぎませんか？

一度にセットできる用紙の最大枚数は、用紙の種類によって異なります。用紙の量が多すぎると、正常に給紙できない場合があります。用紙は必ず最大枚数以下でセットしてください。

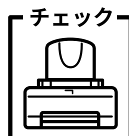
☞ 本書「使用可能な用紙の種類」127 ページ



用紙の先端が、プリンタの奥（突き当たる位置）まで差し込まれていますか？

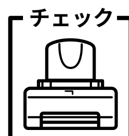
手差しスロットから給紙する場合は、用紙を突き当たる位置までしっかりと差し込んでセットしてください。用紙が一番奥に突き当たると、プリンタは2秒後に自動的に用紙をプリンタ内部に引き込みます。

☞ 本書「手差しスロットからの給紙」142 ページ



プリンタは水平な場所に設置されていますか？
プリンタの下に物がはさまれていませんか？

設置場所が水平でなかったり、下に物がはさまれていたりすると、正常に排紙されないことがあります。



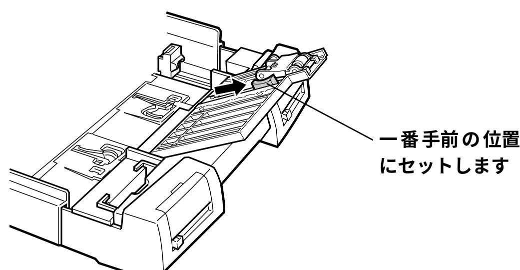
紙押さえローラが正しくセットされていますか？
（一度に複数枚の用紙が給紙される場合）

用紙カセットから給紙する場合は、紙押さえローラを正しくセットする必要があります。用紙の上に紙押さえローラが載っていることを確認してください。

☞ 本書「用紙カセットからの給紙」134 ページ

（1枚も給紙されない場合）

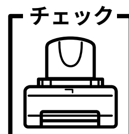
このような場合は、図のように紙押さえローラが動作しないように固定して試してください。正常に印刷できる場合は、この設定でご使用ください。



（用紙先端がめくれる場合）

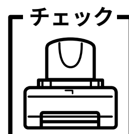
湿気を含んだ普通紙を使用すると、用紙先端の一部がめくれて折れた状態になることがあります。このような場合には、上図のように紙押さえローラが動作しないように固定してください。正常に給紙できる場合は、この設定でご使用ください。

また、一番下の用紙は、その上の用紙を正常に給紙するための給紙補助シートとして機能します。この用紙は正常に給紙できない可能性がありますのでご注意ください。



MCマット紙を使用していませんか？

MCマット紙を大量に印刷すると正常に給紙できなくなることがあります。
この場合は、用紙に添付されているクリーニングシートを使って給紙ローラをクリーニングしてください。クリーニングシートの使用方法は用紙の取扱説明書をご覧ください。

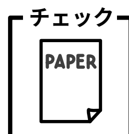


用紙カセットは正しくプリンタ本体にセットされていますか？

- 用紙カセットに排紙トレイがセットされていないと用紙なしエラーになります。
- 用紙カセットはプリンタ本体の奥まで確実に押し込みます。

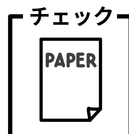
A3サイズ以上の用紙をセットするために用紙カセットを引き出した場合は、排紙トレイも引き出してください。

用紙が正しくセットされている場合は、使用している用紙の状態を確認します。



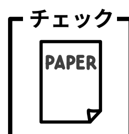
用紙にシワや折り目がありませんか？

古い用紙や折り目のある用紙は使用しないでください。新しい用紙を使用してください。



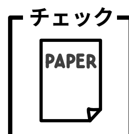
一般の室温環境下で使用していますか？

専用紙は一般の室温環境下（温度：15～25゜C、湿度40～60%）で使用してください。



用紙が湿気を含んでいませんか？

湿気を含んだ用紙は使用しないでください。また、専用紙は、お使いになる分だけ袋から出してください。長期間放置しておくと、用紙が反ったり、湿気を含んで正常に給紙できない原因となります。



用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？

本機で使用できる仕様の用紙かどうかを確認してください。
エプソン製専用紙以外の用紙に印刷する場合などは、用紙の取扱説明書や用紙の購入先にお問い合わせください。

専用紙の裏面に印刷してしまった

誤って専用紙の裏面に印刷すると、インクでプリンタ内部が汚れる場合があります。このような場合には、次の方法でプリンタ内部をクリーニングしてください。

- プリンタの電源をオフにして、プリンタ内部をよく絞った布で拭き取ります。
- プリンタの電源をオンにして、普通紙をインクの汚れが付かなくなるまで通紙します。普通紙をプリンタにセットし、[排紙]スイッチを押します。



- **ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。プリンタの表面が変質・変形するおそれがあります。**
- **プリンタメカニズムや電気部品に水がかからないように、注意深く扱ってください。**
- **硬いブラシを使用しないでください。プリンタ表面を傷付けることがあります。**

画面表示と印刷結果が異なる

● 印刷される文字が画面表示と異なる



本機のWindowsプリンタドライバが選択されていますか？

本機のWindowsプリンタドライバが、Windowsのプリンタの設定ダイアログボックスやアプリケーションで、通常使うプリンタとして設定されているか確認してください。本機以外のプリンタドライバでは、正常に印刷できない場合があります。

本書「プリンタドライバが正しくインストールされているか確認します」179 ページ



印刷に失敗したり、中止したデータがスプールマネージャまたはプリントマネージャに残っている可能性があります。

プリンタの電源をオフにして、スプールマネージャまたはプリントマネージャに残っているデータを削除します。

本書「印刷の中止方法」14 ページ



本機のMacintoshプリンタドライバが選択されていますか？

本機のMacintoshプリンタドライバ「MC-5000」がセレクタ画面で正しく選択されているか、また、選択したポートが実際にプリンタを接続したポートと合っているかを確認してください。

本書「プリンタドライバが正しくインストールされているか確認します」179 ページ



印刷データのサイズと用紙サイズの設定が合っていますか？

とくに、印刷データの用紙幅方向のサイズがセットした用紙の幅より大きい場合には、プリンタのプラテンへの印字防止（印刷用紙をはみ出して印字することを防止）のために、データが自動的にカットされるために、画面表示と異なる印刷結果となります。印刷する場合には、印刷データと用紙のサイズが合っている（または、印刷データサイズが用紙サイズより小さい）ことを確認してから実行してください。また、プリンタドライバのフィットページ機能をお使いいただくことにより、用紙サイズに合わせた印刷が可能となります。

Windows：本書「拡大/縮小して印刷するには」32 ページ
Macintosh：本書「自動的に拡大/縮小して印刷するには（フィットページ）」88 ページ



プリンタドライバで印刷機能を使用した設定にしていませんか？

スタンプマークなどの印刷機能を使用すると、印刷結果と画面表示が異なります。プリンタドライバの設定を確認してください。

Windows：本書「レイアウト」31 ページ
Macintosh：本書「[レイアウト] ダイアログ」88 ページ

● 印刷位置が画面表示と異なる



アプリケーションソフトウェアでページレイアウトの設定をしましたか？

ページレイアウトの設定で用紙サイズと余白（マージン）を確認してください。用紙サイズに対して印刷設定が適切か見直してください。



プリンタドライバで設定した用紙サイズと、実際に使用している用紙サイズは同じですか？

プリンタドライバ［用紙設定］ダイアログの設定と実際の用紙サイズが合っていなければ正しい位置に印刷されません。設定と実際に印刷する用紙のサイズは合わせてください。

Windows：本書「用紙設定」28 ページ
Macintosh：本書「[用紙設定］ダイアログ」80 ページ

● カラー印刷ができない



ソフトウェアの設定がカラーデータになっていますか？

ソフトウェア上でカラーデータになっているかどうか確認してください。

例）アプリケーションソフト「Adobe Photoshop」の場合は［モード］メニューをクリックしてモードがカラーになっているかどうかを確認します。

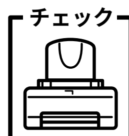


プリンタドライバのインクの設定が［カラー］になっていますか？

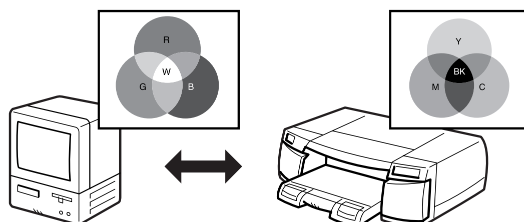
プリンタドライバ［基本設定］ダイアログ（Windows）/［印刷］ダイアログ（Macintosh）内のインクの設定が［黒］に設定されていると、カラー印刷ができません。設定が［カラー］になっているか確認してください。

Windows：本書「基本設定」18 ページ
Macintosh：本書「[印刷］ダイアログ」84 ページ

● 画面表示と色合いが異なる



出力装置（ディスプレイとプリンタ）の違いによる差です。
ディスプレイ表示とプリンタで印刷した時の色とでは、発色方法が違うため、色合いに差異が生じます。
テレビやディスプレイなどでは、赤（R）・緑（G）・青（B）の“光の三原色”と呼ばれる3色の組み合わせで様々な色を表現します。どの色も光っていない状態が黒、3色すべてが光っている状態が白となります。
一方、カラーのグラビア印刷やカラープリンタの印刷は、黄（Y）・マゼンタ（M）・シアン（C）の“色の三原色”を組み合わせています。まったく色を付けないのがもちろん白で、3色を均等に混ぜた状態が黒になります。



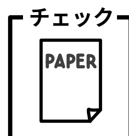
スキャナで読み込んだ画像を印刷するときは、原画（CMY）→ディスプレイ（RGB）→印刷（CMY）の変更が必要になり、さらに一致させることが難しくなります。このような場合の機器間のカラーマッチング（色の合わせこみ）を行うのが、ICM/sRGB（Windows95/98/2000）やColorSync（Macintosh）です。



プリンタドライバのオートフォトファイン!4機能を有効にしていませんか？
オートフォトファイン!4は、コントラストや彩度が適切でないデータに対して最適な補正を加えて鮮明に印刷できるようにする機能です。そのためオートフォトファイン!4を有効にしてあると、表示画面の色合いと異なる場合があります。
☞ Windows：本書「[手動設定］ダイアログ」22 ページ
☞ Macintosh：本書「[詳細設定］ダイアログ」97 ページ



システム特性の設定を行いましたか？(ColorSync)
ColorSyncが正しく動作するためには、入力機器・使用アプリケーションがColorSyncに対応している必要があります。また、お使いのディスプレイのシステム特性を設定する必要があります。
☞ 本書「ColorSyncについて」116 ページ



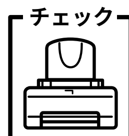
普通紙を使用していませんか？
カラー印刷の場合は、使用する用紙によって仕上がりイメージがかなり異なります。目的に応じて用紙（専用紙と普通紙など）を使い分けていただくことをお勧めします。



プリンタドライバで設定した用紙種類の設定と実際に使用している用紙種類は同じですか？
プリンタドライバ［基本設定］ダイアログ（Windows）/［印刷］ダイアログ（Macintosh）の用紙種類の設定と実際の用紙種類が合っていなければ印刷品質に影響をおよぼします。設定と実際に印刷する用紙種類は合わせてください。



双方向印刷（高速印刷）をしていませんか？
双方向印刷の場合、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するので、高速に印刷できます。しかし、速度と引き替えに印刷品質が多少低下する場合があります。より高品質な印刷を行うときは、プリンタドライバ上で、双方向印刷の設定を解除してください。
Windows：本書「[手動設定］ダイアログ」22 ページ
Macintosh：本書「[詳細設定］ダイアログ」97 ページ



ノズルチェックパターンは正常に印刷されますか？
プリントヘッドが目詰まりを起こしていると、特定の色が出なくなり色合いが変わる場合があります。ノズルチェックパターンを印刷してみてください。
本書「ノズルチェックパターン印刷」155 ページ

<良い例>



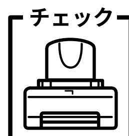
<悪い例>



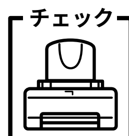
ノズルチェックパターンが欠けている場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。
本書「ヘッドクリーニング」156 ページ


ポイント

- **クリーニングが必要な場合の印刷サンプルを掲載していますので参照してください。**
  スタートアップガイド「トラブルチェック用印刷サンプル」巻末
- **使いかけのインクを再度取り付けたり、プリンタの電源が入っていない状態でインクカートリッジを交換した場合、インク残量の検出が正しく行われずインクエンドランプが点灯する前にインクがなくなったり、正常な印字ができなくなります。インクカートリッジの交換は、必ず本書に従って交換してください。**



古くなったインクカートリッジを使用していませんか？
古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください。インクカートリッジは、個装箱に記載されている有効期限までに使用することをお勧めします。



正しいインクカートリッジをセットしていますか？
本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。純正品以外をご使用になると、ときに印刷がかすれたり、インクエンドが正常に検出できなくなるなどで色合いが変わる場合があります。必ず正しいインクカートリッジを使用してください。

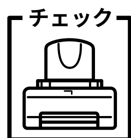
● 罫線がずれる



ギャップ調整された状態で双方向印刷（高速印刷）をしていますか？
双方向印刷の場合、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷を行います。このとき、プリントヘッドのずれ（ギャップ）により、罫線がずれて印刷される場合があります。
双方向印刷をしていて縦の罫線がずれるときは、ギャップ調整をしてください。
☞ 本書「ギャップ調整」157 ページ

印刷品質が良くない

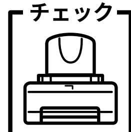
印刷品質が良くないときは、まず、次の3点を確認してください。



プリンタを、長期間使用せずにいませんでしたか？

プリンタを長期間使用しないでいると、プリントヘッドのノズルが乾燥して目詰まりを起こすことがあります。
プリンタを長期間使用しなかった場合の処置については、以下のページを参照してください。

本書「プリンタを長期間使用しなかった場合は」161 ページ



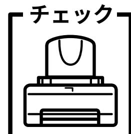
ギャップ調整がされていますか？

双方向印刷をしていて画像がぼけたときは、ギャップ調整をしてください。

本書「ギャップ調整」157 ページ



ギャップ調整が必要な場合の印刷サンプルを掲載していますので参照してください。
スタートアップガイド「トラブルチェック用印刷サンプル」巻末

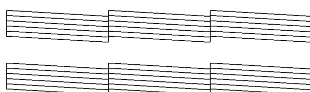


ノズルチェックパターンは正常に印刷されますか？

プリントヘッドが目詰まりを起こしていると、特定の色が出なくなり印刷品質に影響する場合があります。ノズルチェックパターンを印刷してみてください。

本書「ノズルチェックパターン印刷」155 ページ

<良い例>



<悪い例>



ノズルチェックパターンが欠けている場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。

本書「ヘッドクリーニング」156 ページ

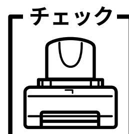


- **クリーニングが必要な場合の印刷サンプルを掲載していますので参照してください。**
  スタートアップガイド「トラブルチェック用印刷サンプル」巻末
- **使いかけのインクを再度取り付けたり、プリンタの電源が入っていない状態でインクカートリッジを交換した場合、インク残量の検出が正しく行われずインクエンドランプが点灯する前にインクがなくなったり、正常な印字ができなくなります。インクカートリッジの交換は、必ず本書に従って交換してください。**

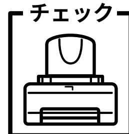
● 印刷にムラがある、薄い、または濃い


ポイント

以下のチェック項目が原因だと思われる印刷サンプルを掲載していますので参照してください。
☞スタートアップガイド「トラブルチェック用印刷サンプル」巻末



古くなったインクカートリッジを使用していませんか？
古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください。インクカートリッジは、個装箱に記載されている有効期限（プリンタ装着後は6ヵ月以内）までに使用することをお勧めします。



正しいインクカートリッジをセットしていますか？
本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。純正品以外をご使用になると、ときに印刷がかすれたり、インクエンドが正常に検出できなくなるなどで印刷品質に影響する場合があります。必ず正しいインクカートリッジを使用してください。



プリンタドライバで設定した用紙種類の設定と実際に使用している用紙種類は同じですか？
プリンタドライバ［基本設定］ダイアログ（Windows）/［印刷］ダイアログ（Macintosh）の用紙種類の設定と実際の用紙種類が合っていなければ印刷品質に影響をおよぼします。設定と実際に印刷する用紙種類は合わせてください。



双方向印刷（高速印刷）をしていませんか？
双方向印刷の場合、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するので、高速に印刷できます。しかし、速度と引き替えに印刷品質が多少低下する場合があります。より高品質な印刷を行うときは、プリンタドライバ上で、双方向印刷の設定を解除してください。
☞ Windows：本書「［手動設定］ダイアログ」22 ページ
☞ Macintosh：本書「［詳細設定］ダイアログ」97 ページ



プリンタドライバの設定を変更しましたか？
写真データなどを印刷する場合に標準の設定で高品質な結果が得られないときは、プリンタドライバの印刷設定を［推奨設定］から［詳細設定］の［高精細］に変更してください。より高品質な印刷結果を得ることができます。
☞ Windows：本書「基本設定」18 ページ
☞ Macintosh：本書「［印刷］ダイアログ」84 ページ

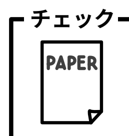


プリンタドライバでカラー調整をしましたか？
出力装置（この場合はディスプレイとプリンタ）の違いによってカラー出力の色合いが多少違うことがあります。このような場合に、ディスプレイの色をより忠実に再現するためのカラー調整の機能が用意されています。こうした機能を使ってカラー調整をしてみてください。
☞ Windows：本書「[手動設定］ダイアログ」22 ページ
☞ Macintosh：本書「[詳細設定］ダイアログ」97 ページ

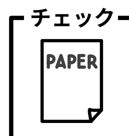
● 印刷がきたない、汚れる、にじむ



以下のチェック項目が原因だと思われる印刷サンプルを掲載していますので参照してください。
☞スタートアップガイド「トラブルチェック用印刷サンプル」巻末

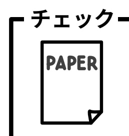


用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？
本機で使用できる仕様の用紙かどうかを確認してください。



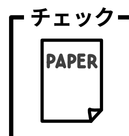
多量のインクを使用するような印刷をしていますか？
通常の厚さの用紙に印刷するときにおいて、多量のインクを使用するような印刷を行うと印刷汚れが発生する場合があります。これは、用紙がたわむことにより、プリントヘッドと用紙がこすれることによって発生するものです。このような現象が発生した場合は、以下の処置を取ってください。

- 用紙カセットから給紙している場合
  用紙カセットの［用紙種類］スイッチを［厚紙］に設定する。
- 手差しスロットから給紙している場合
  パネル設定の［手差し紙厚切り替え］で［厚紙］に設定する。
  ☞ 本書「手差し紙厚切り替え」171 ページ

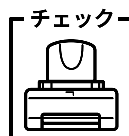


厚い用紙でプリントヘッドが印刷面をこすっていませんか？
厚い用紙を使用するとプリントヘッドが印刷面をこすってしまうことがあります。

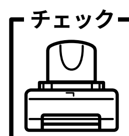
- 用紙カセットから給紙している場合
  用紙カセットの［用紙種類］スイッチを［厚紙］に設定する。
- 手差しスロットから給紙している場合
  パネル設定の［手差し紙厚切り替え］で［厚紙］に設定する。
  ☞ 本書「手差し紙厚切り替え」171 ページ



普通紙を使用していませんか？
カラー画像の印刷や、より良い品質で印刷するためには、専用紙のご使用をお勧めします。



プリンタの内部が汚れていませんか？
用紙の上端および用紙の裏面が汚れる場合は、プリンタ内部の用紙の通過経路が汚れている可能性があります。プリンタの内部の汚れをきれいにしてください。
本書「プリンタのお手入れ」160 ページ



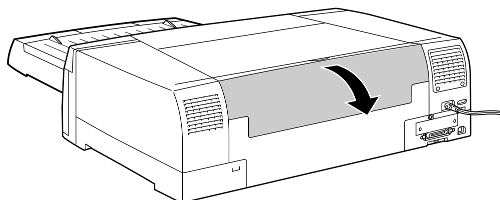
枠線がぼやけていますか？
使用環境の温度あるいは湿度が動作保証以下になっている場合に発生します。動作保証環境下で印刷してください。

用紙が詰まった

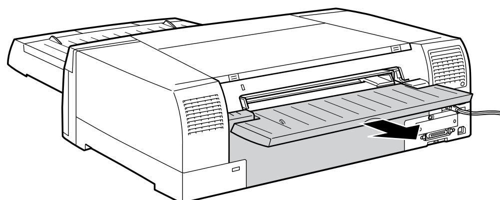
用紙が詰まったときや給紙/排紙エラー時には、プリンタの電源を一旦オフにして、以下の処置を取ってください。

● 用紙カセットからの給紙で紙詰まりした場合

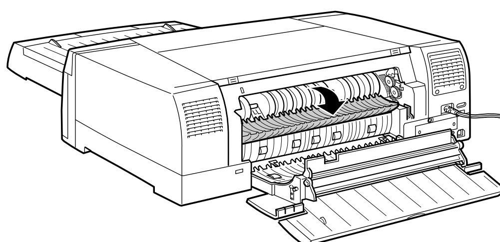
1. **手差しスロット中央のくぼみに指をそえて、手差しスロットを開けます。**



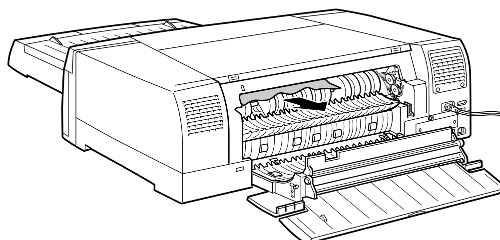
2. **用紙経路カバーを開けます。**
手差しスロットの中央を持って手前に引きます。



3. **用紙カセット1からの給紙で紙詰まりした場合は、中のカバーを開けます。**
用紙カセット 2からの給紙で紙詰まりした場合は、この操作は不要です。手順 4 へ進んでください。



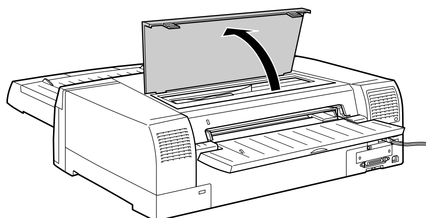
4. **詰まった用紙を取り除きます。**



5. **カバーを元通りに閉じます。**

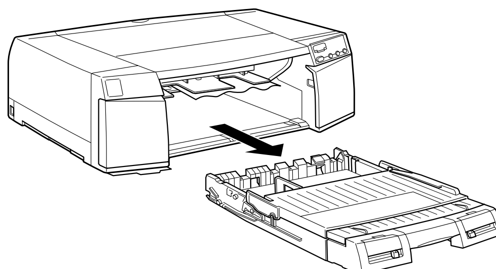
● 用紙がちぎれてプリンタ内部に残った場合

プリンタカバーを開けて、ピンセットなどを使ってちぎれた用紙を取り除きます。

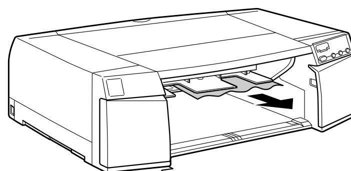


● 用紙カセットの給紙エラー

1 **用紙カセットをプリンタ本体から取り外します。**



2 **スロットの奥にはさまっている用紙を手前に引き抜きます。**

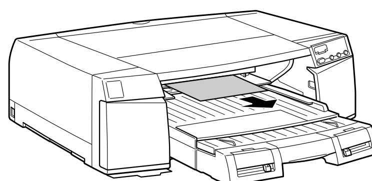




- **用紙カセット2 の場合も、同様の手順で行ってください。**
- **MCマット紙やMCデザイン光沢紙を大量に印刷すると上図のような場所で給紙エラーが発生することがあります。この場合は、用紙に添付されているクリーニングシートを使って給紙ローラをクリーニングしてください。クリーニングシートの使用方法は用紙の取扱説明書をご覧ください。**

● 排紙エラー

排紙トレイに用紙の先端が少しでも出ている場合は、そのまま手前に引き出します。



EPSONプリンタウィンドウ!3でのトラブル

●「通信エラーが発生しました」と表示される



プリンタの電源が入っていますか？
コンセントにプラグが差し込まれているのを確認し、プリンタの電源をオンにします。



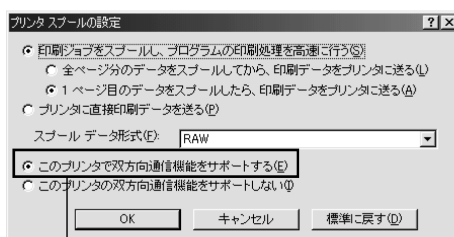
インターフェイスケーブルが外れていませんか？
プリンタ側のコネクタとコンピュータ側のコネクタにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。またケーブルが断線していないか、変に曲がっていないかを確認してください。
予備のケーブルをお持ちの場合は、差し換えてご確認ください。



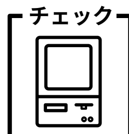
インターフェイスケーブルがコンピュータや本機の仕様に合っていますか？
インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピュータの種類やプリンタの仕様に合ったケーブルかどうかを確認します。
スタートアップガイド「コンピュータとの接続」38 ページ



プリンタドライバの設定で双方向通信機能を選択していますか？
EPSONプリンタウィンドウ!3は、双方向通信機能を利用して動作可能なユーティリティです。通常は、インストールすることで自動的に設定されますが、プリンタが監視できない場合などに確認が必要です。

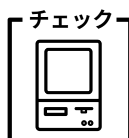


[このプリンタで双方向通信をサポートする]が選択されていることを確認します。



お使いのコンピュータ（またはケーブル）は、双方向通信に対応していますか？

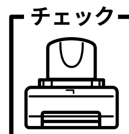
お使いのコンピュータが双方向通信に対応しているかをコンピュータのメーカーに確認してください。EPSON PCシリーズ全機種、およびNEC PC-9800シリーズ、各社DOS/V系の一部の機種は対応しておりません。また、お使いのケーブルがエプソン製プリンタケーブルPRCB5の場合も双方向通信機能は使用できませんので、PRCB5Nをご使用ください。



Windows98/2000をご利用の場合、接続に使用しているインターフェイスケーブルと印刷先のポートの設定が合っていますか？

パラレルインターフェイスケーブルをご利用の場合は「LPT1」を、USBケーブルをご利用の場合は「EPUSB」（Windows98）/「USB」（Windows 2000）を印刷のポートに設定します。

本書「プリンタ接続先の設定」61 ページ



プリンタにエラーが発生していませんか？

プリンタにエラーが発生していると、コンピュータとプリンタが通信できなくなる場合があります。

プリンタにエラーが発生していないか、操作パネルのランプ表示を確認してください。

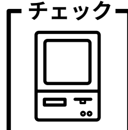
本書「操作パネルのランプにエラーが表示される」173 ページ

USBケーブル接続時のトラブル


ポイント

本機をUSBケーブルで接続する場合、プリンタの操作パネルでECPモード切り替えが[ON]に設定されていると正常に動作しません。[OFF]（初期設定値）に設定してください。
☞本書「ECPモード切り替え」170 ページ

●インストールできない（Windows98）



ご利用のコンピュータは、USB接続するためのシステム条件を備えていますか？

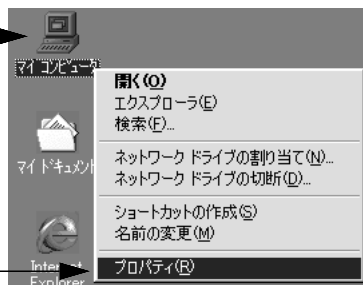
本機をUSBケーブルで接続するためには、以下の条件をすべて満たす必要があります。

- Windows98がプレインストールされているコンピュータ（購入時、すでに Windows98 がインストールされているコンピュータ）
- USBに対応したコンピュータ
- コンピュータメーカーにより USB ポートの動作が保証されているコンピュータ

USBに対応したコンピュータであるか確認するには

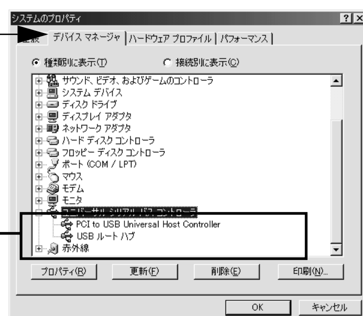
①[マイ コンピュータ] を右クリックして

②[プロパティ] をクリックします



③[デバイスマネージャ] タブをクリックします

④確認します

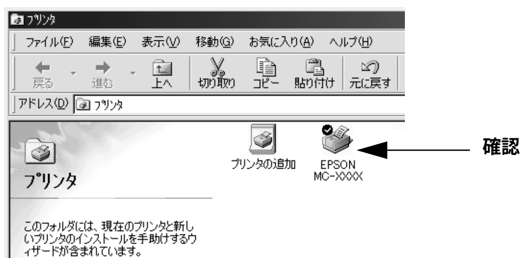


［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］の下にUSBホストコントローラと（USBルートハブ）が表示されていればUSBに対応したコンピュータです。

ご利用のコンピュータがUSBを使用できるかどうかは、各コンピュータメーカーにお問い合わせください。



[プリンタ]フォルダに[MC-5000]アイコンはありますか？

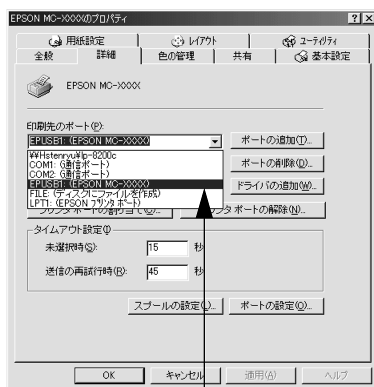


- **［MC-5000］アイコンがある場合**
  プリンタドライバはインストールされています。
  次項の[印刷先のポート]を確認します。
- **［MC-5000］アイコンがない場合**
  プリンタドライバが正常にインストールされていません。
  プリンタドライバをインストールし直してください。
  スタートアップガイド「Windowsでのセットアップ」42 ページ



［印刷先のポート］が［EPUSBx］になっていますか？

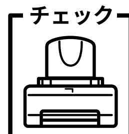
プリンタの電源をオンにして、印刷先のポートを確認します。



USB接続の場合は［EPUSBx］を選択します。パラレル接続の場合は［LPT1］を選

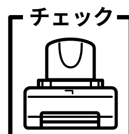
- **［EPUSBx］の表示がない場合**
  USBデバイスドライバが正しくインストールされていません。
  プリンタドライバを削除して、インストールし直してください。
  本書「プリンタドライバの削除」73 ページ
  スタートアップガイド「Windowsでのセットアップ」42 ページ
- **［EPUSBx］の表示がある場合**
  ドライバは正常にインストールされています。
  ［EPUSBx：（MC-5000）］を選択してテスト印刷を実行して、印刷できるかご確認ください。

● 印刷先のポートに、使用するプリンタ名が表示されない



プリンタの電源がオンになっていますか？
プリンタの電源がオフの状態では、コンピュータがプリンタを認識できないため、ポートが正しく表示されません。プリンタの電源をオンにしてUSBケーブルを一度抜き差ししてください。

● USBハブに接続すると正常に動作しない



本機はUSBハブの1段目（1台目）までに接続されていますか？
USBは仕様上、USBハブを5段まで縦列接続できますが、本機を接続する場合はコンピュータに直接接続された1段目のUSBハブに接続してください。



USBハブが正しく認識されていますか？
Windowsの［デバイスマネージャ］の〈ユニバーサルシリアルバス〉の下に、USBハブが正しく認識されているか確認してください。
正しく認識されている場合は、コンピュータのUSBポートから、USBハブをすべて外してから、本機のUSBコネクタをコンピュータのUSBポートに直接接続してみてください。
USBハブの動作に関しては、ハブのメーカーにお問い合わせください。

● 印刷できない（Windows98/2000）



プリンタドライバの接続先は正しいですか？
新たにUSB対応プリンタを接続し、ドライバをインストールすると印刷先のポートの設定が変わることがあります。印刷先のポートを確認してください。
 本書「プリンタ接続先の設定」61 ページ

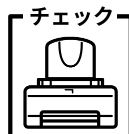
ポイント

Windows98使用時は次の点に注意してください。

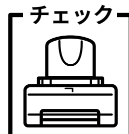
- **EPUSBx の表示がない場合は、USB デバイスドライバがインストールされていません。USBデバイスドライバをインストールしてください。**
- **USBデバイスドライバをインストールする前に、一旦プリンタドライバとEPSONプリンタウィンドウ!3を削除してください。**

その他のトラブル

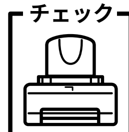
●インターフェイスカード（オプション）を使用すると印刷できない



インターフェイスカードは正しく取り付けられていますか？
インターフェイスカードがプリンタ内部のコネクタにしっかりと差し込まれているか確認してください。また、カードはネジで必ず固定してください。

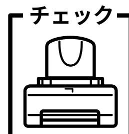


インターフェイスカードとコンピュータの設定条件が合っていますか？
インターフェイスカードとコンピュータの取扱説明書を参照して、同じ条件に設定してください。



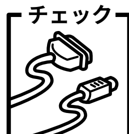
インターフェイスカードが有効となる設定になっていますか？
インターフェイスカードによってはカード上のディップスイッチなどで有効/無効を選択するものがあります。カードの取扱説明書で確認してください。

● ネットワーク環境下で印刷ができない



プリンタとコンピュータを1対1で接続して、印刷を行ってみてください。
1対1の接続で印刷ができる場合は、ネットワークの環境に問題があります。システム管理者にご相談いただくか、お使いのシステムやインターフェイスカードなどの取扱説明書を参照してください。
1対1の接続で印刷ができない場合は、本書の該当項目を参照してください。

● NEC製98版Windows 95を使用して印刷ができない



NEC PC-9821シリーズに変換コネクタ（ハーフピッチ36ピン→14ピン）が装着されていませんか？
変換コネクタ（ハーフピッチ36ピン→14ピン）を取り外して、エプソン製ケーブルPRCB5Nで接続してください。

● Macintoshで印刷に時間がかかる、印刷が始まらない



Macintosh本体のシステムの空きメモリ容量が少ないと、印刷時間がかかる（または印刷がなかなか始まらない）場合があります。この場合は、使用していないアプリケーションソフトを終了するなどしてメモリの空き容量を増やすか、Macintoshのメモリを増設してください。

- システムの空きメモリ容量とは、アップルメニューから［このMacintoshについて...］(Mac OS 7.6以降では［このコンピュータについて...］)を選択したときのウィンドウに表示される「最大未使用ブロック：」の値です。
- 印刷に必要な空きメモリ容量については、以下のページを参照してください。
  ☞ スタートアップガイド「システム条件の確認」50 ページ
- 要な空きメモリ容量が得られない場合は、暫定的にMacintoshの仮想メモリを使用してください（[システムが使用するメモリ］+［印刷に必要な空きメモリ容量］以上の値を割り当ててください)。

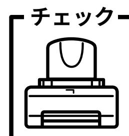
ご使用の環境にもよりますが、以上の措置により、より快適にご使用になれる場合があります。

● Macintoshのセレクタ画面にプリンタドライバが表示されない



本製品に同梱のプリンタドライバはQuickDraw GXには対応しておりませんので、QuickDraw GXがインストールされているMacintoshのセレクタ画面には、本製品のプリンタドライバは表示されません。
この場合、QuickDraw GXを使用停止にしてから、セレクタ画面を開いてください。

● 印刷した用紙の裏側が汚れる



プリンタ内部が汚れていませんか？
プリンタ内部の汚れを取り除いてください。
☞ 本書「プリンタのお手入れ」160 ページ

● Windowsでプリンタドライバのコピーができてしまったら？



Windowsにおいて、MC-5000のプリンタドライバがインストールされている状態で新たにMC-5000のプリンタドライバをインストールすると、プリンタフォルダ（[スタート] から [設定] - [プリンタ]）の中に [EPSON MC-5000（コピー 2)]、[EPSON MC-5000（コピー 3）] というように、コピーという名称でアイコンが増えていきます。
この場合は、インストールされたMC-5000のプリンタドライバの中でもっとも新しいバージョンのプリンタドライバがコンピュータに登録されます。プリンタフォルダの中にはコピーも含めていくつかのMC-5000のアイコンが存在することになりますが、どれを使用しても同じく印刷が可能です。
したがって、[EPSON MC-5000] アイコンを残して、コピーのアイコンは削除しても何ら問題はありません。プリンタフォルダ内に [EPSON MC-5000] アイコンが1つでも残っていれば、ほかのMC-5000のアイコンを削除しても、MC-5000のプリンタドライバ自体が削除されることはありません。

● 最新のプリンタドライバを入手したい

通常は本製品に同梱されているプリンタドライバで問題なくご利用いただけますが、アプリケーションソフトなどのバージョンアップに伴い、プリンタドライバのバージョンアップが必要な場合があります。
そのような場合は、以下のページを参照し、プリンタドライバを入手してください。
☞ 本書「最新のプリンタドライバを入手したい」221 ページ

● 漏洩電流について

本機は、社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合しています。しかし、多数の周辺機器を接続している環境下では、本機に触れた際に電気を感じることがあります。このようなときには、本機または本機を接続しているコンピュータなどからアース（接地）を取ることをお勧めします。
本機からアースを取る場合には、インフォメーションセンターまたはエプソンの修理窓口までお問い合わせください。
☞ 本書「サービス・サポートのご案内」222 ページ

お問い合わせいただく前に

「困ったときは」の内容を確認しても、現在の症状が改善されない場合は、トラブルの原因を判断してそれぞれのお問い合わせ先へご連絡ください。

プリンタ本体の故障なのか、ソフトウェアのトラブルなのかを判断します。→プリンタの動作確認

本機は、プリンタ内部で持っているノズルチェックパターンを印刷する機能をもっています。コンピュータと接続していない状態で印刷できるので、プリンタの動作や印刷機能に問題がないかを確認できます。

1. **電源をオフにし、プリンタケーブルを外します。**
2. **用紙を用紙カセットにセットします。**
3. **[リセット] スイッチを押しながら電源をオンにします。**
   プリントヘッドが動き出すまで（約 3 秒間）、[リセット] スイッチを押したままにします。
   ノズルチェックパターンの印刷を開始します。印刷しない場合は、1 からもう一度やり直してください。

正常に印刷ができない　　**正常に印刷できる**

次ページへ

お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。

☞本書「サービス・サポートのご案内」222 ページ



プリンタドライバ類のトラブルなのか、アプリケーションソフトのトラブルなのかを判断します。

Windows標準添付のワードパッドおよび、Macintosh標準添付のSimple Textで簡単な印刷が行えるかどうかを確認します。

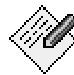
Windows



ワードパッド

［ファイル］メニュー内の［印刷］を実行します。

Macintosh



SimpleText

［ファイル］メニュー内の［プリント］を実行します。

正常に印刷ができない

プリンタドライバのインストール・設定・バージョンに問題があると考えられます。プリンタドライバをインストールし直してください。

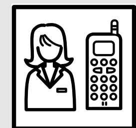
正常に印刷できる

- ご使用のアプリケーションソフトでの設定が正しくされていない可能性があります。
  この場合は、各アプリケーションソフトの取扱説明書を確認して、アプリケーションソフトのお問い合せ先へご相談ください。
- プリンタドライバをバージョンアップさせることにより、正常に印刷できるようになる場合があります。プリンタドライバをバージョンアップしてみてください。

☞ 本書「最新のプリンタドライバを入手したい」221 ページ

それでもトラブルが解消できない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。

☞ 本書「サービス・サポートのご案内」222 ページ





ポイント

お問い合せの際は、ご使用の環境(コンピュータの型番、アプリケーションソフトウェアの名称やバージョン、その他周辺機器の型番など)と、本機の名称(MC-5000)をご確認のうえ、ご連絡ください。

付録

ここでは、より快適にお使いいただくための提案や、本製品をお使いいただくうえで知っておいていただきたいことなどについて説明しています。

- ●オプションと消耗品の紹介.................... 213
- ●インターフェイスカードの取り付け....... 216
- ●ダブルカセットユニットの取り付け....... 217
- ●インターフェイスケーブルを交換する方法（Windows98/2000）........................ 219
- ●最新のプリンタドライバを入手したい.... 221
- ●サービス・サポートのご案内................ 222
- ●通信販売のご案内.............................. 225
- ●プリンタの仕様.................................. 226
- ●用語集... 235

オプションと消耗品の紹介

本機をより幅広くお使いいただくために、以下のオプション（別売品）と消耗品を用意しています。専用紙については以下のページを参照してください。

☞ 本書「エプソン製専用紙」127 ページ

● インクカートリッジ

型　番	名　称
MC1BK04	ブラックインクカートリッジ
MC1Y04	イエローインクカートリッジ
MC1LM04	マゼンタ/ライトマゼンタインクカートリッジ
MC1LC04	シアン/ライトシアンインクカートリッジ

● インターフェイスケーブル

コンピュータと本機を接続するためのケーブル（別売）には数種類あります。
コンピュータや目的に応じたケーブルをお使いください。

パラレルインターフェイスケーブル

	メーカー	機種	接続ケーブル	備考
DOS/V系	EPSON BM、富士通、 東芝、他各社	DOS/V仕様機	PRCB4N	
	NEC	PC98-NXシリーズ		
98系	EPSON	EPSON PCシリーズ デスクトップ	＃8238	*1　*2
		EPSON PCシリーズ NOTE	市販品（ハーフピッチ20ピン）をご使用ください	*1
	NEC	PC-9821シリーズ （ハーフピッチ36ピン）	PRCB5N	
		PC-H98 シリーズ （ハーフピッチ36ピン）		*1

*1 Windowsの双方向通信機能およびEPSONプリンタウィンドウ!3は、コンピュータの機能制限により対応できません。

*2 ハーフピッチ36ピンのコンピュータにはPRCB5Nをご使用ください。



ポイント

- **推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできない場合があります。**
- **ECPモード対応のDOS/VコンピュータをECPモードで接続する（DMA転送をする）場合は、必ずPRCB4Nをご使用ください。**

USBケーブル

型　番	名　称
USBCB1	USBケーブル

● インターフェイスカード

本機に標準装備されていないインターフェイスを使用したい場合や、インターフェイスを増設したい場合に使用します。
取り付け方は以下のページを、そのほかの設定などについてはカードの取扱説明書を参照してください。
本書「インターフェイスカードの取り付け」216 ページ

型番	仕様	解説
PRIFNW2S	100BASE-TX 10BASE-T マルチプロトコル EthernetI/Fカード	本機をEthernetでネットワーク環境に接続するためのインターフェイスカードです。 IPX/SPX(NetWare,Windows95/98/NT4.0/2000)、TCP/IP(Windows95/98/NT4.0/2000)、NetBEUI(Windows95/98/NT4.0/2000,OS/2 Warp)、AppleTalk(Macintosh)に対応しています。 接続には、次のケーブルが別途必要です。 Ethernetシールドツイストペアケーブル(カテゴリー5)
PRIF14	IEEE1394 I/Fカード	本機をIEEE-1394規格(Fire Wire)のインターフェイスを装備したコンピュータに接続するためのインターフェイスカードです。


ポイント

オプションのインターフェイスカードには、汎用プリンタドライバが付属していますが、本機で使用する場合は、本機に同梱されているプリンタドライバをお使いください。

● ダブルカセットユニット

プリンタ下部に装着することにより、標準装備されている用紙カセットを含めて最大2段にすることができます。取り付け方は以下のページを参照してください。
本書「ダブルカセットユニットの取り付け」217 ページ

型　番	名　称
MCA3WC1	ダブルカセットユニット


ポイント

プリンタ本体同梱の用紙カセット(用紙カセットA)と、オプションの用紙カセットおよびダブルカセットユニット同梱の用紙カセット(用紙カセットB)では、排紙トレイ部の形状が異なります。用紙カセットAには、排紙トレイ部に手差し給紙用の固定エッジガイドガイドがありますが、用紙カセットBには固定エッジガイドがありません。このため、次の使用制限があります。

- **用紙カセットAをダブルカセットユニットにセットすることができません。**
- **用紙カセットBをプリンタ本体にセットした場合は、前から手差し給紙することができません。後ろからの手差し給紙は可能です。**

ただし、排紙トレイ部は用紙カセットA、用紙カセットBで交換して使用することができます。交換した場合は、排紙トレイの形状により上記制限があります。


注意

本機でPM-5000C用ダブルカセットユニット(型番:PMWC1)は使用できません。

● 用紙カセット

用紙カセットごとに異なる用紙をセットしておき、複数の用紙カセットを入れ替えて使うことができます。用紙カセットの仕様は、オプションのダブルカセットユニットに添付されている用紙カセットと同じです。

型　番	名　称
MCA3YC1	用紙カセット



プリンタ本体同梱の用紙カセット（用紙カセットA）と、オプションの用紙カセットおよびダブルカセットユニット同梱の用紙カセット（用紙カセットB）では、排紙トレイ部の形状が異なります。用紙カセットAには、排紙トレイ部に手差し給紙用の固定エッジガイドがありますが、用紙カセットBには固定エッジガイドがありません。このため、次の使用制限があります。

- 用紙カセットAをダブルカセットユニットにセットすることができません。
- 用紙カセットBをプリンタ本体にセットした場合は、前から手差し給紙することができません。後ろからの手差し給紙は可能です。

ただし、排紙トレイ部は用紙カセットA、用紙カセットBで交換して使用することができます。交換した場合は、排紙トレイの形状により上記制限があります。



本機でPM-5000C用の用紙カセット（型番：PMYC1）は使用できません。

● PostScriptソフトウェアインタープリタ

PostScriptプリンタとしてお使いいただくためのオプションです。

型　番	名　称
MC70SR	ソフトリッパーPro
PSCC	カラーキャリブレータ

インターフェイスカードの取り付け

カードの取り付けにはプラスドライバが必要です。あらかじめご用意ください。

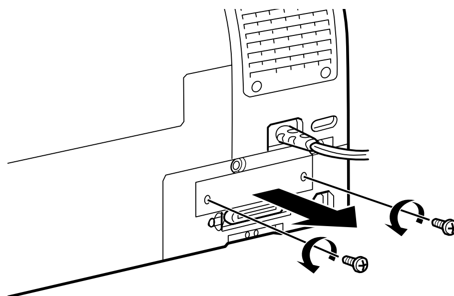


インターフェイスカードの取り付けや取り外しは、必ず電源をオフにし、電源プラグをコンセントから抜き、ケーブル類を外してから行ってください。接続したまま作業を行うと、プリンタまたはコンピュータが故障する原因となります。

1 **プリンタの電源をオフにします。**

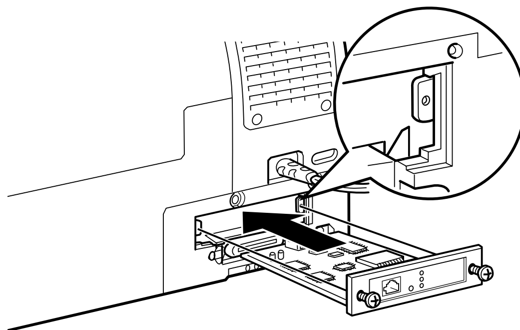
2 **ケーブル類を外します。**
電源プラグをコンセントから抜き、プリンタに接続しているインターフェイスケーブル を外します。

3 **コネクタカバーのネジをプラスドライバで外します。**



4 **カード上のディップスイッチやジャンパスイッチの設定を確認します。**
詳細は各カードの取扱説明書を参照してください。

5 **カードの左右をプリンタ内部の溝に合わせて差し込みます。**
コネクタが接続されるまで奥にしっかり押し込んでください。



6 **カードの両側をネジで固定します。**

7 **カードにインターフェイスケーブルを接続します。**

8 **外したケーブル類や電源プラグを元通りに取り付けます。**
以上でインターフェイスカードの取り付けは終了です。

ダブルカセットユニットの取り付け

ダブルカセットユニットは次の手順で取り付けます。

1. **プリンタの電源をオフにします。**

2. **ケーブル類を外します。**
電源プラグをコンセントから抜き、プリンタに接続しているインターフェイスケーブルを取り外します。

3. **用紙カセット1をプリンタから外します。**

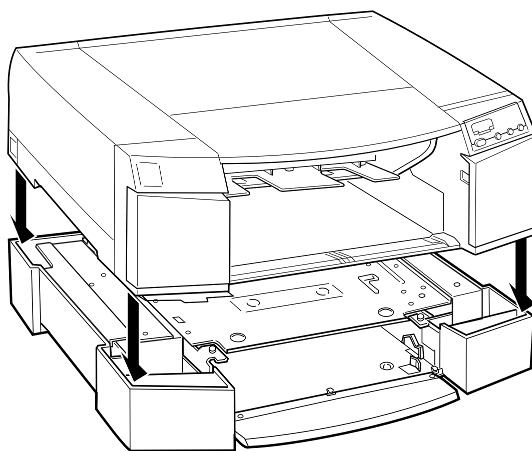
4. **プリンタ本体を別の場所に移動させます。**

> **⚠注意**
> **プリンタは約22kgあります。持ち運びは必ず2人以上で行い、十分注意して作業してください。**

5. **オプションのダブルカセットユニットを設置場所に置きます。**
☞ スタートアップガイド「プリンタの設置」26 ページ

6. **ダブルカセットユニットの四隅の位置に合わせながらプリンタを上に置きます。**

> **⚠注意**
> **指などをはさまないよう十分注意して作業を行ってください。**



7. **用紙カセットをそれぞれ取り付けます。**
標準添付されている用紙カセットをオプションのダブルカセットユニットのスロットに入れることはできません。取り付けるスロットを間違えないでセットしてください。

8. **外したケーブル類や電源プラグを元通りに取り付けます。**
以上でダブルカセットユニットの取り付けは終了です。



本書では、ダブルカセットユニットを用紙カセット2、標準装備の用紙カセットを用紙カセット1と呼んでいます。用紙カセット2への用紙のセット方法や使い方は用紙カセット1と同じです。

Windowsでお使いの場合

Windowsで使用している場合は、続いて環境の変更に伴う設定を行います。

9 プリンタドライバの［ユーティリティ］の［プリンタ情報］ボタンをクリックして［オプション給紙装置］の設定を行います。

本書「プリンタ情報」53 ページ



ダブルカセットユニットを取り外したときは、[プリンタ情報]ダイアログボックスのオプション給紙装置の[オプション給紙装置なし]にカーソルを合わせて[OK]ボタンをクリックしてください。

インターフェイスケーブルを交換する方法（Windows98/2000）

パラレルケーブルとUSBケーブルでは、印刷のために必要なドライバや印刷先の設定が異なります。ケーブルを交換して印刷する場合は、以下の手順に従ってください。

● パラレルケーブルをUSBケーブルに交換する場合

1. **アプリケーションを起動している場合は終了させます。**

2. **MC-5000プリンタドライバとEPSONプリンタウィンドウ!3を一旦削除します。**
   ドライバの削除方法については以下のページを参照してください。
   本書「プリンタドライバの削除」73 ページ

3. **プリンタの電源をオフにして、プリンタ、コンピュータそれぞれにUSBケーブルを接続します。**

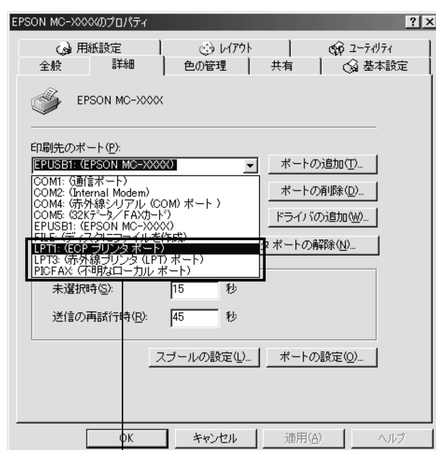
4. **スタートアップガイドを参照して、プリンタドライバなどをインストールします。**
   スタートアップガイド「プリンタドライバのインストール」43 ページ


ポイント

- **パラレルケーブルを外すときは、プリンタ、コンピュータそれぞれの電源をオフにしてから外してください。**
- **インストールの方法は必ずセットアップガイドの手順に従ってください。それ以外の方法では正しくインストールできません。**

● USBケーブルをパラレルケーブルに交換する場合

印刷先のポートを、［EPUSBx:（MC-5000）］（Windows98）/［USB MC-5000］（Windows2000）から［LPT1］に変更します。
本書「プリンタ接続先の設定」61 ページ



選択します



- **印刷先のポートを変更するだけでも印刷できますが、より良い環境でお使いいただくために、一旦プリンタドライバとEPSONプリンタウィンドウ!3を削除してから、プリンタとコンピュータの電源をオフにしてケーブルを接続し直し、「スタートアップガイド」の手順に従って再度プリンタドライバなどのインストールを行っていただくことをお勧めします。**
- **インストールは、必ず「スタートアップガイド」の手順に従って行ってください。それ以外の手順では正常にインストールできません。**

印刷先のポートについては以下のページを参照してください。

☞ 本書「プリンタ接続先の設定」61 ページ

最新のプリンタドライバを入手したい

通常は本製品に同梱されているプリンタドライバで問題なくご利用いただけますが、アプリケーションソフトなどのバージョンアップに伴い、プリンタドライバのバージョンアップが必要な場合があります。
そのような場合は、下記の方法でプリンタドライバを入手してください。

*1 ダウンロード：
ホストコンピュータに登録されているデータを、ネットワーク通信などを介して自分のコンピュータに取り出す（コピーする）こと。

- パソコン通信をご利用の方は、下記BBSよりダウンロード[*1]が可能です。
  @niftyパソコン通信サービス：EPSON Information Forum
  （コマンドGO□FEPSONI）
  □は、半角スペースです。
  ※@nifty（アット・ニフティ）会員のうち、旧NIFTY SERVE会員のみ利用可能。
- インターネットの場合は、次のホームページからダウンロードできます。
  【アドレス】 http://www.i-love-epson.co.jp
  【サービス名】 ドライバダウンロード
- CD-ROMでの郵送をご希望の場合は、「エプソンディスクサービス」で実費にて承っております。

インストール手順

*2 圧縮：
1つ、または複数のデータをまとめて、データ容量を小さくすること。

*3 解凍：
圧縮されたデータを展開して、元のファイルに復元すること。

ダウンロードした最新プリンタドライバは圧縮[*2]ファイルとなっていますので、次の手順でファイルを解凍[*3]してからインストールしてください。

1 ドライバをハードディスク内のディレクトリへダウンロードします。

2 ［ダウンロード方法・インストール方法はこちら］をクリックし、表示されるページを参照して、解凍とインストールを実行してください。



画面はインターネットエクスプローラを使用してエプソン販売のホームページへ接続した場合です。

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス、サポートをご案内いたします。

● エプソンFAXインフォメーション

EPSON製品に関する最新情報を24時間FAXでお引き出しいただけます。
FAX付属の電話機(プッシュ回線またはプッシュ音発信可能機種)からおかけください。
FAX番号：スタートアップガイド巻末の一覧表をご覧ください。
情報内容：製品情報（カタログ、機能概要）
技術情報（Q&A他）
パソコンスクール、サービスセンター情報など

● エプソンインフォメーションセンター

EPSONプリンタに関するご質問やご相談に電話でお答えします。
受付時間：スタートアップガイド巻末の一覧表をご覧ください。
電話番号：スタートアップガイド巻末の一覧表をご覧ください。
お問い合わせの際には巻末の「お問い合わせ確認票」にご記入の上、お電話をおかけください。

● インターネット・パソコン通信サービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、
インターネット、パソコン通信による情報の提供を行っています。

- インターネット
  【アドレス】http://www.i-love-epson.co.jp
  【サービス名】ドライバダウンロード
- パソコン通信名
  @niftyパソコン通信サービス　：EPSON information Forum
  (コマンド：GO □FEPSONI)
  □ は、半角スペースです。

*@nifty（アット・ニフティ）会員のうち、旧NIFTY SERVE会員のみ利用可能。

● ショールーム

EPSON製品を見て、触れて、操作できるショールームです。（東京・大阪）
受付時間　：スタートアップガイド巻末の一覧表をご覧ください。
所在地　　：スタートアップガイド巻末の一覧表をご覧ください。

● パソコンスクール

スキャナ、デジタルカメラ、プリンタそしてパソコン。
でも分厚い解説本を見たとたん、どうもやる気が失せてしまう。
エプソン・デジタル・カレッジでは、そんなあなたに専任のインストラクターがエプソン製品のさまざまな使用方法を楽しく、わかりやすく、効果的にお教えいたします。もちろん目的やレベルに合わせた受講ができるので、趣味にも仕事にもバッチリ活かせる技術が身につきます。お問い合わせはスタートアップガイド巻末の一覧をご覧ください。

● 保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず以下のページをお読みください。そして、接続や設定にまちがいがないことを必ず確認してください。
本書「困ったときは」172 ページ

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンフィールドセンターまたはエプソン修理センター
  (スタートアップガイド巻末の一覧表をご覧ください)
  受付日時:月曜日〜金曜日(土日祝祭日・弊社指定の休日を除く)
  受付時間:9:00〜17:30

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスを用意しております。使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。
詳細につきましては、お買い求めの販売店、最寄りのエプソンフィールドセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	• 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 • 修理のつど発生する修理代・部品代*が無償になるため予算化ができて便利です。 • 定期点検(別途料金)で、故障を未然に防ぐことができます。 * 消耗品(インクカートリッジ、トナー、用紙など)は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
	持込保守	• 製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理をいたします。 • 修理のつど発生する修理代・部品代*が無償になるため予算化ができて便利です。 • 持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に添付していただきます。 * 消耗品(インクカートリッジ、トナー、用紙など)は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 • 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	無償	出張料+修技術料+部品代 修理完了後そのつどお支払いください
持込/送付修理		• 故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理いたします。 • お持ち込みまたは送付の際には、必ず巻末の【修理依頼票】を製品に添付してください。 • 【修理依頼票】は修正箇所をすばやく、的確に把握し、修理時間を短縮するための貴重な資料となります。	無償	基本料+技術料+部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください
ドアtoドアサービス		• 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 • 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 (ドアtoドアサービス料金のみ)	有償 (ドアtoドアサービス料金+修理代)

持込/送付修理をされる方へ

持込/送付修理をされる場合は、巻末の【修理依頼票】をコピーして、必要事項をご記入の上、必ず製品に添付してください。【修理依頼票】は修理箇所をすばやく、的確に把握し、修理時間を短縮するための貴重な資料となります。

通信販売のご案内

EPSON製品の消耗品・オプション品・マニュアルがお近くの販売店で入手困難な場合は、以下の通信販売をご利用ください。

● お申し込み方法

エプソンOAサプライ株式会社にてお受けしております。

お電話で	フリーダイヤル：0120-251-528 受付時間 AM9:30～PM6:15（土・日・祝祭日を除く）
FAXで	フリーダイヤル：0120-557-765 24時間受付 巻末の「FAXオーダーシート」をコピーし、必要事項をご記入の上、ご注文ください。
インターネットで	http://www2.i-love-epson.co.jp/eos/home/

*電話番号のかけ間違いにご注意ください。

● お届け方法

当日配送	当日PM4:30までのご注文受付分は、即日配送いたします。（在庫分のみ）
お届け予定日	本州・四国…翌日　北海道・九州…翌々日

● お支払い方法

代金引換	商品お受け取り時に商品と引き換えに宅配便配送員へ代金をお支払ください。
クレジット	UC、JCB、VISA、MC、DC、NICOS （支払回数は、NICOSのみ1・2・3・6・10・15・20回。それ以外は1回のみ）
銀行振込	法人でのお申し込みに限ります（新規お取り引きの場合は、事前にご登録が必要です。下記までご連絡ください）。 0120-251-528

● 送料

お買い上げ金額の合計が5,000円以上の場合は、全国どこでも送料は無料
5,000円未満の場合は、全国一律525円（消費税込）

● 消耗品カタログのご請求

消耗品のカタログをお送りいたします。上記の電話・FAX・インターネットにてお送り先をご連絡ください。

プリンタの仕様

プリンタの技術的な仕様について記載しています。

●基本仕様

印字方式	フォトマッハジェット
ノズル配列	黒インク :96ノズル カラー :96ノズル（各色）
印字方向	双方向最短距離印刷
解像度	1440dpix 720dpi(最大)
コントロールコード	ESC/Pラスター
紙送り方式	フリクションフィード
入力データバッファ	約256KB

●インク仕様

形態	専用インクカートリッジ	
型番	インクカートリッジ（ブラック） : MC1BK04 インクカートリッジ（イエロー） : MC1Y04 インクカートリッジ（シアン/ライトシアン） : MC1LC04 インクカートリッジ（マゼンタ/ライトマゼンタ）: MC1LM04	
有効期間	個装箱、カートリッジに記載された期限(常温)	
印字品質 保証期限	6ヵ月（プリンタ取り付け後）	
保存温度	保存時 ：-30℃～40℃（個装保存時40℃の場合1ヵ月以内） 輸送時 ：-30℃～60℃（個装輸送時60℃の場合120時間以内、40℃の場合1ヵ月以内）	
カートリッジ 外形寸法	ブラックインクカートリッジ イエローインクカートリッジ	幅25.1mm×奥行き139.6mm×高さ105.3mm 幅25.1mm×奥行き139.6mm×高さ105.3mm
	シアン/ライトシアンインクカートリッジ マゼンタ/ライトマゼンタインクカートリッジ	幅35.1mm×奥行き140.9mm×高さ105.3mm 幅35.1mm×奥行き140.9mm×高さ105.3mm



- インクは-15 ℃以下の環境で長時間放置すると凍結します。万一凍結した場合は、室温（25 ℃）で 3時間以上かけて解凍してから使用してください。
- インクカートリッジを分解したり、インクを詰め替えたりしないでください。

● 用紙仕様

用紙取り扱い上の注意
- 専用紙およびハガキは一般の室温環境下（温度15～25℃、湿度40～60%）で使用してください。
- 折れ曲がり、丸まり、しわ、破れ、毛羽立ちなどがある用紙は使用しないでください。

専用紙

品質（サイズ）	MCマット紙(A4/A3/A3ノビ) MCデザイン光沢紙(A3ノビ) MC写真用紙＜半光沢＞(A4/A3/A3ノビ) MC画材用紙(A3ノビ) 上質普通紙(A4)

普通紙

品質	普通紙　（複写機などに使用される事務用普通紙） 再生紙　（紙質によってはにじむことがありますので､試し印刷をしてから購入することをお勧めします。）
定形用紙サイズ	A3ノビ/A3/B4/A4/B5/A5/A6/レター/リーガル
用紙厚	0.08mm～0.11mm

ハガキ

品質	官製ハガキ
サイズ	100×148mm（通常ハガキ）
	200×148mm（往復ハガキ）
用紙厚	0.23mm以下

- ハガキは、必ず縦方向にセットしてください。
- 往復ハガキは、通常ハガキ（縦置き）を横に2枚並べた状態（方向）でセットしてください。
- 手差しスロット（後）にセットしてください。

● 電気関係仕様

定格電圧	AC100V
入力電圧範囲	AC90～110V
定格周波数	50～60Hz
入力周波数範囲	49.5～60.5Hz
定格電流	1.0A/100V（最大1.6A）
消費電力	連続印刷時平均約26W以下（ISO10561 レターパターン印刷時）待機時15W以下
絶縁抵抗	10MΩ以上（DC500VにてACラインとシャーシ間）
絶縁耐力	AC1.0kVrms 1分またはAC1.2kVrms 1秒（ACラインとシャーシ間）
漏洩電流	0.25mA以下［社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合］
適合規格、規制	国際エナジースタープログラム、高調波抑制対策ガイドライン、VCCIクラスB

● 総合仕様

プリントヘッド寿命	20億ドット（1ノズルあたり）	
温度	動作時	10℃～35℃
	保存時	－20℃～40℃（40℃の場合1ヵ月以内）
	輸送時	－20℃～60℃（60℃の場合120時間以内、40℃の場合1ヵ月以内）
湿度	動作時	20～80%（非結露）
	保存時	20～85%（非結露）
	輸送時	5～85%（非結露）
	この範囲以内で使用してください 湿度（%） 80 55 20 10 27 35 温度（℃） ※専用紙およびハガキについては一般の室温環境下で使用してください。	
プリンタ重量	プリンタ本体22kg ダブルカセットユニット（オプション）約9.5kg	
プリンタ外形寸法	640（W）×439（D）×224（H）mm（本体のみ） 640（W）×704（D）×224（H）mm（用紙カセットにA3サイズ用紙をセットした場合） 640（W）×584（D）×318（H）mm （オプションのダブルカセットユニットを装着し、用紙カセットにA4サイズ紙をセットした場合）	

● 初期化

プリンタは次の3つの方法で、初期化（イニシャライズ）されます。

初期化の種類	方法
ハードウェア	電源を再投入時の初期化です。 プリンタのメカニズムやソフトウェア設定をすべて初期化し、入力データバッファをクリアします。
ソフトウェア	ソフトウェアにより、ESC @（プリンタ初期化）コマンドが送られたときの初期化です。 コントロールコードにより選択された機能や設定された値を、 電源投入時と同じ状態にします。 プリンタのメカニズムは初期化しないで、入力データバッファもクリアしません。
パネル操作	電源スイッチを切断してから10秒以内に再投入したとき、またはプリンタがINIT信号を受信したときの初期化です。 プリントヘッドをキャッピング後に用紙を排紙します。さらに、入力データバッファをクリアします。プリンタのメカニズムは初期化しません。

● パラレルインターフェイス仕様

コンパチビリティモード

データ転送方式	8ビットパラレル
同期方式	外部供給部STROBEパルス信号
ハンドシェイク	ACKNLGおよびBUSY信号
ロジックレベル	入力データおよびコントロール信号はTTLレベルコンパチブル
適合コネクタ	57-30360（アンフェノール）の36ピンプラグまたは同等品 （インターフェイスケーブルは必要最短距離とすること）

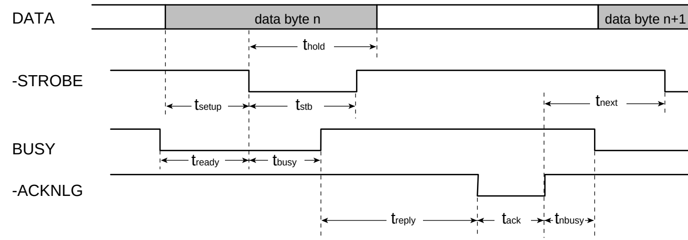
コネクタ端子の信号配列と信号の説明

ピン番号	リターン側 ピン番号	信号名	発信元	機能
1	19	STROBE	コンピュータ	データを読み込むためのストローブパルス。パルス幅は0.5μs以上必要。定常状態はHIGHであり、LOWになった後にデータを読み込む。
2 3 4 5 6 7 8 9	20 21 22 23 24 25 26 27	DATA1 DATA2 DATA3 DATA4 DATA5 DATA6 DATA7 DATA8	コンピュータ	各信号はパラレルデータの1ビット目から8ビット目までの情報を表す。HIGHはデータ1であり、LOWはデータが0であることを示す。
10	28	ACKNLG	プリンタ	LOWは、プリンタがデータを受け取る準備ができていることを表すパルス信号。パルス幅は約1μsまたは3μs。
11	29	BUSY	プリンタ	HIGHは、プリンタがデータを受け取れない状態であることを示す。LOWは、データを受け取れる状態であることを示す。HIGHになるのは次の場合である。 • データエントリー中 • エラー状態
12	28	PE	プリンタ	HIGHは、プリンタに用紙がないことを示す。(ERROR=Lowの場合に有効)
13	28	SLCT	プリンタ	常にHIGH状態。1.0kΩで+5Vにプルアップされている。
14	30	AFXT	コンピュータ	未使用
15	—	NC	—	未使用
16	—	GND	—	ツイストペアリターン用グランド
17	—	Chassis	—	プリンタシャーシのグランド
18	—	Logic H	—	常にHIGH状態3.9kΩで+5Vにプルアップされている。
19〜30	—	GND	—	ツイストペアリターン用グランド
31	30	INIT	コンピュータ	パルス幅50μs以上のLOWパルスの入力でプリンタは初期状態にセットされる。
32	29	ERROR	プリンタ	LOWはプリンタがエラー状態であることを示す。
33	—	GND	—	ツイストペアリターン用グランド
34	—	NC	—	未使用
35	—	+5V	—	常にHIGH状態。1.0kΩで+5Vにプルアップされている。
36	30	SLCTIN	—	未使用


注 意

- リターン側とは、ツイストペアリターンを意味し、信号グランドレベルに接続します。なお、インターフェイスについて、各信号は必ずツイストペア線を使用して、リターン側も必ず結線します。更にこのケーブルにはシールドを行い、コンピュータとプリンタのそれぞれシャーシグランドに接続することがノイズ対策上有利になります。
- インターフェイス条件はすべてTTLレベルを基準とします。各信号の立ち上がり、立ち下がり時間を0.2μs以下とします。
- 各信号のタイミングの詳細は、タイミングチャートを参照してください。
- ACKNLGまたはBUSY信号を無視してデータ転送を行わないでください(プリンタへのデータ転送はACKNLGを確認するか、またはBUSYがLOW状態のときに行う必要があります)。
- LOWアクティブ信号の場合、信号名の上に横棒が入っています。

パラレルインターフェイスタイミングチャート



Parameter	Minimum	Maximum
tsetup	500ns	-
thold	500ns	-
tstb	500ns	-
tready	0	-
tbusy	-	500ns

Parameter	Minimum	Maximum
treply	0	-
tack	500ns	10us
tnbusy	0	-
tnext	0	-

ニブルモード

データ転送方式	IEEE-1284ニブルモード
周期方式	IEEE-1284準拠
ハンドシェイク	IEEE-1284準拠
ロジックレベル	TTLレベル(IEEE-1284 Level 1 device)
データ転送タイミング	IEEE-1284準拠

コネクタ端子の信号配列と信号の説明

ピン番号	リターン側ピン番号	信号名	発信元	機能
1	19	HostClk	コンピュータ	ホスト側のクロック信号
2 3 4 5 6 7 8 9	20 21 22 23 24 25 26 27	DATA1 DATA2 DATA3 DATA4 DATA5 DATA6 DATA7 DATA8	コンピュータ	各信号はパラレルデータの1ビット目から8ビット目までの情報を表す。HIGHはデータ1であり、LOWはデータが0であることを示す。
10	28	PtrClk	プリンタ	プリンタ側のクロック信号
11	29	PtrBusy /DataBit3, 7	プリンタ	プリンタ側のBUSY信号およびリバースチャネルでのデータビット3またはデータビット7。
12	28	AckDataReq /DataBit2, 6	プリンタ	Acknowledgeデータ要求信号およびリバースチャネルでのデータビット2またはデータビット6。
13	28	Xflag /DataBit1, 5	プリンタ	X-flag信号およびリバースチャネルでのデータビット1またはデータビット5。
14	30	HostBusy	コンピュータ	ホスト側のBUSY信号
15	—	NC	—	未使用
16	—	GND	—	ツイストペアリターン用グランド
17	—	Chassis	—	プリンタシャーシのグランド
18	—	Logic H	プリンタ	常時HIGHレベル 3.9kΩで+5Vにプルアップされている。
19～30	—	GND	—	ツイストペアリターン用グランド
31	30	$\overline{\text{INIT}}$	コンピュータ	未使用
32	29	$\overline{\text{Data Avail}}$ /DataBit0, 4	プリンタ	Data available信号およびリバースチャネルでのデータビット0またはデータビット4。
33	—	GND	—	ツイストペアリターン用グランド
34	—	NC	—	未使用
35	—	+5V	プリンタ	常時HIGHレベル 1.0kΩで+5Vにプルアップされている。
36	30	1284-Active	コンピュータ	1284active信号

ECPモード

データ転送方式	IEEE-1284ECPモード
周期方式	IEEE-1284準拠
ハンドシェイク	IEEE-1284準拠
ロジックレベル	TTLレベル(IEEE-1284 Level 1 device)
データ転送タイミング	IEEE-1284準拠

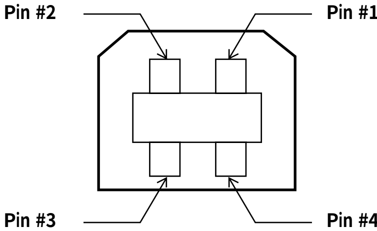
ピン番号	リターン側ピン番号	信号名	発信元	機能
1	19	HostClk	コンピュータ	ホストからプリンタへデータまたはアドレス情報を転送する。
2 3 4 5 6 7 8 9	20 21 22 23 24 25 26 27	DATA1 DATA2 DATA3 DATA4 DATA5 DATA6 DATA7 DATA8	コンピュータ	各信号はパラレルデータの1ビット目から8ビット目までの情報を表す。HIGHはデータ1であり、LOWはデータが0であることを示す。
10	28	PeriphClk	プリンタ	プリンタからホストへデータを転送する。
11	29	PeriphAck	プリンタ	プリンタは本信号をフォワード方向のフロー制御のために使用する。また本信号はリバース方向のデータ信号上に出力されているのがコマンド情報かデータ情報かどうか判断するために使うデータビット9を提供。
12	28	nAckReverse	プリンタ	プリンタはLowにドライブし、nReverseRequestを承認する。
13	28	Xflag	プリンタ	X-flag信号およびリバースチャネルでのデータビット1またはデータビット5。
14	30	HostAck	コンピュータ	ホストは本信号をリバース方向のフロー制御のために使用する。また本信号はフォワード方向のデータ信号上に出力されているのがコマンド情報かデータ情報かどうか判断するために使うデータビット9を提供。
15	―	NC	―	未使用
16	―	GND	―	ツイストペアリターン用グランド
17	―	Chassis	―	プリンタシャーシのグランド
18	―	PeriphLogic H	プリンタ	常時HIGHレベル 3.9kΩで+5Vにプルアップされている。
19～30	―	GND	―	ツイストペアリターン用グランド
31	30	nReverseRequest	コンピュータ	チャンネルをリバース方向に切り替えるために、本信号をLowにする。
32	29	nPeriph Request	プリンタ	本信号はホスト割り込みを発生させるために使用する。
33	―	GND	―	ツイストペアリターン用グランド
34	―	NC	―	未使用
35	―	+5V	プリンタ	常時HIGHレベル 1.0kΩで+5Vにプルアップされている。
36	30	1284-Active	コンピュータ	1284active信号。ECPモード中はHIGH

● USB(Universal Serial Bus)インターフェイス仕様

規格	Universal Serial Bus Specification Revision 1.1 Universal Serial Bus Device Class Definition for Printing Device Version 1.1
転送速度	12Mbps (Full Speed Device)
データフォーマット	NRZI
適合コネクタ	USB Series B
許容ケーブル長	2m

入力信号（コネクタ端子の信号配列と信号の説明）

ピン番号	信号名	入力/出力	機能
1	VCC	ー	ケーブル電源、最大電流100mA
2	-Data	双方向	データ
3	+Data	双方向	データ、1.5kΩの抵抗を経由して+3.3Vにプルアップ
4	Ground	Ground	Ground



用語集

以下に説明されている用語の中には、エプソンプリンタ独自の用語で、一般的に使われている語意とは多少異なるものがあります。

アルファベット

A

AppleTalk（アップルトーク）
Macintosh専用のネットワーク用通信規約、またそのソフトウェア。

A3
297mm（横）×420mm（縦）の用紙サイズ。

A4
210mm（横）×297mm（縦）の用紙サイズ。

A6
105mm（横）×148mm（縦）の用紙サイズ。

B

Bit（ビット）
コンピュータやプリンタが扱う情報（データ量）の単位で「2進数（Binary digit）」の略。実数を2つの数字（0または1）で表す。

Byte（バイト）
コンピュータやプリンタが扱う情報（データ量）の単位。
1Byte=8 Bit（ビット）で構成され、1Byteで英数カナ文字の1文字を表現できる。漢字は種類が多いため、1文字を表現するのに2Byteを必要とする。

B4
157mm（横）×364mm（縦）の用紙サイズ。

B5
182mm（横）×257mm（縦）の用紙サイズ。

C

ColorSync（カラーシンク）
アップルコンピュータ社が提供する、Macintosh用のカラーマネジメント機能のうちの1つ。原画（印刷データ）、ディスプレイ上の表示、印刷結果の色の合わせ込みを行う。ColorSyncの機能を100%発揮させるためには、入力機器（スキャナなど）、印刷データ、ディスプレイ、出力機器（プリンタ）の全てが、ColorSyncに対応している必要がある。

CPI（Characters Per Inch/シーピーアイ）
25.4mm｛1インチ｝の範囲に印字できる文字数を表す単位。文字ピッチを示す単位として使う。

CPL（Characters Per Line/シーピーエル）
1行に印字できる文字数を表す単位。

CPS
（Characters Per Second/シーピーエス）
1秒間に印字できる文字数を表す単位。

D

DPI（Dot Per Inch/ディーピーアイ）
25.4mm｛1インチ｝幅に印字できるドット数を表す単位で、解像度を示す。

DMA（Direct Memory Access）
CPUを介さずに直接メインメモリと周辺装置、あるいは周辺装置間でデータをやりとりする方法。

E

ESC（Escape/エスケープ）
拡張用の制御コード。次に続くコードと組み合わせて1つの機能を実現する。コードの27（〈1B〉H）。

ESC/P（EPSON Standard Code for Printer/イーエスシーピー）
セイコーエプソンが標準化した、ターミナルプリンタ用コントロールコード体系。これにより、プリンタのコントロールを行う。

EtherTalk（イーサトーク）
MacintoshをEthernet（イーサネット）に接続するための AppleTalk の通信規約。LocalTalkでネットワーク接続した場合よりもデータの通信速度が速い。

F

FG線
プリンタとコンピュータとの間の電位差をなくし、動作を安定させるために接続するコード。通常、インターフェイスケーブルのプリンタ側端子の横にケーブルから出ているが、インターフェイスケーブルによっては、FG線がないものもある。

J

JIS(Japanese Industrial Standard/ジス)
日本工業規格で規定した、日本国内の文字コードや漢字コードなどの規格。

K

KByte(Kilo Byte/キロバイト)
データ量の単位。1KByte=1024 Byte。

L

Legal(リーガル)
216mm(横)×356mm(縦)の用紙サイズ。

Letter(レター)
216mm(横)×279mm(縦)の用紙サイズ。

LocalTalk(ローカルトーク)
Macintosh に標準で装備されている、AppleTalkネットワークシステムのうちの1つ。データの通信速度はEtherTalkに比べて遅い。

M

MByte(Mega Byte/メガバイト)
データ量の単位。
1MByte=1024KByte=1024×1024 Byte。

O

OHPシート
オーバーヘッドプロジェクタ用の透明フィルム。

R

RAM(Random Access Memory/ラム)
データなどを読み書きできるメモリ。

ROM (Read Only Memory/ロム)
データなどの読み出し専用のメモリ。

RS-423(アールエス423)
シリアルインターフェイスの規格の1つ。

V

VGA(ヴイジーエー)
もともと、IBM PS/2のグラフィックス制御用チップの名称で、解像度・色数などのディスプレイへの表示能力を示す。VGAを拡張したSVGAという規格もあり、通常は下記の表示能力を持つ。

VGA:640× 480ドット16色
SVGA:800× 600ドット256色
または
1024× 768ドット256色
* 使用しているコンピュータによっては、搭載されるグラフィックアクセラレータの機能に応じて、さらに高解像度・多色表示が可能となる。

数字

16進数
16進法で用いる英数字。一般的には、0〜9まではそのままの数字で、10〜15はA〜Fで表す。

アイウエオ

ア

アイコン
コンピュータの画面上に表示される、ファイルや書類、フォルダなどを象徴する図柄。マウスでこの図柄をクリックなどすることにより、さまざまな命令をコンピュータに指示する。

圧縮(データ圧縮)
1つ、または複数のファイルを1つにまとめて、データ容量を小さくすること。プリンタドライバなどをダウンロードした場合、データが圧縮されていることが多い。圧縮されたデータを使用するには、圧縮されたデータを展開して、元のデータに戻す(解凍)必要がある。

アプリケーションソフトウェア
コンピュータ上で実務処理などを行うためのソフトウェア。
ワープロソフト、表計算ソフト、画像処理ソフトなどがある。

イ

インクカートリッジ
印刷用のインクが入った容器。

インクジェットプリンタ
プリントヘッドのノズル部分からインクを用紙に吹きつけて印刷するプリンタ。

インストーラ
CD-ROMやフロッピーディスクで供給されるデータやソフトなどを自分のコンピュータのハードディスクにコピーし、さらに使用できる状態に環境を自動的に整えるソフト。

印刷可能領域
印刷内容が欠落することなく用紙に印刷されることを保証する領域。この領域を超えて作成されたデータは、印刷されないか、2ページにまたがって印刷される。

インターフェイス
プリンタとコンピュータのように機能や条件の違うもの同士が接する接点（境界面）。また、それらの機器間でデータなどをやりとりするためのハードウェアやソフトウェア、接続仕様。

インターフェイスカード
プリンタに標準装備されているインターフェイス（本機の場合は『パラレル』と『Macintosh用シリアル』）以外に、さらにインターフェイスを増やしたい場合にプリンタに取りつけるカード。目的に合わせて、さまざまなカードが用意されている。

インターフェイスケーブル
プリンタとコンピュータを接続するケーブル。接続するコンピュータの種類によって使用するケーブルが異なる。

インターフェイスコネクタ
インターフェイスケーブルを差し込む端子。

インチ
長さの単位で、1インチは約25.4mm。

カ

改行
印刷位置を次行の左マージン位置に移動すること。

解像度
画質の細かさを表す指標で、一般にDPI（dot per inch; 25.4mm｛1インチ｝あたりのドット数）の単位で表わす。
解像度が大きければそれだけ画質も良くなるが、コンピュータで処理しなければならないデータの容量も多くなり、印刷に時間がかかるようになる。

解凍
圧縮されたデータを展開して、元のファイルに復元すること。

改頁
印刷位置を次ページ先頭の左マージン位置（印字開始位置）に移動すること。

カラーマッチング
原画（印刷データ）、ディスプレイ上の表示、印刷結果の色を合わせ込む機能。

キ

キャッピング
プリントヘッドの乾燥を防ぐためにプリンタが自動的にプリントヘッドにキャップをする機能。

ギャップ調整
黒/カラーインクの吐出位置を調整する機能。この機能を実行することにより、双方向印刷時の縦罫線のズレや、黒インクとカラーインクの印刷位置のズレを補正する。

キャリッジ
プリントヘッドやインクカートリッジを左右に移動させる部分。

給紙
用紙カセットや手差しスロットにセットされている用紙を、ページ先頭位置まで紙送りすること。

ク

クリック
マウスのボタンを“ カチッ ”と1回押すこと。コンピュータのディスプレイ上に表示されたアイコンやボタンを選択する際に行う操作。なお、マウスのボタンを2回続けて“ カチカチッ ”と押すことを、「ダブルクリック」と言う。

クリーニング
プリントヘッドの表面を清掃し、ノズルの詰まりを解消する機能。

コ

コントロールコード
プリンタの機能を制御するためにコンピュータからプリンタ側へ送られるコード（命令符号）。

シ

充てん
プリントヘッドノズル（インク吐出孔）の先端部分までインクを満たして、印刷できる状態にすること。

初期設定値
電源スイッチをオンにしたときに選択される設定。

初期動作
電源スイッチをオンにしたときに行われる、プリンタのウォーミングアップ。プリントヘッドが左右に動き、インクエンドなどのエラー状態を検査する。

シリアルインターフェイス
データを1ビットずつ転送するインターフェイス。本機に標準装備されているシリアルインターフェイスは、Macintosh専用のインターフェイスである。

セ

セルフクリーニング
プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能。

タ

ダウンロード
ホストコンピュータに登録されたデータを、ネットワーク通信などを介して自分のコンピュータに取り出す（コピーする）こと。

ダブルクリック
マウスのボタンを、速い操作で2回連続して“カチカチッ”と押すこと。コンピュータの画面上のフォルダアイコンを開いたり、アプリケーションソフトをアイコンから起動したりする際に行う操作。

チ

チェックボックス
ディスプレイ上に表示されるダイアログボックスやウィンドウの中で、項目（機能）の有効/無効を指定するための四角いマーク。マウスでクリックすることにより、有効⇔無効を切り替えることができる。有効になっている状態は、四角の中に×や4が表示され、無効になっている状態は四角の中が空白になっている。

ノ

ノズル
インクの吐出孔。インクが乾燥したりしてこの孔が詰まると、印刷品質が悪くなる。

ノズルチェックパターン
プリントヘッドのノズル（インク吐出孔）が詰まっていないかどうかを確認するための格子状のパターン（図柄）。格子状のパターンの中に印刷されない箇所(線が途切れている箇所）がある場合は、ノズルが詰まっているので、プリントヘッドのクリーニングを行う必要がある。

ハ

排紙
用紙をプリンタから排出すること。

バッファ
コンピュータから送られてきた印刷データを一時的に蓄えておくメモリ。

パラレルインターフェイス
データ転送を8ビットずつ行う転送方式のインターフェイス。
通常、DOS/V仕様機や、EPSON PCシリーズ/NEC PC-98シリーズでは、このインターフェイスを使ってプリンタと接続する。

フ

フォント（書体）
字体のこと。明朝体・ゴシック体などがある。

プラグアンドプレイ
Windows95で提供される、コンピュータにハードウェア（プリンタなど）を接続するだけで自動的に動作環境が設定されてすぐに使用可能状態になる機能。

プリンタドライバ
アプリケーションソフトウェアの命令をプリンタのコマンドに変換する、システムの一部に組み込むもの（またはソフトウェアの一部）。

プリントヘッド
用紙にインクを吹きつけて印刷する部分（ノズル先端部分）。外部からは見えない位置にある。

ヘ

ページ先頭位置
用紙の一番初めに印刷される位置。

ホ

ポート
プリンタやモデムなどの周辺機器をコンピュータに接続するために使うコネクタやソケット。通常、コンピュータの背面側にある。

マ

マージン
余白のことで、物理的に印刷不可能な用紙上の領域を言う。

マイクロウィーブ機能
行ごとのムラを少なくし、より高品質なグラフィックスイメージを表現する、エプソン独自の機能。

メ

メモリ
情報（データ）を保存する部分。プログラムのような固定された情報を保持するROM（Read Only Memory－読み出し専用メモリ）や、一時的に情報を格納するRAM（Random Access Memory－読み書き可能メモリ）などがある。

ラ

ラジオボタン
ディスプレイ上に表示されるダイアログボックスやウィンドウの中で、複数の選択肢の中から1つを選択するための丸いボタン。選択されていない状態は○、選択されて有効になっている状態は　で表示される。

リ

リセット
バッファをクリアし、各設定値を初期設定値に戻すこと。

レ

連続印刷
電源スイッチのオン･オフ操作およびヘッドクリーニング操作などで動作を中断することなく、印刷し続けること。

ロ

ロジカルシーキング
双方向最短距離印字機能。次の行の印字位置への移動が最短距離になるように判断して改行する。

索引

数字

180度回転印刷（Macintosh） 80

C

ColorSync（Macintosh） 102, 116

D

DMA転送（Windows） 40
DMA（Direct Memory Access）（Windows） 55

E

ECPモード 170
EPSON Monitor3（Macintosh） 119
EPSONプリンタウィンドウ!3（Windows） .. 39, 42
EPSONプリンタウィンドウ（Macintosh） 105
EPSONプリンタポート使用（Windows） 40

I

ICM（Windows） 23

P

PostScript（オプション） 215

S

sRGB（Windows） 23

U

USBデバイスドライバの削除（Windows） 75

あ

アイコン設定（Windows） 47
アンインストール（Macintosh） 125
アンインストール（Windows） 73

い

イエロー（Macintosh） 100
イエロー（Windows） 25
イエローインクエンドランプ 167
色補正なし（Macintosh） 98
色補正なし（Windows） 23
色補正方法（Macintosh） 99
色補正方法（Windows） 24
インク（Macintosh） 84, 97
インク（Windows） 18, 22
インクエンドランプ 167
インクカートリッジ 147
インク残量（Macintosh） 106
印刷可能領域（Macintosh） 81
印刷可能領域（Windows） 29
印刷先のポート（Windows） 61
［印刷］ダイアログ（Macintosh） 84
印刷中止（Macintosh） 79
印刷中止（Windows） 14
印刷データをハードディスクに保存した後、
プリンタへ送信する（Macintosh） 108
印刷に使用するドライバ（Windows） 62
［印刷のプレビュー］ダイアログ（Windows） 21
印刷の方法（Macintosh） 77
印刷の方法（Windows） 9
印刷品質（Macintosh） 97
印刷品質（Windows） 22
印刷部数（Windows） 29
印刷プレビュー（Windows） 18
印刷方向（Macintosh） 80
印刷方向（Windows） 29
印刷前にインクニアエンドを確認する
（Macintosh） 108
印刷前にエラーを確認する（Macintosh） 108
インターフェイスカード 214
インターフェイスカードの取り付け 216

え

エラー通知（Macintosh） 107
エラー表示の選択（Windows） 47

お

オートフォトファイン!4（Macintosh） 86, 101
オートフォトファイン!4（Windows） 19, 23, 26
オーバーラップ（Windows） 34
オーバーラップ印刷（Macintosh） 94
お手入れ 160
オプション給紙装置（Windows） 53
音声通知（Windows） 47

か

ガイドライン印刷（Macintosh） 94
拡大/縮小（Windows） 31
拡大/縮小率（Macintosh） 81
カラー調整（Macintosh） 98
カラー調整（Windows） 23
環境設定（Windows） 39
［環境設定］ダイアログ 107
［環境設定］ダイアログ（Windows） 40
ガンマ（Macintosh） 99
ガンマ（Windows） 24

き

[基本設定]ダイアログ（Windows）.................. 18
逆順印刷（Macintosh）.. 92
逆順印刷（Windows）.. 29
キャッピング 153
ギャップを調整（Macintosh）.......................... 113
ギャップ調整（Windows）.............................39，51
ギャップ調整（操作パネル）............................ 157
給紙経路 132
給紙経路（Macintosh）...................................... 129
給紙経路の選択 133
給紙装置（Macintosh）.. 80
給紙方法（Windows）.. 28
共有プリンタ（Macintosh）.............................. 121
共有プリンタ（Windows）.................................. 64
共有プリンタをモニタさせる（Windows）.......... 47
きれい（Macintosh）.. 86
きれい（Windows）.. 19

く

[クリーニング]スイッチ 165

け

警告通知（Macintosh）...................................... 107

こ

効果（Macintosh）.. 101
効果（Windows）.. 26
コピー印刷ファイル保存フォルダ（Macintosh） 107
コントラスト（Macintosh）.............................. 100
コントラスト（Windows）.................................. 25

さ

彩度（Macintosh）.. 100
彩度（Windows）.. 25
左右反転（Macintosh）.. 98
左右反転（Windows）.. 23

し

シアン（Macintosh）.. 100
シアン（Windows）.. 25
シアンインクエンドランプ 167
色調（Macintosh）.. 101
色調（Windows）.. 26
縮小（Windows）.. 31
縮小率（Macintosh）.. 81
出力用紙（Windows）.. 32
[手動設定]ダイアログ（Windows）.................. 22
順序（Macintosh）.. 93
仕様 226
詳細品情報（Windows）...................................... 18
詳細設定（Macintosh）.. 87
[推奨設定]（Windows）...................................... 19
詳細設定（Windows）.. 20
[詳細設定]ダイアログ（Macintosh）................ 97
[詳細]タブ（Windows）...................................... 61
[詳細]ボタン（Windows）.................................. 18

す

推奨設定（Macintosh）.. 86
スーパー（Macintosh）.. 98
スタンプマーク（Macintosh）............................ 88
スタンプマーク（Windows）.......................31，35
スプールの設定（Windows）.............................. 63
スプールファイル保存フォルダ（Macintosh）... 107
スプールマネージャ（Windows）...................... 12
スムージング（文字/輪郭）（Macintosh）.......... 98
スムージング（文字/輪郭）（Windows）............ 23

せ

セルフクリーニング 153
センタリング（Macintosh）................................ 81
センタリング（Windows）.................................. 29
専用紙 127

そ

操作パネル 164
双方向印刷（Macintosh）.................................... 98
双方向印刷（Windows）...................................... 23

た

タイムアウト設定（Windows）.......................... 62
ダブルカセットユニット 214
ダブルカセットユニットの取り付け 217

つ

通信販売 225
常にRAWデータをスプールする（Windows）...... 41

て

手差し紙厚切り替え 171
手差しスロット（後）.. 143
手差しスロットチェックランプ 167
手差しスロット（前）.. 142
デジタルカメラ（Windows）.............................. 19
デジタルカメラ補正（Macintosh）.................... 86
デジタルカメラ用補正（Macintosh）.............. 101
デジタルカメラ用補正（Windows）.................. 26
[電源]スイッチ 165

電源ランプ 167

と

ドライバによる色補正（Macintosh） 99
ドライバによる色補正（Windows） 23, 24
ドライバの追加（Windows） 62

に

任意倍率（Windows） 32

ね

ネットワークプリンタ（Macintosh） 121
ネットワークプリンタ（Windows） 64

の

ノズルチェック（Windows） 39
ノズルチェックパターン印刷（Macintosh） 109
ノズルチェックパターン印刷（Windows） 48
ノズルチェックパターン印刷（操作パネル） 155

は

バージョンアップ 221
［排紙/エラー解除］スイッチ 165
倍率（Windows） 32
バックグラウンドプリント（Macintosh） 118
速い（Macintosh） 86
速い（Windows） 19
パラレルインターフェイスケーブル 213

ひ

ピアトゥピア接続（Macintosh） 121
ピアトゥピア接続（Windows） 64

ふ

フィットページ（Macintosh） 88
フィットページ（Windows） 32
フォルダ選択（Windows） 41
部数（Macintosh） 84
部数印刷高速化（Windows） 40
部単位で印刷（Macintosh） 92
部単位で印刷（Windows） 29
ブラックインクエンドランプ 167
プリンタID（Windows） 54
プリンタ情報（Windows） 39, 53
プリンタドライバの削除（Windows） 74
プリンタポートの解除（Windows） 62
プリンタポートの割り当て（Windows） 62
［プレビュー］ダイアログ（Macintosh） 95
プログレスメータ（Windows） 13
プログレスメータ表示（Windows） 40
プロファイル（Macintosh） 102

へ

ページ（Macintosh） 84
ヘッドクリーニング（Macintosh） 111
ヘッドクリーニング（Windows） 39, 49

ほ

ポート（Windows） 61
ポートの削除（Windows） 62
ポートの設定（Windows） 63
ポートの追加（Windows） 62
ポスター（Windows） 31, 34

ま

マイクロウィーブ（Macintosh） 98
マイクロウィーブ（Windows） 23
マゼンタ（Macintosh） 100
マゼンタ（Windows） 25
マゼンタインクエンドランプ 167
マッチング方法（Macintosh） 102

め

明度（Macintosh） 100
明度（Windows） 25

も

モード（Macintosh） 84
モード設定（Windows） 18
［モニタの設定］（Windows） 41
.... 47
ダイアログ（Windows） 47

ゆ

ユーザー定義サイズ（Windows） 30
［ユーティリティ］ダイアログ（Windows） 39
輸送 162

よ

用紙カセット1チェックランプ 167
用紙カセット2チェックランプ 167
用紙カセット（オプション） 215
用紙サイズ（Macintosh） 80, 131
用紙サイズ（Windows） 28
用紙サイズ/種類ランプ 168
用紙残量（Macintosh） 106
用紙種類（Macintosh） 84, 97
用紙種類（Windows） 18, 22
［用紙設定］ダイアログ（Macintosh） 80
［用紙設定］ダイアログ（Windows） 28
用紙チェック 169
用紙チェック（Windows） 41

用紙チェックランプ 167
用紙の種類 127
用紙のセット 134

り

［リセット］スイッチ 165

れ

［レイアウト］ダイアログ（Macintosh）.............. 88
［レイアウト］ダイアログ（Windows）................ 31

わ

枠線（Windows）... 34
枠を印刷（Macintosh）.. 93
枠を印刷（Windows）... 33
割り付け（Macintosh）.. 93
割付（Windows）.. 31, 33
割り付け順序（Windows）................................... 33
割付/ポスター（Windows）.................................. 31

お問い合わせ確認票

コピーしてお使いください。
電話にてエプソンインフォメーションセンターへお問い合せいただく際にご使用ください。あらかじめご記入のうえ電話をおかけいただくことにより、トラブルの解決がよりスムーズに行えます。

*印については次のページを参照してください。

プリンタ機種名		
コンピュータメーカー名		
コンピュータOS	□Windows95[*1]	Ver.
	□Windows98[*1]	Ver.
	□WindowsNT4.0	Ver.
	□Windows2000	Ver.
	□MacOS[*2]	Ver.
	□その他	Ver.
接続ケーブル	EPSON製　□パラレル　□USBCB1　□PRCB4N　□PRCB5N　□＃8238	
	その他　□メーカー名	型番
	バッファ、切替機など	□有り □無し
セルフテスト印刷	□正常　□正常でない お問い合せの際は念のため、お手元に印刷結果をご用意ください。	
プリンタドライバ	プリンタドライバのバージョン[*3]	Ver.
	CD-ROM（またはFD）のリビジョン[*4]	Rev.
	TestPageの印刷（Windows95/98/NT4.0/2000のみ） □正常 □正常でない	
	プリンタドライバの再インストール □行った □行っていない	
アプリケーションソフト	メーカー名	
	ソフト名	
	バージョン Ver	
	上記アプリケーションソフトで他のデータを印刷した場合 □正常に印刷できる □正常に印刷できない	
	他のアプリケーションから印刷を行った場合 使用アプリケーション名 □正常に印刷できる □正常に印刷できない	
今回のようなトラブルの現象は以前からありましたか？ □以前からあった □以前はなかった		
今回のようなトラブルはどのくらいの頻度で発生しますか？ □毎回必ず発生する □ほとんどの場合に発生する □発生したりしなかったり		
お客様IDコード（取得済みの方のみ）		プリンタの製造番号[*5]

お問い合わせ確認票記入のために

*1 Windows95/98のバージョン（Ver.）の確認方法

［スタート］から［設定］－［コントロールパネル］を開きます。
［システム］のアイコンをダブルクリックして開き、［情報］（［全般］のタブの画面の［システム］の部分で［Windows95/98］の次に記載されている部分が該当します。

*2 Mac OSバージョン（Ver.）の確認方法

［アップルメニュー］から［このコンピュータについて］を選択します。ウィンドウの右上にバージョンが表示されます。

*3 プリンタドライバのバージョン（Ver.）の確認方法

Windowsの場合
プリンタドライバのプロパティ画面の左下に表示されます。

Macintoshの場合
［印刷］ダイアログや［用紙設定］ダイアログの上部に表示されます。

*4 プリンタドライバのリビジョン（Rev.）の確認方法

お客様がプリンタドライバのインストールに使用されたCD-ROMに記載の「Vol.」が該当します。

*5 プリンタの製造番号の確認方法

プリンタの保証書、もしくはプリンタ本体背面に貼ってあるシールに記載があります。

修理依頼票

お手数をおかけして申し訳ございませんが、迅速・確実な修理をするために、必要事項をご記入の上、必ず製品に添付してください。

☐ 初めての故障
☐ 再修理

機 種 名		製造番号	
お買上店名		お買上日	年　月　日
修理品への添付	☐ 保証書　☐ケーブル（型番：　）☐（　） ☐（　）☐（　）☐（　）		

☆発生日時/頻度について、ご記入ください。

初めて故障した日時	年　月　日
故障が発生するとき	電源オン時・使用開始直後・使用開始後　分/時間してから・電源オフ時
故障頻度	使用開始時のみ・いつも・ときどき（　時間/ 日に　回）・まれ（　週間に　回）

☆故障内容について、文字・イラストなど、具体的にご記入ください。

【お願い】 印刷結果の不具合は、必ず " 印字サンプル " を添付してください。用紙によって発生する場合は、該当紙の添付をお願いします。また、特定のファイルで現象が発生する場合、差し支えなければ、データの添付をお願いいたします。			
故障発生時の用紙	種類：	メーカー：	規格：
平均使用時間	時間/日（　枚/A4相当）or	時間/月（　枚/A4相当）	

☆お客様のコンピュータについてご記入ください。

コンピュータ	メーカー名：　モデル名：
メモリサイズ	標準（　）MB＋増設（　）MB
接続インターフェイス	☐パラレル　☐双方向パラレル　☐SCSI　☐シリアル　☐USB　☐その他 ボード（型番：　メーカー：　） ケーブル（型番：　メーカー：　）

☆故障発生時のソフトウェアをご記入ください。

OS	☐MS-DOS　☐Windows 3.1　☐Windows 95　☐Windows 98　☐Windows NT ☐Windows 2000　☐Mac OS（Ver.　）☐ネットワーク ☐その他（　）（Ver.　メーカー：　）
プリンタドライバ	ドライバ名　Ver.　メーカー：
アプリケーション	アプリケーション名　Ver.　メーカー：

＊対応しているOSは、ご使用の機種により異なります。取扱説明書にてご確認ください。

フリガナ お名前		電話番号　TEL： FAX：	日中の連絡先 TEL：
ご住所	〒		お客様IDコード (取得済みの方のみ)

＊保証期間中の修理依頼については、必ず保証書を添付してください。

FAXオーダーシート

エプソンOAサプライ株式会社 行

ご発注日　　年　　月　　日

このページをコピーしてお使いください。

オーダーシート枚数 合計　　枚の　　枚目

●個人でのお申し込み

フリガナ お名前	TEL.　（　　）	FAX.　（　　）
	E-mail	
ご住所	〒	

●法人でのお申し込み

フリガナ 貴社名	部署名
ご担当者名	E-mai
TEL.　（　　）	FAX.　（　　）
ご住所	〒

●お申し込み商品

商品名	申込番号	数量	標準価格（単価）	小計（数量×標準単価）

●お支払い方法

ご希望のお支払い方法をチェックしてください。

□クレジット　□代金引換　□銀行振替
（※銀行振込は法人での申し込みに限ります）

クレジットカードでお支払いをご希望の方はご記入ください。

□UC　□JCB　□VISA　□MC　□DC(1回払のみ)

□NICOS(ご希望のお支払い回数をチェックしてください。)

支払回数　□1回　□2回　□3回　□6回　□10回
□15回　□20回　□リボルビング払い

カード会員番号(左詰めでご記入ください)

カード有効期限　（西暦） 20　　年　　月

お買上合計金額	
消費税	
送料（税込み）	
お支払い金額合計	

お申し込みFAX番号

0120-557-765

または03-3258-7690/03-3258-1282

★24時間受付★土・日・祝祭日の受付分は翌営業日の手配となります。

夜間指定（PM6:00～8:00）□する□しない　ご希望配達日　月　日
お買い上げ合計金額が5,000円未満の場合は送料525円がかかります。
（標準価格）

No. M9904001

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）
刑法　第148条、第149条、第162条
通貨及証券模造取締法　第1条、第2条　など

電波障害自主規制について　－注意－

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCIルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。(社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準(PC-11-1988)に適合しております。

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

ご注意

(1)　本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
(2)　本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
(3)　本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
(4)　運用した結果の影響については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
(5)　本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
(6)　エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。